



新潟県

---

# 新潟県出身若年層の意識に関する調査 報告書

---

令和8年2月

新潟県知事政策局

． 調査概要	2
． 調査結果 <まとめ>	5
． 調査結果 <詳細>	16
1． 回答者プロフィール	17
2． 首都圏居住者における転居実態	28
3． 家庭や地域を通じた習わし	36
4． 就業実態と就業意識	56
5． 国企業認定制度の認知状況	85
6． 新潟県が若者や女性から選ばれるために必要なこと （自由意見）	99
7． 首都圏居住者におけるUターン意向 （自由意見）	102
【付録】 調査項目	105

## **・ 調査概要**

# 調査概要

## 1. 調査目的

若者、特に若い女性の地方から首都圏への転出が続く中、令和7年版男女共同参画白書によれば、首都圏以外から首都圏に転出した女性は、出身地域において固定的な性別役割分担意識等があったと感じている割合が特に高く、地方から都市への転出につながり、また、地元に戻ることへの心理的障壁となっている可能性があることが指摘されている。

新潟県においても同様の状況が推察され、こうした問題意識の下、中学校卒業時点の新潟県出身の若者を対象とし、取り巻く状況などに関する意識を把握・比較し、新潟県における若者・女性の県内定着に向けた取組の検討材料とする。

## 2. 調査設計

(1) 調査手法：インターネット調査

(2) 対象者： 首都圏居住者  
首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）在住で「新潟県出身」の18-39歳の男女

新潟県居住者  
新潟県在住で「新潟県出身」の18-39歳の男女

本調査では中学卒業時点で新潟県に住んでいた者を「新潟県出身」とする。  
上記 ともに職業、婚姻状況、子どもの有無は不問

(3) 標本数 / 割付： 800サンプル

<割付>		18-29歳	30-39歳	計	(ss)
①首都圏居住者	男性	69	65	400	
	女性	131	135		
新潟県居住者	男性	99	100	400	
	女性	101	100		

(4) 調査実施期間：令和7年11月4日（火）～令和7年11月14日（金）

(5) 調査実施機関：日本インフォメーション株式会社

(6) その他：<新潟県内の圏域区分について>

分析軸として使用した中学校卒業時の新潟県内の圏域は、下記の区分にて設定。

下越地域	新発田市、村上市、胎内市、聖籠町、関川村、粟島浦村
新潟地域	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町
中越地域	長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、加茂市、見附市、燕市、弥彦村、田上町、出雲崎町、刈羽村
魚沼地域	十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町
上越地域	糸魚川市、妙高市、上越市
佐渡地域	佐渡市

## ( 2 ) 調査項目

### 対象者の基本的な属性情報

- 性年代（モニター会員の登録情報から取得）
- 調査協力時点での居住地（都道府県単位）
- 中学卒業時点での居住地（都道府県単位 新潟県内の市町村単位 詳細まで）
- 婚姻状況、子供の有無および人数
- 本人の最終学歴（学生は現在在籍している学校）
- 本人および配偶者の就業状態、雇用形態
- 本人の勤務先の業種、従業員数

### 仕事や暮らしやすさに関する意識・実態

- 仕事に就くにあたり重視したこと（仕事の内容、待遇、ライフステージへの影響等）
- 国による「働きやすさ」に関する企業認定制度の認知、就職活動時に意識したかどうか
- 新潟県が若者や女性に選ばれる地域になるために必要／県がすべきこと（自由回答）

### 親や親戚など周囲の人の言動

- 結婚や子どもを持つこと、地元に残る／地元に戻ってくることにする発言の有無
- 固定的な性別役割分担を押し付けるような発言、状況の有無
- 仕事や就職について、キャリア形成や待遇、ワークライフバランス等を意識した発言の有無

### 首都圏居住者の意識・実態

#### 【首都圏居住者の転居に関する実態】

- 首都圏に住むようになったきっかけ
- 新潟県から転居した理由

#### 【首都圏居住者の新潟県内企業への就職経験・実態】

- 新潟県内の企業で就職した経験の有無 離職した理由

#### 【首都圏居住者の新潟県へのUターンに関する意識】

- 新潟県へのUターン意向の有無、Uターンに関する意見等（自由回答）

### 新潟県居住者の意識・実態

- 新潟県外の企業で就職した経験の有無
- 新潟県内で就職した理由

## **・ 調査結果 <まとめ>**

# まとめ：首都圏居住者の転居の実態

## 首都圏に住むようになったきっかけ

### 全体

「進学」が56.8%、  
「就職」が24.0%、  
「転勤・転職」が12.5%。  
「仕事関連・計」では36.5%。  
「進学」「就職」で合わせて8割超となる。

### 女性

【女性全体】  
「進学」が53.0%、  
「就職」が22.9%、  
「転勤・転職」が14.7%。  
「仕事関連・計」では37.6%。  
30-39歳は「進学」が低い。  
一方、他の属性より「転職」「結婚」が  
高め。

### 男性

【男性全体】  
「進学」が64.2%、  
「就職」が26.1%、  
「転勤・転職」が8.2%。  
「仕事関連・計」では34.3%。  
いずれの年代も「進学」で女性を  
上回る。  
特に18-29歳は「仕事関連・計」が  
低い一方、「進学」が高い。

Q9 首都圏に住むようになったきっかけについて教えてください。（ひとつだけ）

	全体 (n=)	女性			男性		
		女性・計 (266)	年代別		男性・計 (134)	年代別	
			18-29歳 (131)	30-39歳 (135)		18-29歳 (69)	30-39歳 (65)
仕事関連・計	36.5	37.6	35.9	39.3	34.3	26.1	43.0
就職 (初めての就職が首都圏のため等)	24.0	22.9	26.7	19.3	26.1	23.2	29.2
転勤・転職 (起業・独立など含む)	12.5	14.7	9.2	20.0	8.2	2.9	13.8
進学	56.8	53.0	59.5	46.7	64.2	72.5	55.4
結婚	5.0	7.5	4.6	10.4	-	-	-
その他	1.8	1.9	-	3.7	1.5	1.4	1.5

首都圏居住者ベース

# まとめ：首都圏居住者の転居の実態

## 新潟県から転居した理由

### 全体

- 「希望する進学先が少なかったから」：44.8%
- 「地元から離れたかったから」：31.5%
- 「やりたい仕事や就職先が少なかったから」：28.8%
- 「若者が楽しめる場所や施設が少なかったから」：21.0%
- 「親や周囲の人の干渉から逃れたかったから」：18.5%

自分の意思で転居した人は95.0%。

### 女性

- 「希望する進学先が少なかったから」：42.9%
- 「地元から離れたかったから」：28.9%
- 「やりたい仕事や就職先が少なかったから」：26.3%
- 「親や周囲の人の干渉から逃れたかったから」：20.7%
- 「若者が楽しめる場所や施設が少なかったから」：19.9%

女性は男性と比較して、いずれの年代も「親や周囲の人の干渉から逃れたかったから」が高い。

### 男性

- 「希望する進学先が少なかったから」：48.5%
- 「地元から離れたかったから」：36.6%
- 「やりたい仕事や就職先が少なかったから」：33.6%
- 「若者が楽しめる場所や施設が少なかったから」：23.1%
- 「給与・年収が高い仕事が少なかったから」：17.2%

女性より「親や周囲の人の干渉から逃れたかったから」が低い。一方、仕事関連の項目が高い。

Q10 新潟県から転居した（離れた）理由について、当てはまるものをすべてお選びください。（いくつでも） 自分の意志で転居した（離れた）理由についてお考え下さい。

(%)

	全体 (n=)	女性			男性		
		女性・計 (266)	年代別		男性・計 (134)	年代別	
			18-29歳 (131)	30-39歳 (135)		18-29歳 (69)	30-39歳 (65)
自分の意思で転居・計	95.0	94.7	96.9	92.6	95.5	98.6	92.3
希望する進学先が少なかったから	44.8	42.9	51.1	34.8	48.5	56.5	40.0
地元から離れたかったから	31.5	28.9	24.4	33.3	36.6	39.1	33.8
やりたい仕事や就職先が少なかったから	28.8	26.3	25.2	27.4	33.6	27.5	40.0
若者が楽しめる場所や施設が少なかったから	21.0	19.9	21.4	18.5	23.1	24.6	21.5
親や周囲の人の干渉から逃れたかったから	18.5	20.7	19.8	21.5	14.2	11.6	16.9
給与・年収が高い仕事が少なかったから	14.8	13.5	12.2	14.8	17.2	8.7	26.2
キャリアアップのチャンスが少なそうだったから	13.8	13.2	9.2	17.0	14.9	10.1	20.0

首都圏居住者ベース 全体のスコアで上位7項目までを掲載

# まとめ：首都圏居住者の新潟県内での就職実態

## 首都圏居住者の新潟県内企業への就職経験

全体	女性	男性
新潟県内企業に就職したことがある :18.8%	新潟県内企業に就職したことがある :20.3% 特に30-39歳は3割弱と高め。	新潟県内企業に就職したことがある :15.7% いずれの年代も女性を下回る。

Q19 あなたは新潟県内の企業に就職したことがありますか（ひとつだけ） 学生で就職経験ない方は「就職したことがない」を選択してください。（%）

	全体 (n=)	女性		男性			
		女性・計 (266)	年代別		男性・計 (134)	年代別	
			18-29歳 (131)	30-39歳 (135)		18-29歳 (69)	30-39歳 (65)
新潟県内企業に就職したことがある	18.8	20.3	10.7	29.6	15.7	7.2	24.6

首都圏居住者ベース

## 首都圏居住者の新潟県内企業を離職した理由

全体	女性	男性
<ul style="list-style-type: none"> <li>「給与・年収が自分の希望にあっていなかったため」:24.0%</li> <li>「仕事内容が自分の希望とあっていなかったため」/ 「職場の人間関係に問題があったため」:いずれも22.7%</li> <li>「労働時間・休日が自分の希望にあっていなかったため」:20.0%</li> <li>「スキルアップが望めなかったため」: 13.3%</li> </ul> <p>収入や待遇、仕事内容と同程度に「職場の人間関係」を重視。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「職場の人間関係に問題があったため」:25.9%</li> <li>「給与・年収が自分の希望にあっていなかったため」/ 「仕事内容が自分の希望とあっていなかったため」:いずれも22.2%</li> <li>「労働時間・休日が自分の希望にあっていなかったため」:16.7%</li> <li>「スキルアップが望めなかったため」: 14.8%</li> </ul> <p>女性は「職場の人間関係」の重要性が高く、特に30-39歳では「職場の人間関係に問題があったため」が30.0%となった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「給与・年収が自分の希望にあっていなかったため」/ 「労働時間・休日が自分の希望にあっていなかったため」:いずれも28.6%</li> <li>「仕事内容が自分の希望とあっていなかったため」:23.8%</li> <li>「職場の人間関係に問題があったため」:14.3%</li> <li>「スキルアップが望めなかったため」/ 「多様で柔軟な働き方が選択できる職場環境ではなかったため」/ 「自分の学んだことや能力を活かせる仕事ではなかったため」:いずれも9.5%</li> </ul>

Q21 新潟県内企業を離職した理由について教えてください。（いくつでも） 離職したことのない方は「離職したことはない」のみ選択してください。（%）

	全体 (n=)	女性		男性			
		女性・計 (54)	年代別		男性・計 (21)	年代別	
			18-29歳 (14)	30-39歳 (40)		18-29歳 (5)	30-39歳 (16)
離職経験あり・計	89.3	71.4	96.3	60.0	75.0	92.9	97.5
給与・年収が自分の希望にあっていなかったため	24.0	22.2	28.6	20.0	28.6	20.0	31.3
仕事内容が自分の希望とあっていなかったため	22.7	22.2	28.6	20.0	23.8	20.0	25.0
職場の人間関係に問題があったため	22.7	25.9	14.3	30.0	14.3	-	18.8
労働時間・休日が自分の希望にあっていなかったため	20.0	16.7	28.6	12.5	28.6	20.0	31.3
スキルアップが望めなかったため	13.3	14.8	28.6	10.0	9.5	-	12.5
多様で柔軟な働き方が選択できる職場環境ではなかったため	12.0	13.0	21.4	10.0	9.5	20.0	6.3
結婚したり、子供をもっても活躍できる環境ではなかったため	6.7	9.3	14.3	7.5	-	-	-
健康上の理由のため	6.7	9.3	7.1	10.0	-	-	-
家族の転勤のため	6.7	9.3	-	12.5	-	-	-
自分の学んだことや能力を活かせる仕事ではなかったため	5.3	3.7	7.1	2.5	9.5	20.0	6.3

首都圏居住者 かつ 新潟県内企業就職経験者ベース 全体のスコアで上位10項目まで掲載

n=30s未満は参考値

# まとめ：新潟県居住者の就職実態

## 新潟県外企業への就職経験

全体	女性	男性
新潟県外企業に就職したことがある： 13.3%	新潟県外企業に就職したことがある： 14.4% いずれの年代も男性を上回る。	新潟県外企業に就職したことがある： 12.1%

Q20 あなたは新潟県外の企業に就職したことがありますか。(ひとつだけ) 学生で就職経験ない方は「就職したことがない」を選択してください。(%)

	全体 (n=)	女性			男性		
		女性・計	年代別		男性・計	年代別	
			18-29歳	30-39歳		18-29歳	30-39歳
新潟県外企業に就職したことがある	(400)	(201)	(101)	(100)	(199)	(99)	(100)
	13.3	14.4	7.9	21.0	12.1	5.1	19.0

新潟県居住者ベース

## 新潟県内企業で就職した理由

全体	女性	男性
<ul style="list-style-type: none"> <li>「新潟での生活に慣れているから」：49.3%</li> <li>「実家から通えて経済的に楽だから」：30.6%</li> <li>「家族や親戚が県内にいたから」：23.1%</li> <li>「新潟の風土が好きだから」：17.0%</li> <li>「地元貢献したいから」：12.7%</li> </ul> <p>就職経験がある人は93.9%と、現在新潟に居住している有職者の大半となった。 収入、仕事の内容といった、仕事そのものの魅力以上に、新潟県での生活に慣れている・家族や親戚等がいることによるメリットや、地元への愛着を重視。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新潟での生活に慣れているから」：56.3%</li> <li>「実家から通えて経済的に楽だから」：33.9%</li> <li>「家族や親戚が県内にいたから」：27.7%</li> <li>「新潟の風土が好きだから」：14.3%</li> <li>「友人が県内にいたから」：12.5%</li> </ul> <p>18-29歳は「家族や親戚等が県内にいたから」が高め、「友人が県内にいたから」も高め。「親しい人がいる場所」として県内での就職を選んだ可能性が推察される。 30-39歳は、仕事関連も多少挙がるものの、新潟県での生活に慣れている・家族や親戚等がいることが上回る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新潟での生活に慣れているから」：42.7%</li> <li>「実家から通えて経済的に楽だから」：27.4%</li> <li>「新潟の風土が好きだから」：19.7%</li> <li>「家族や親戚が県内にいたから」：18.8%</li> <li>「地元貢献したいから」：17.1%</li> </ul> <p>新潟県での生活に慣れている・家族や親戚等がいることによるメリットが上位である点は女性と同様であるが、女性より「新潟の風土」や「地元への貢献」といった地元への愛着が高め。</p>

Q22 新潟県内企業で就職した理由について教えてください。(いくつでも) (%)

	全体 (n=)	女性			男性		
		女性・計	年代別		男性・計	年代別	
			18-29歳	30-39歳		18-29歳	30-39歳
就職経験あり・計	(229)	(112)	(39)	(73)	(117)	(28)	(89)
新潟での生活に慣れているから	93.9	93.7	94.9	93.2	94.0	100.0	92.1
実家から通えて経済的に楽だから	49.3	56.3	59.0	54.8	42.7	50.0	40.4
家族や親戚が県内にいたから	30.6	33.9	30.8	35.6	27.4	28.6	27.0
新潟の風土が好きだから	23.1	27.7	35.9	23.3	18.8	14.3	20.2
地元貢献したいから	17.0	14.3	20.5	11.0	19.7	17.9	20.2
仕事とプライベートが両立できそうだったから	12.7	8.0	7.7	8.2	17.1	17.9	16.9
希望する職種や業種の求人があったから	11.8	11.6	12.8	11.0	12.0	10.7	12.4
友人が県内にいたから	11.4	10.7	5.1	13.7	12.0	14.3	11.2
希望する給与が得られるから	10.9	12.5	17.9	9.6	9.4	21.4	5.6
配偶者・恋人が県内にいたから	8.7	7.1	5.1	8.2	10.3	-	13.5
	8.7	10.7	12.8	9.6	6.8	7.1	6.7

新潟県居住者 かつ 有職者ベース 全体のスコアで上位10項目までを掲載

n=30s未満は参考値

# まとめ：親や親戚等から言われたことがあるもの

## 親や親戚等から言われたことがあるもの

### 全体

- 「いずれは結婚してほしい」：31.6%
- 「いずれは子供を持ってほしい」：24.5%
- 「いずれは地元に戻ってきてほしい」：20.3%
- 「地元で仕事を探してほしい」：20.0%
- 「地元で進学先を探してほしい」：15.3%

住む場所について指定がない、ライフステージに関する項目が1位・2位を占め、Uターンまたは地元に残る進路選択を求める項目がこれらに次ぐ。

### 女性

ほとんどの項目で、同エリア・同年代の男性を女性が上回る。

なお、「いずれは家を継いでほしい」は、同エリア・同年代の女性を男性が上回る。

女性では居住エリア、年代に関わらず、「いずれは結婚してほしい」が最も高く、3割台となった。

以下、居住エリアや年代で多少前後するが、ほぼ共通して、「いずれは地元に戻ってきてほしい」「いずれは子供を持ってほしい」「地元で仕事を探してほしい」が続く。

これらの項目に加えて、首都圏は「地元に戻ってこなくてもよい」、新潟県は「地元で進学先を探してほしい」が上位。

### 男性

男性も居住エリア、年代に関わらず「いずれは結婚してほしい」が最も高いが、新潟県の18-29歳は「地元で仕事を探してほしい」も同率1位となっている。

「地元に戻ってこなくてもよい」は、首都圏では30-39歳男性、新潟県では18-29歳男性がそれぞれ、同エリア・同年代の女性を上回る。

首都圏において、「いずれは地元に戻ってきてほしい」は、男性は2割台と、女性が男性を上回る。

Q11 親や親戚から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

Q12 親や親戚から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	全体 (n=)	女性				男性			
		居住エリア×年代別							
		首都圏		新潟県		首都圏		新潟県	
		18-29歳 (131)	30-39歳 (135)	18-29歳 (101)	30-39歳 (100)	18-29歳 (69)	30-39歳 (65)	18-29歳 (99)	30-39歳 (100)
いずれは結婚してほしい	31.6	34.4	32.6	36.6	38.0	27.5	32.3	14.1	35.0
いずれは子供を持ってほしい	24.5	27.5	28.1	24.8	31.0	18.8	21.5	9.1	30.0
いずれは地元に戻ってきてほしい	20.3	31.3	29.6	14.9	12.0	24.6	26.2	6.1	14.0
地元で仕事を探してほしい	20.0	19.8	22.2	20.8	19.0	23.2	20.0	14.1	21.0
地元で進学先を探してほしい	15.3	13.7	14.1	25.7	19.0	11.6	6.2	10.1	18.0
地元に戻ってこなくてもよい	15.1	24.4	17.8	4.0	10.0	21.7	23.1	11.1	10.0
一緒に住んでほしい・いずれは一緒に住んでほしい	7.5	6.1	7.4	8.9	8.0	2.9	13.8	3.0	11.0
いずれは家を継いでほしい	7.4	4.6	7.4	2.0	9.0	8.7	10.8	6.1	13.0
結婚したら仕事は辞めた方がよい	1.6	1.5	3.7	1.0	2.0	2.9	1.5	-	-
子供を持ったら仕事は辞めた方がよい	1.5	0.8	2.2	1.0	3.0	2.9	3.1	-	-

Q11「よく言われたことがある」とQ12「時々言われたことがある」の合計値（「特に言われたことはない」を除く） 「その他、以外の項目を掲載

# まとめ：生まれ育った地域であったこと

## 生まれ育った地域であったこと

### 全体

- 「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」：  
35.5%
- 「結婚することや子どもを持つことは当然である」：  
32.5%
- 「家事・育児・介護は女性の仕事」：  
27.5%
- 「性別に合わせた「話し方」「服装」「ふるまい」をしたほうがよい」：  
27.4%
- 「家を継ぐのは男性がよい」：  
27.3%

性別による役割分担に関連する項目は、特に女性に対して負担のかかる内容が上位。

### 女性

ほとんどの項目で、同エリア・同年代の男性を女性が上回る。  
首都圏は18-29歳、30-39歳ともに、大半の項目で新潟県の同年代の女性を上回る。  
首都圏、新潟県ともに、30-39歳が同エリア内の18-29歳を上回る。  
そのため、居住エリア別×性年代別で見ると、首都圏の30-39歳の女性で最も高い項目が多い。  
新潟県の30-39歳の女性が首都圏の同年代の女性を上回る項目は、「自治会などの重要な役割は男性の仕事」「職場でのお茶出しや事務などのサポート業務は女性の仕事」。

### 男性

女性と同様に、首都圏は18-29歳、30-39歳ともに、大半の項目で新潟県の同年代の男性を上回る。  
ただし、男性の30-39歳においては、女性の30-39歳ほどの、居住エリアによる大きな差はみられない。  
男性の中では、首都圏の18-29歳または30-39歳で最も高い項目が多い。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	全体 (n=)	女性				男性			
		居住エリア×年代別							
		首都圏		新潟県		首都圏		新潟県	
		18-29歳 (131)	30-39歳 (135)	18-29歳 (101)	30-39歳 (100)	18-29歳 (69)	30-39歳 (65)	18-29歳 (99)	30-39歳 (100)
地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事	35.5	42.0	56.3	36.6	49.0	23.2	27.7	9.1	24.0
結婚することや子どもを持つことは当然である	32.5	29.8	57.0	29.7	41.0	26.1	33.8	9.1	24.0
家事・育児・介護は女性の仕事	27.5	38.2	44.4	26.7	38.0	21.7	20.0	6.1	11.0
性別に合わせた「話し方」「服装」「ふるまい」をしたほうがよい	27.4	33.6	34.1	32.7	34.0	24.6	20.0	13.1	19.0
家を継ぐのは男性がよい	27.3	24.4	40.0	21.8	37.0	20.3	38.5	5.1	29.0
個人の価値観よりも世間体が大事	26.3	30.5	39.3	21.8	32.0	20.3	26.2	8.1	24.0
自治会などの重要な役割は男性の仕事	23.9	30.5	31.1	29.7	37.0	17.4	15.4	6.1	14.0
学校で先生からの、女子だから・男子だからという状況・言動等	23.9	29.0	26.7	26.7	29.0	23.2	24.6	9.1	20.0
職場でのお茶出しや事務などのサポート業務は女性の仕事	23.6	26.7	38.5	21.8	40.0	11.6	13.8	4.0	19.0
子どもが生まれたら、女性が仕事を控えめにしたほうがよい	16.9	19.1	28.1	13.9	24.0	14.5	12.3	2.0	14.0

Q13「よくあった」とQ14「時々あった」の合計値（「特になし」を除く）

全体で上位10項目までを掲載

# まとめ：仕事に就くにあたり重視したこと

## 仕事に就くにあたり重視したこと

### 全体

- 「**仕事内容が自分の希望にあっているか**」:68.1%
- 「**労働時間や休日といった労働条件が自分の希望にあっているか**」:64.0%
- 「**給与・年収が自分の希望にあっているか**」:60.1%
- 「**自分の学んだことや能力を活かせそうか**」:51.8%
- 「**仕事を通じて自分が成長できそうか**」:35.6%

仕事内容、労働条件、収入に次いで、キャリア形成に関わる要素も重視。

### 女性

首都圏は18-29歳、30-39歳ともに、新潟県の同年代の女性を上回る項目が多い。

新潟県が首都圏の同年代の女性を上回る項目は、「労働時間や休日といった労働条件が自分の希望にあっているか」「多様で柔軟な働き方ができそうか」「転勤がない職場か」「性別・年齢に関係なく働くことができそうか」といった、ワークライフバランスに関する項目が中心。

また、新潟県の18-29歳では「親や家族の意見」も高い。

### 男性

女性と同様に、首都圏は18-29歳、30-39歳ともに、新潟県の同年代の男性を上回る項目が多い。

新潟県が首都圏の同年代の男性を上回る項目は、「転勤がない職場か」「性別・年齢に関係なく働くことができそうか」「親や家族の意見」と、新潟県の女性と近い傾向がみられる。

Q15 仕事に就くにあたり「かなり重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。(いくつでも)  
 Q16 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。(いくつでも)

	全体 (n=)	女性				男性			
		居住エリア×年代別				居住エリア×年代別			
		首都圏		新潟県		首都圏		新潟県	
		18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳
	(800)	(131)	(135)	(101)	(100)	(69)	(65)	(99)	(100)
仕事内容が自分の希望にあっているか	68.1	81.7	71.1	66.3	65.0	76.8	73.8	57.6	52.0
労働時間や休日といった労働条件が自分の希望にあっているか	64.0	72.5	69.6	74.3	66.0	68.1	52.3	50.5	51.0
給与・年収が自分の希望にあっているか	60.1	73.3	60.7	66.3	56.0	63.8	63.1	50.5	45.0
自分の学んだことや能力を活かせそうか	51.8	64.1	52.6	56.4	42.0	55.1	55.4	49.5	37.0
仕事を通じて自分が成長できそうか	35.6	46.6	34.8	43.6	22.0	37.7	50.8	34.3	18.0
多様で柔軟な働き方ができそうか	33.6	45.0	38.5	47.5	25.0	34.8	21.5	30.3	17.0
自己啓発や趣味など、仕事以外の個人の時間が持てそうか	31.6	41.2	27.4	40.6	20.0	39.1	32.3	35.4	18.0
転勤がない職場か	30.3	34.4	33.3	31.7	37.0	21.7	23.1	24.2	29.0
結婚したり、子供をもっても働き続けることができそうか	27.4	39.7	35.6	32.7	32.0	13.0	13.8	17.2	19.0
性別・年齢に関係なく働くことができそうか	22.9	32.8	26.7	33.7	21.0	10.1	16.9	17.2	14.0
親や家族の意見	11.8	13.7	5.9	23.8	8.0	10.1	1.5	13.1	15.0

Q15「かなり重視した」とQ16「ある程度重視した」の合計値(「特になし」を除く) 「その他」以外の項目を掲載

n=30s未満は参考値

# まとめ：仕事や就職先について言われたこと

## 仕事や就職先について言われたこと

### 全体

- 「安定した仕事に就いた方がよい」:53.9%
- 「収入が高い仕事に就いた方がよい」:21.9%
- 「残業がない又は少ない仕事に就いた方がよい」:16.8%
- 「資格を活かせる仕事に就いた方がよい」:16.3%
- 「能力や学歴を活かせる仕事に就いた方がよい」:16.0%

1位の「安定した仕事に就いた方がよい」が、2位以下を大きく上回る。

### 女性

首都圏、新潟県ともに、「安定した仕事に就いた方がよい」「収入が高い仕事に就いた方がよい」は、18-29歳が同エリア内の30-39歳を上回る。

これらの項目は、居住エリアによる差より、年代による差が大きい。

「安定した仕事に就いた方がよい」は、18-29歳において、首都圏、新潟県いずれも、女性が男性を大きく上回る。

新潟県の30-39歳は、「転勤がない仕事に就いた方がよい」が高い。

### 男性

「安定した仕事に就いた方がよい」は、首都圏では18-29歳が30-39歳を上回るが、新潟県では30-39歳が18-29歳を上回る。

「収入が高い仕事に就いた方がよい」は、首都圏では年代による差が小さい一方、新潟県では30-39歳が18-29歳を上回る。

Q17 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q18 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	全体 (n=)	女性				男性			
		居住エリア×年代別							
		首都圏		新潟県		首都圏		新潟県	
		18-29歳 (131)	30-39歳 (135)	18-29歳 (101)	30-39歳 (100)	18-29歳 (69)	30-39歳 (65)	18-29歳 (99)	30-39歳 (100)
安定した仕事に就いた方がよい	53.9	64.1	48.9	60.4	53.0	53.6	49.2	45.5	53.0
収入が高い仕事に就いた方がよい	21.9	31.3	15.6	32.7	12.0	23.2	24.6	11.1	25.0
残業がない又は少ない仕事に就いた方がよい	16.8	19.8	17.0	24.8	17.0	13.0	15.4	13.1	11.0
資格を活かせる仕事に就いた方がよい	16.3	20.6	20.0	20.8	20.0	14.5	9.2	8.1	11.0
能力や学歴を活かせる仕事に就いた方がよい	16.0	17.6	14.1	19.8	15.0	24.6	10.8	16.2	11.0
家庭や子育てと両立しやすい仕事に就いた方がよい	13.6	16.8	14.8	17.8	20.0	8.7	6.2	7.1	12.0
転勤がない仕事に就いた方がよい	13.0	11.5	14.1	12.9	24.0	5.8	9.2	10.1	13.0
地元や親の近くで働いた方がよい	12.5	13.0	12.6	13.9	12.0	15.9	10.8	9.1	13.0
キャリアアップを目指した方がよい	6.4	9.9	7.4	4.0	4.0	7.2	6.2	3.0	8.0
技術的な仕事に就いた方がよい	6.3	4.6	5.2	4.0	8.0	4.3	9.2	7.1	9.0

Q17「よく言われた」とQ18「時々言われた」の合計値（「特になし」を除く） 全体で上位10項目までを掲載

# まとめ：国企業認定制度の認知状況

## 国企業認定制度の認知状況：認知率

- 認知率は、全体では、「くるみん」（18.2%）、「健康経営優良法人」（18.0%）「えるぼし」（15.4%）、「ユースエール」（10.9%）の順に高い。
- 女性は男性より認知率が高め。
- 認知率は、最もスコアが高いものでも、首都圏の30-39歳の女性における「くるみん」の22.2%に留まる。

Q23-26 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）  
【認知あり】

	全体 (n=)	女性				男性			
		居住エリア×年代別							
		首都圏		新潟県		首都圏		新潟県	
		18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳
	(800)	(131)	(135)	(101)	(100)	(69)	(65)	(99)	(100)
くるみん	18.2	20.7	22.2	18.8	21.0	15.9	17.0	12.1	15.0
健康経営優良法人	18.0	22.1	18.6	13.9	19.0	20.2	16.9	15.1	17.0
えるぼし	15.4	15.3	14.9	16.8	18.0	17.4	18.5	10.1	14.0
ユースエール	10.9	10.0	10.3	18.8	10.0	5.8	6.1	10.1	13.0

Q23-26でそれぞれ、「知っていて就職・転職先を選ぶときに意識した」と「知っているが就職・転職先を選ぶときには意識しなかった」の合計値

## 国企業認定制度の認知状況：就職・転職先を選ぶときに意識した人の割合

- 就職・転職先を選ぶときに意識した人の割合は、全体では、「くるみん」（4.1%）、「健康経営優良法人」（3.4%）、「えるぼし」（3.0%）、「ユースエール」（2.1%）の順に高い。
- 「就職・転職先を選ぶときに意識した人の割合は、最もスコアが高いものでも、首都圏の18-29歳の男性における「健康経営優良法人」の7.2%に留まる。

Q23-26 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）  
【認知かつ就職・転職先を選ぶときに意識した】

	全体 (n=)	女性				男性			
		居住エリア×年代別							
		首都圏		新潟県		首都圏		新潟県	
		18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳	18-29歳	30-39歳
	(800)	(131)	(135)	(101)	(100)	(69)	(65)	(99)	(100)
くるみん	4.1	3.1	5.9	5.9	6.0	1.4	6.2	1.0	3.0
健康経営優良法人	3.4	3.8	3.0	2.0	2.0	7.2	3.1	4.0	3.0
えるぼし	3.0	3.8	3.0	5.9	3.0	-	3.1	2.0	2.0
ユースエール	2.1	0.8	0.7	5.9	2.0	-	1.5	3.0	3.0

# まとめ：新潟県が若者や女性から選ばれるために必要なこと ／首都圏居住者のUターンへの意見（自由回答）

## 新潟県が 若者や 女性から 選ばれるために 必要なこと

- 「働きやすさ・待遇の向上」に関しては、特に給与の向上に対する希望が首都圏と新潟県で共通するほか、首都圏では、仕事そのものの選択肢の多さを求める意見がみられる。  
また、首都圏居住者は、働きやすい・待遇が良い仕事が増えるために、「企業誘致」が重要と考える人が多いことが特徴的。
- 「子育て支援の充実」は、首都圏、新潟県で共通して、働きやすい環境づくりや施設の充実等が求められている。
- 「地域の活性化・暮らしやすさの向上」では、首都圏、新潟県で共通して、娯楽が少ないことと、除雪や交通の便に関する不満がみられる。
- 「男女平等の推進・人権意識の向上」では、首都圏、新潟県で共通して、女性の就労に関する古い考えや差別に対する不満がみられる。
- 「若者へのアピール・広報活動の改善」では、首都圏では「新潟の暮らしやすさ・住むメリット」のアピールを求める意見、新潟県では、就職先としての魅力をもっと発信すべきという意見がみられる。

## 首都圏 居住者の Uターンへの 意見

- 首都圏居住者において、Uターン意向がある人のきっかけや目安をみると、若年層～現役世代のうちに戻る可能性が高めな人で主なものは、「仕事関連」「子育て・親の世話」「近い将来の目途を決めて検討」となった。
- 仕事に関連する意見では、Uターンしたいからできるだけ新潟で仕事を探したい人（戻ることが優先）と、条件が合う仕事を確保できればUターンしたい人（仕事への満足度が優先）がそれぞれみられる。  
どちらの立場の人も、首都圏のほうが新潟県より仕事の面で魅力がある前提の意見となっている。
- 子育てのためにUターンする意向がある人では、子育てする環境としては、新潟県のほうが首都圏より魅力がある前提の意見が多い。
- 「あと〇〇年後」「自分が〇〇歳くらいになったら」と近い将来にUターンする目途を決めていて、首都圏への転出自体を一時的なものとする意見もみられる。
- Uターン意向がない人・未定の人をみると、主に「労働環境」「生活面」「人間関係等」「娯楽等の少なさ」に対する不満、「家族・住まいの都合」が挙がる。
- 労働環境に関しては、Uターン意向がある人の仕事や働き方に関する意見と同様に、仕事内容や収入、働きやすさなどの面で、希望にあう仕事が少ないことが挙がる。
- 生活面においては、雪や寒さ、交通の便に対する不満のほか、子供の進路選択に関して不安を感じる意見もみられる。
- 人間関係に関する不満は、家族等との人間関係が良好でない意見と、地元の人々の古い考え方を好まない意見の両方がみられる。
- 娯楽等が少ないことへの不満は、地元に対して好意的な人においてもみられる。
- 首都圏で結婚したり住まいを購入した都合により、「戻れない」意見もみられる。

## **・ 調査結果 < 詳細 >**

# 1 . 回答者プロフィール

# 回答者プロフィール：年代構成 / 性年代構成

## 年代構成

			(%)	
			18-29歳	30-39歳
			(n=)	
全体			50.0	50.0
居住エリア別	首都圏	(400)	50.0	50.0
	新潟県	(400)	50.0	50.0
年代別	男性	(333)	50.5	49.5
	女性	(467)	49.7	50.3
居住エリア×年代別	首都圏×男性	(134)	51.5	48.5
	首都圏×女性	(266)	49.2	50.8
	新潟県×男性	(199)	49.7	50.3
	新潟県×女性	(201)	50.2	49.8
新潟県内居住圏域別 <中学校卒業時>	下越地域	(66)	56.1	43.9
	新潟地域	(340)	53.2	46.8
	中越地域	(221)	45.7	54.3
	魚沼地域	(57)	43.9	56.1
	上越地域	(84)	44.0	56.0
	佐渡地域	(19)	52.6	47.4

n=30s未満は参考値

## 性年代構成

			(%)			
			男性		女性	
			男性18-29歳	男性30-39歳	女性18-29歳	女性30-39歳
			(n=)			
全体			21.0	20.6	29.0	29.4
居住エリア別	首都圏	(400)	17.3	16.3	32.8	33.8
	新潟県	(400)	24.8	25.0	25.3	25.0
新潟県内居住圏域別 <中学校卒業時>	下越地域	(66)	22.7	18.2	33.4	25.7
	新潟地域	(340)	22.1	19.4	31.2	27.4
	中越地域	(221)	19.5	24.4	26.2	29.9
	魚沼地域	(57)	10.6	12.3	33.4	43.8
	上越地域	(84)	23.8	22.6	20.3	33.3
	佐渡地域	(19)	15.8	31.6	36.8	15.8

n=30s未満は参考値

# 回答者プロフィール：首都圏居住者における居住地

- 首都圏居住者における現在の居住地をみると、全体では「東京都」が47.5%と最も高く、以下、「神奈川県」(22.0%)、「埼玉県」(19.3%)、「千葉県」(11.3%)の順。
- 性別による大きな差はみられない。

SCQ1 あなたが現在、お住まいの都道府県を教えてください。(ひとつだけ)

## 首都圏居住者

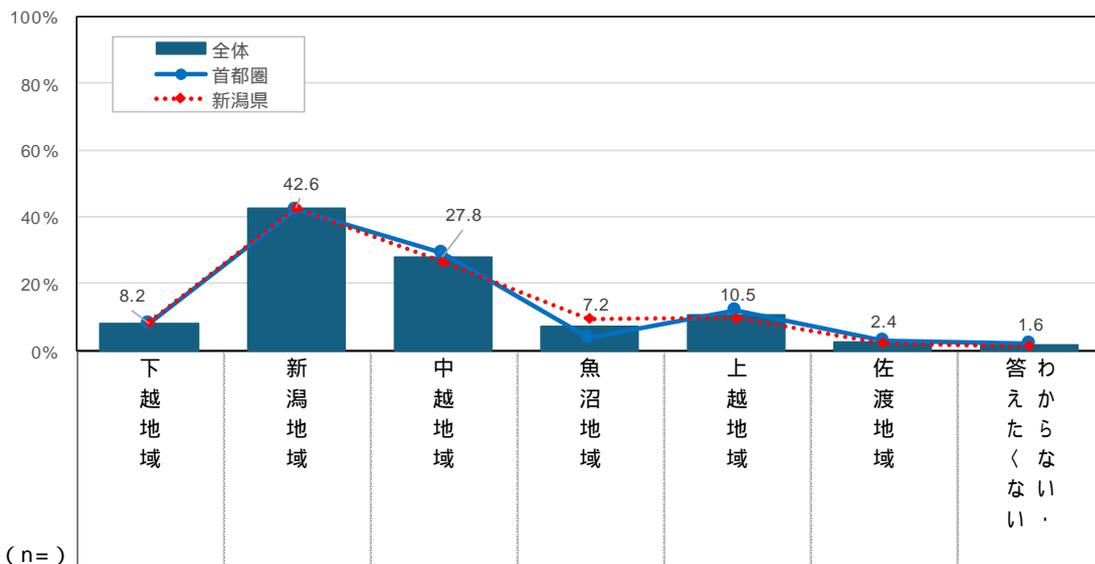
		(%)			
		埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
		(n=)			
首都圏 全体		19.3	11.3	47.5	22.0
性別	男性	17.9	13.4	47.0	21.6
	女性	19.9	10.2	47.7	22.2
年代別	18-29歳	15.5	10.5	47.0	27.0
	30-39歳	23.0	12.0	48.0	17.0
性別×年代別	男性18-29歳	11.6	10.1	50.7	27.5
	男性30-39歳	24.6	16.9	43.1	15.4
	女性18-29歳	17.6	10.7	45.0	26.7
	女性30-39歳	22.2	9.6	50.4	17.8
性別×職業別	男性[有職者]	19.8	15.6	43.8	20.8
	男性[学生]	13.9	8.3	52.8	25.0
	男性[その他(不明含む)]	-	-	100.0	-
	女性[有職者]	15.2	10.6	53.0	21.2
	女性[学生]	28.3	6.5	32.6	32.6
	女性[その他(不明含む)]	45.5	13.6	31.8	9.1

首都圏居住者ベース  
n=30s未満は参考値

# 回答者プロフィール：新潟県出身圏域（中学校卒業時点）

- 出身圏域をみると、全体では「新潟地域」が42.6%と最も高く、「中越地域」（27.8%）が次ぐ。
- 居住エリア別でみると、首都圏、新潟県を問わず、「新潟地域」が他の地域を上回る。

SCQ3 中学卒業時点で住んでいた市町村について教えてください。（ひとつだけ）



n=30以上で  
■ 全体+10pt以上  
■ 全体-10pt以下

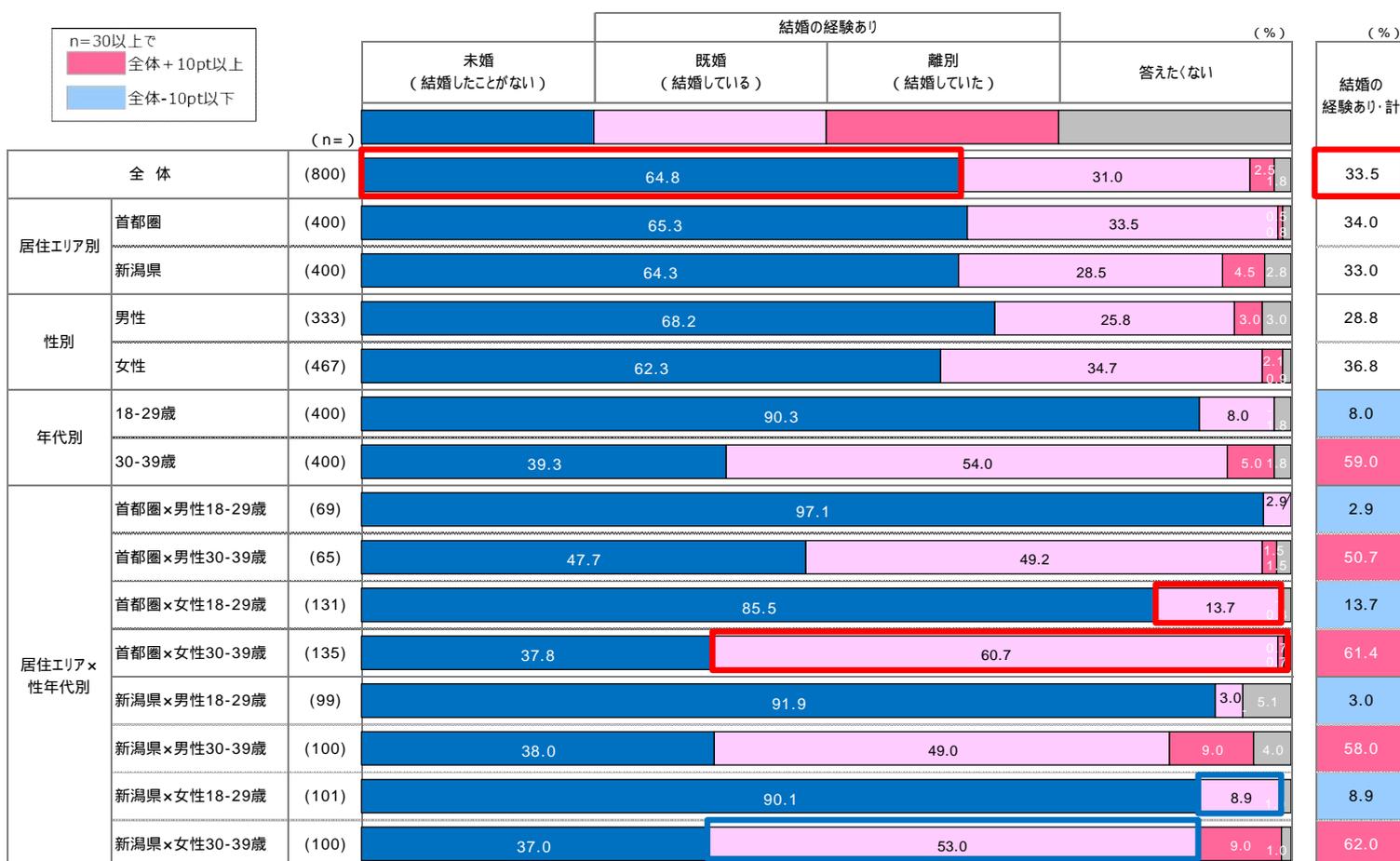
(n=)

		全体	(800)	8.2	42.6	27.8	7.2	10.5	2.4	1.6
居住エリア別	首都圏	(400)	8.2	39.6	28.5	8.3	12.3	2.5	1.3	
	新潟県	(400)	8.5	45.7	27.3	6.2	8.9	2.3	2.0	
性別	男性	(333)	8.1	42.3	29.1	3.9	11.7	2.7	2.1	
	女性	(467)	8.3	42.6	26.5	9.4	9.7	2.1	1.3	
年代別	18-29歳	(400)	9.4	45.3	25.5	6.4	9.3	2.5	2.3	
	30-39歳	(400)	7.4	39.8	30.2	8.1	11.8	2.3	1.0	
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	11.5	49.2	18.7	4.3	13.0	1.4	1.4	
	首都圏×男性30-39歳	(65)	6.1	33.8	38.6	4.6	13.8	3.1	0.0	
	首都圏×女性18-29歳	(131)	9.3	37.4	28.3	9.1	10.7	3.8	1.5	
	首都圏×女性30-39歳	(135)	5.9	39.2	28.1	11.2	12.6	1.5	1.5	
	新潟県×男性18-29歳	(99)	7.0	41.4	30.1	3.0	11.1	2.0	5.1	
	新潟県×男性30-39歳	(100)	8.0	44.0	29.0	4.0	10.0	4.0	1.0	
	新潟県×女性18-29歳	(101)	10.0	56.5	20.8	7.0	3.0	2.0	1.0	
	新潟県×女性30-39歳	(100)	9.0	40.0	28.0	10.0	11.0	1.0	1.0	

# 回答者プロフィール：婚姻状況

- 婚姻状況を見ると、全体では「未婚（結婚したことがない）」が64.8%と最も高く、「既婚（結婚している）」は31.0%となっている。  
なお、現在は離別した人も含めた、結婚経験がある人は33.5%であった。
- 居住エリア別×性年代別で見ると、首都圏の女性はいずれの年代ともに「既婚（結婚している）」の割合が、新潟県の女性をやや上回る。

Q1 あなたの婚姻状況を教えてください。（ひとつだけ）

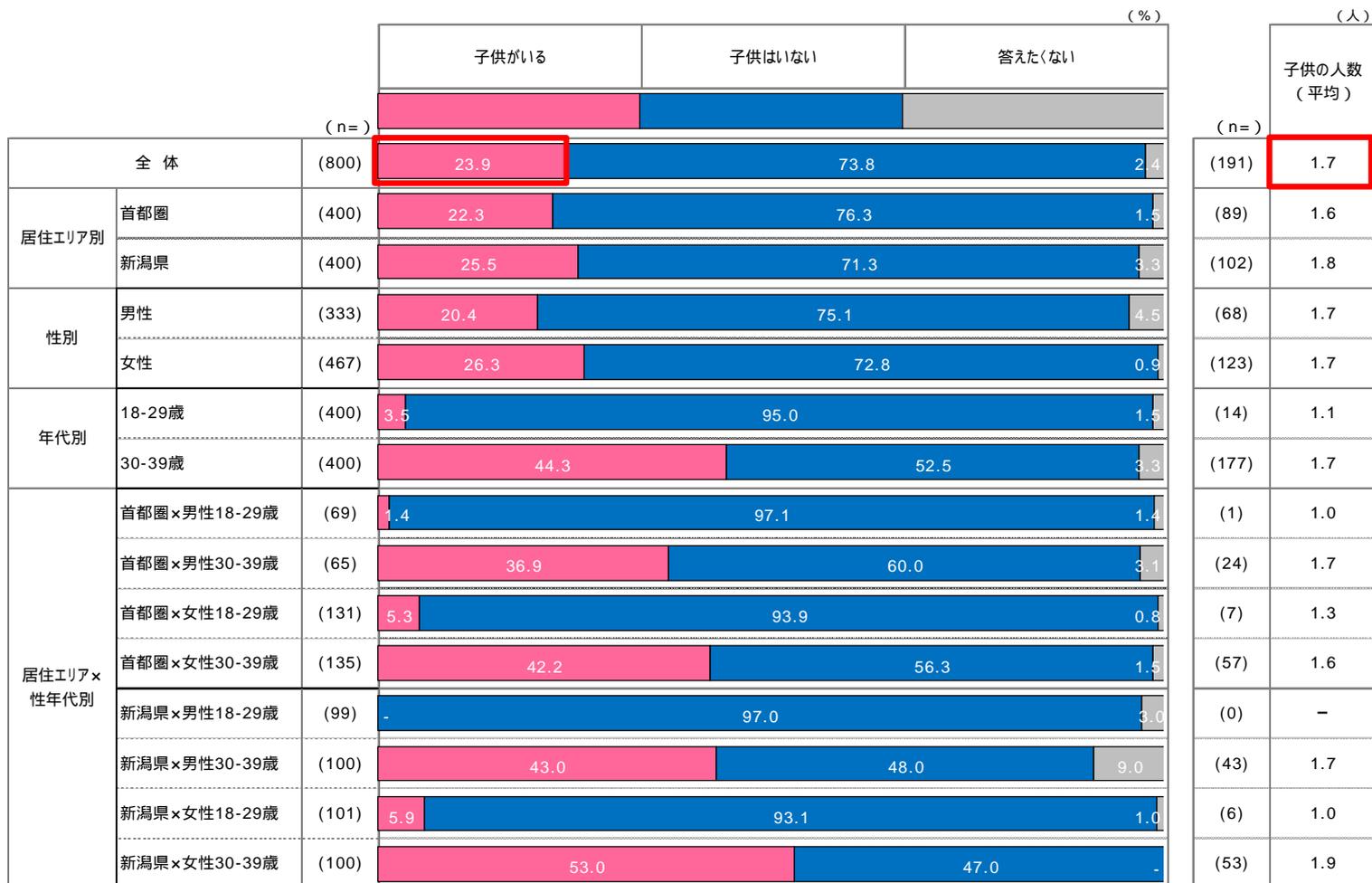


# 回答者プロフィール：子供の有無・人数

- 子供の有無をみると、全体では「子供がいる」が23.9%となっており、子供がいる人における子供の人数は平均1.7人であった。
- 居住エリア別でも、同傾向となっている。

Q2 子供の有無について教えてください。（ひとつだけ）

Q3 子供の人数について教えてください。（数値回答）

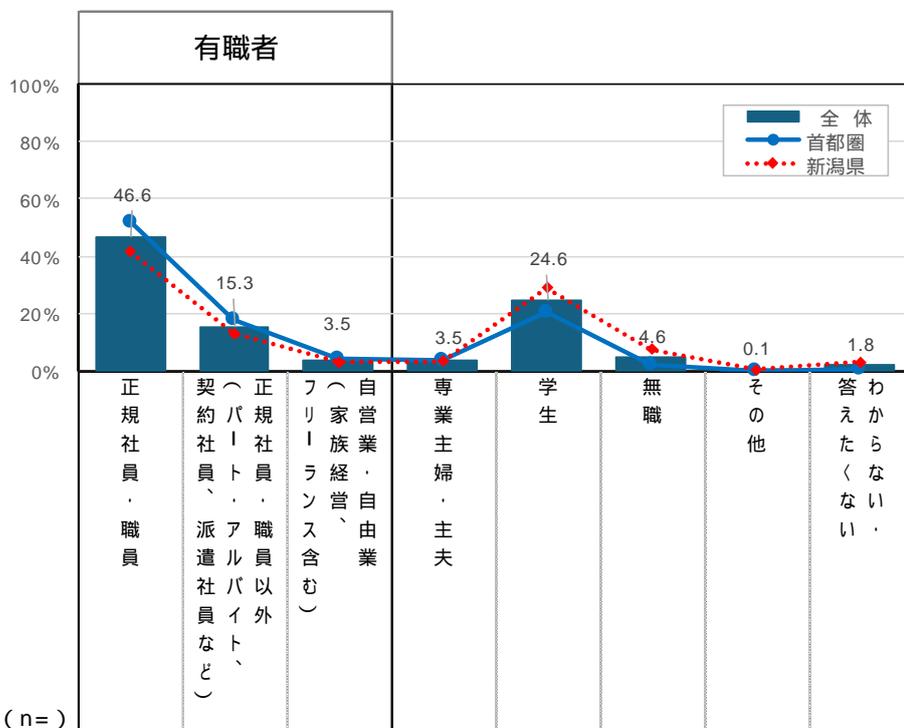


子供がいる人ベース  
n=30未満は参考値

# 回答者プロフィール：本人の就業状態・雇用形態

- 就業状態・雇用形態をみると、全体では「正規社員・職員」が46.6%と最も高く、以下、「学生」(24.6%)、「正規社員・職員以外(パート・アルバイト、契約社員、派遣社員など)」(15.3%)の順。なお、「有職者・計」では65.4%となっている。
- 居住エリア別でみると、首都圏では「有職者・計」が73.6%であるのに対し、新潟県では57.3%となっており、16.3ポイントの差がみられる。

Q4 現在のあなたの就業状況・雇用形態について教えてください。(ひとつだけ)



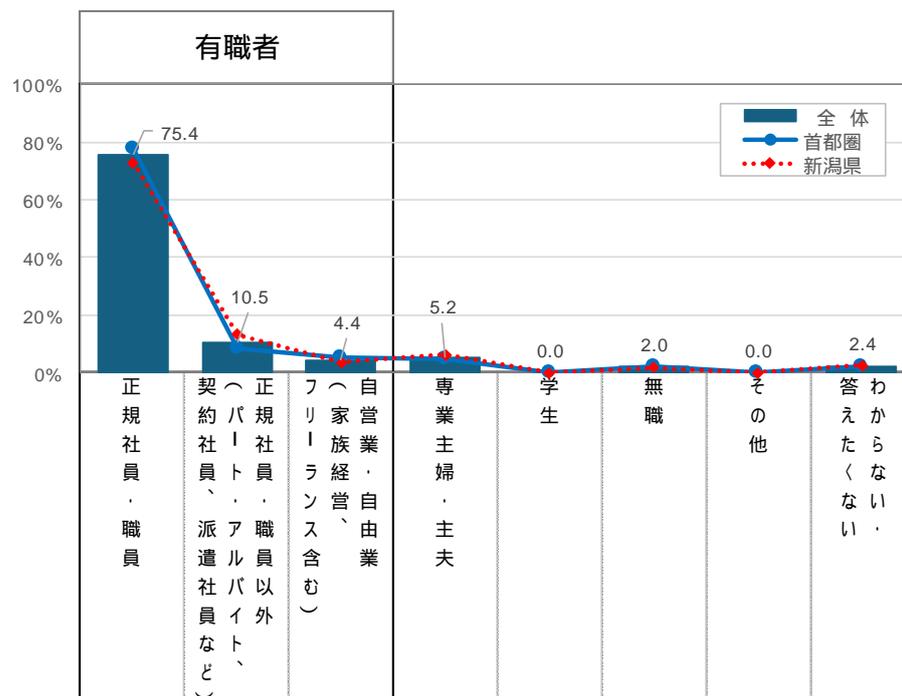
n=30以上で  
 全体+10pt以上  
 全体-10pt以下

		(n=)	正規社員・職員	契約社員・パート・アルバイト、派遣社員など	フリーランス含む)	自営業・自由業	専業主婦・主夫	学生	無職	その他	答えからくない	有職者・計
全体		(800)	46.6	15.3	3.5	3.5	3.5	24.6	4.6	0.1	1.8	65.4
居住エリア別	首都圏	(400)	51.8	17.5	4.3	3.8	20.5	1.8	0.0	0.0	0.5	73.6
	新潟県	(400)	41.5	13.0	2.8	3.3	28.8	7.5	0.3	0.0	3.0	57.3
性別	男性	(333)	51.4	9.3	3.3	0.3	28.8	4.5	0.0	0.0	2.4	64.0
	女性	(467)	43.3	19.5	3.6	5.8	21.6	4.7	0.2	0.0	1.3	66.4
年代別	18-29歳	(400)	35.3	9.5	0.3	0.3	48.8	4.0	0.3	0.0	1.8	45.1
	30-39歳	(400)	58.0	21.0	6.8	6.8	0.5	5.3	0.0	0.0	1.8	85.8
居住エリア×年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	40.6	7.2	0.0	0.0	52.2	0.0	0.0	0.0	0.0	47.8
	首都圏×男性30-39歳	(65)	78.5	9.2	9.2	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	1.5	96.9
	首都圏×女性18-29歳	(131)	47.3	13.7	0.0	0.8	35.1	2.3	0.0	0.0	0.8	61.0
	首都圏×女性30-39歳	(135)	48.9	30.4	8.1	10.4	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	87.4
	新潟県×男性18-29歳	(99)	21.2	7.1	0.0	0.0	60.6	7.1	0.0	0.0	4.0	28.3
	新潟県×男性30-39歳	(100)	71.0	13.0	5.0	1.0	0.0	7.0	0.0	0.0	3.0	89.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	29.7	7.9	1.0	0.0	52.5	5.9	1.0	0.0	2.0	38.6
	新潟県×女性30-39歳	(100)	44.0	24.0	5.0	12.0	2.0	10.0	0.0	0.0	3.0	73.0

# 回答者プロフィール：配偶者の就業状態・雇用形態

- 配偶者のいる人に配偶者の就業状態・雇用形態を確認したところ、全体では「正規社員・職員」が75.4%と最も高く、「正規社員・職員以外（パート・アルバイト、契約社員、派遣社員など）」が10.5%で次いでいる。なお、「有職者・計」では90.3%となっている。
- 居住エリア別で見ると、首都圏では「正規社員・職員以外（パート・アルバイト、契約社員、派遣社員など）」が8.2%であるのに対し、新潟県では13.2%となっており、5.0ポイントの差がみられる。

Q5 配偶者の就業状況・雇用形態について教えてください。（ひとつだけ）



n=30以上で  
全体+10pt以上  
全体-10pt以下

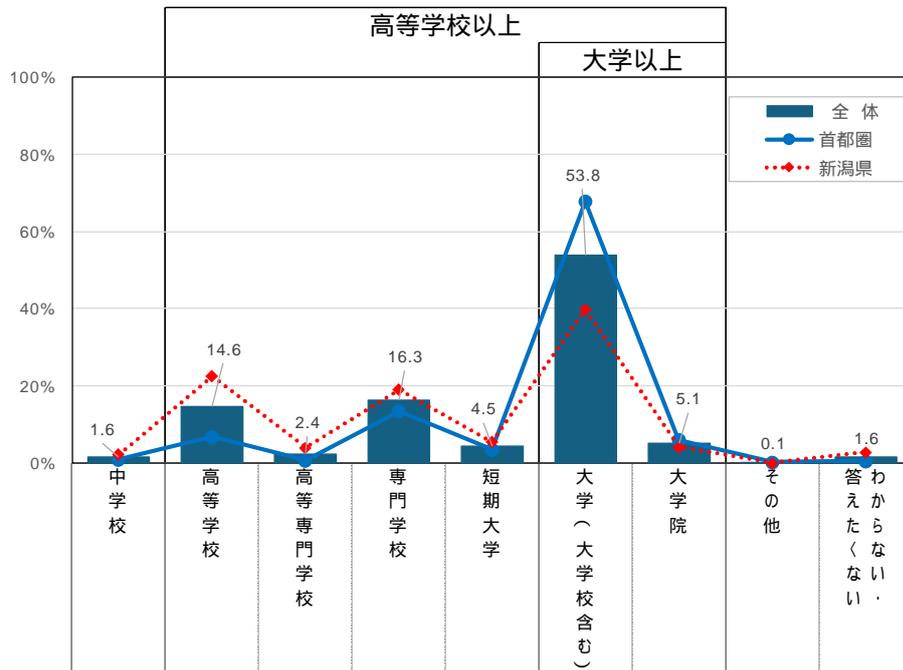
		(n=)	75.4	10.5	4.4	5.2	0.0	2.0	0.0	2.4	90.3
全体		(248)	75.4	10.5	4.4	5.2	0.0	2.0	0.0	2.4	90.3
居住エリア別	首都圏	(134)	77.6	8.2	5.2	4.5	0.0	2.2	0.0	2.2	91.0
	新潟県	(114)	72.8	13.2	3.5	6.1	0.0	1.8	0.0	2.6	89.5
性別	男性	(86)	51.2	23.3	3.5	14.0	0.0	3.5	0.0	4.7	78.0
	女性	(162)	88.3	3.7	4.9	0.6	0.0	1.2	0.0	1.2	96.9
年代別	18-29歳	(32)	84.4	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	97.0
	30-39歳	(216)	74.1	11.1	4.2	6.0	0.0	2.3	0.0	2.3	89.4
居住エリア×性別×年代別	首都圏×男性18-29歳	(2)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	首都圏×男性30-39歳	(32)	46.9	21.9	3.1	18.8	0.0	3.1	0.0	6.3	71.9
	首都圏×女性18-29歳	(18)	88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	首都圏×女性30-39歳	(82)	87.8	3.7	4.9	0.0	0.0	2.4	0.0	1.2	96.4
	新潟県×男性18-29歳	(3)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	新潟県×男性30-39歳	(49)	53.1	22.4	4.1	12.2	0.0	4.1	0.0	4.1	79.6
	新潟県×女性18-29歳	(9)	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	88.9
	新潟県×女性30-39歳	(53)	88.7	5.7	3.8	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	98.2

既婚者ベース  
 n=30未満は参考値

# 回答者プロフィール：最終学歴または在籍中の学校

- 最終学歴または学生の在籍中の学校をみると、全体では「大学（大学校含む）」が53.8%と最も高く、以下、「専門学校」（16.3%）、「高等学校」（14.6%）の順。  
なお、「高等学校以上・計」は96.7%、「大学以上・計」は58.9%となっている。
- 居住エリア別でみると、首都圏では「大学以上・計」が73.8%であるのに対し、新潟県では44.1%となっており、29.7ポイントの差がみられる。

Q6 社会人の方は最終学歴、学生の方は現在通っている学校について教えてください。（ひとつだけ）

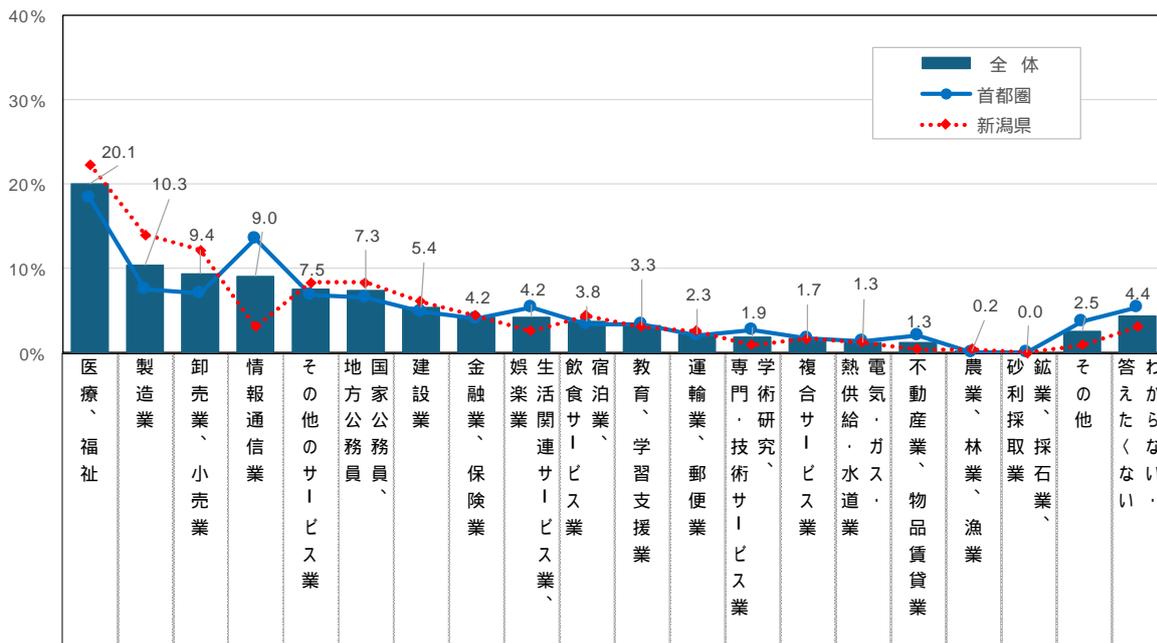


		(n=)	中学校	高等学校	高等専門学校	専門学校	短期大学	大学（大学校含む）	大学院	その他	答えたくない・わからない	高等学校以上・計	大学以上・計
全体		(800)	1.6	14.6	2.4	16.3	4.5	53.8	5.1	0.1	1.6	96.7	58.9
居住エリア別	首都圏	(400)	1.0	6.8	0.8	13.5	3.5	67.8	6.0	0.3	0.5	98.4	73.8
	新潟県	(400)	2.3	22.5	4.0	19.0	5.5	39.8	4.3	0.0	2.8	95.1	44.1
性別	男性	(333)	2.1	17.1	3.0	14.1	3.0	48.9	8.7	0.3	2.7	94.8	57.6
	女性	(467)	1.3	12.8	1.9	17.8	5.6	57.2	2.6	0.0	0.9	97.9	59.8
年代別	18-29歳	(400)	0.8	13.5	2.3	13.0	3.3	61.8	3.8	0.3	1.5	97.7	65.6
	30-39歳	(400)	2.5	15.8	2.5	19.5	5.8	45.8	6.5	0.0	1.8	95.9	52.3
居住エリア×性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	0.0	2.9	0.0	1.4	1.4	85.5	7.2	1.4	0.0	98.4	92.7
	首都圏×男性30-39歳	(65)	1.5	9.2	0.0	18.5	3.1	49.2	16.9	0.0	1.5	96.9	66.1
	首都圏×女性18-29歳	(131)	0.0	3.1	0.0	12.2	2.3	77.9	3.8	0.0	0.8	99.3	81.7
	首都圏×女性30-39歳	(135)	2.2	11.1	2.2	18.5	5.9	57.8	2.2	0.0	0.0	97.7	60.0
	新潟県×男性18-29歳	(99)	1.0	31.3	7.1	16.2	2.0	33.3	5.1	0.0	4.0	95.0	38.4
	新潟県×男性30-39歳	(100)	5.0	18.0	3.0	18.0	5.0	39.0	8.0	0.0	4.0	91.0	47.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	2.0	16.8	2.0	18.8	6.9	52.5	0.0	0.0	1.0	97.0	52.5
	新潟県×女性30-39歳	(100)	1.0	24.0	4.0	23.0	8.0	34.0	4.0	0.0	2.0	97.0	38.0

# 回答者プロフィール：勤務先の業種

- 有職者における勤務先の業種をみると、全体では「医療、福祉」が20.1%と最も高く、以下、「製造業」(10.3%)、「卸売業、小売業」(9.4%)、「情報通信業」(9.0%)の順。
- 居住エリア別でみると、首都圏、新潟県ともに「医療、福祉」が最も高い。
- 性別でみると、男性は「製造業」が17.4%で最も高く、女性は「医療、福祉」が25.2%で最も高い。

Q7 現在のあなたの勤務先の業種について教えてください。(ひとつだけ)



n=30以上で  
■ 全体+10pt以上  
■ 全体-10pt以下

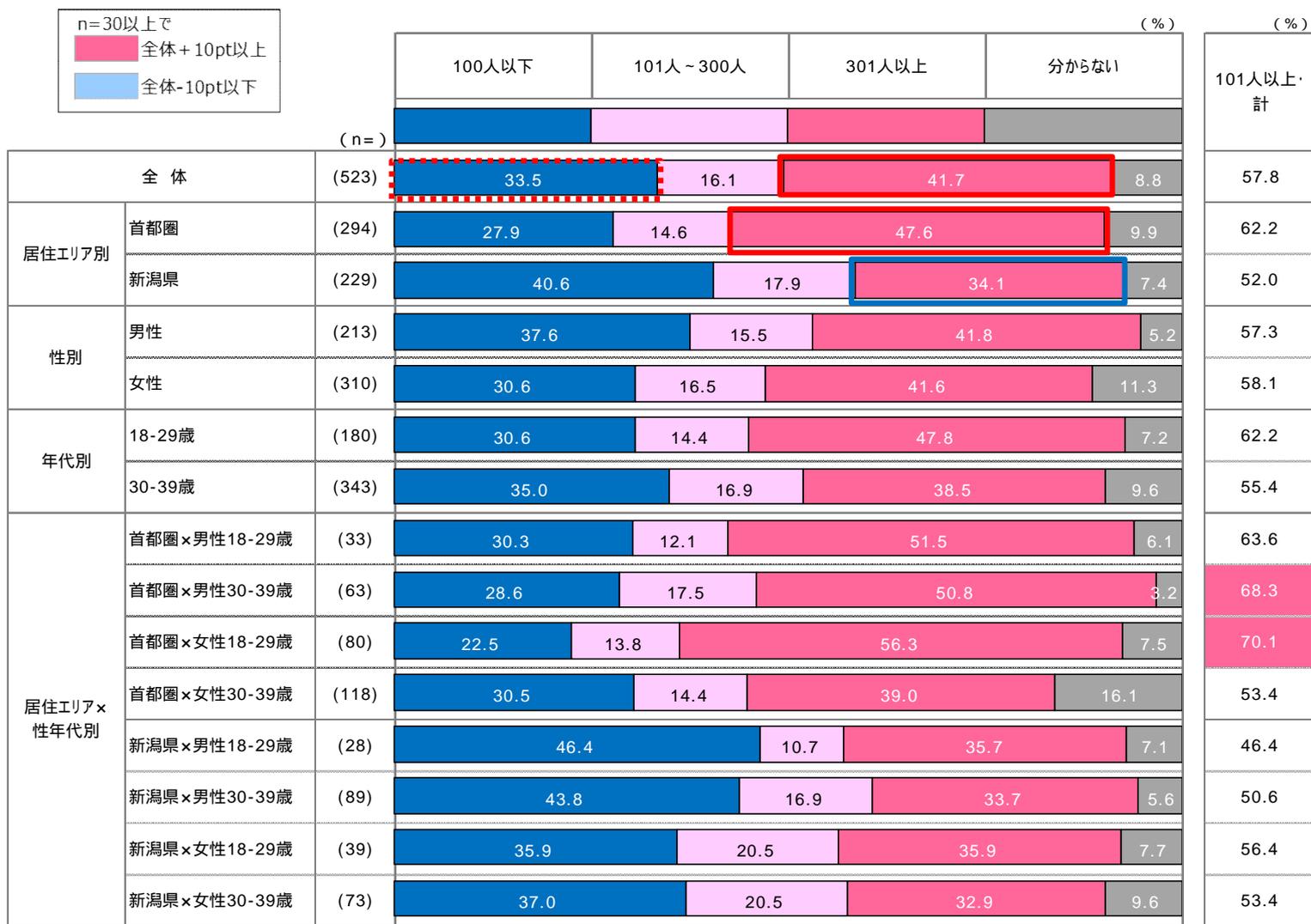
		(n=)	医療、福祉	製造業	卸売業、小売業	情報通信業	その他のサービス業	地方公務員、国家公務員	建設業	金融業、保険業	娯楽業	生活関連サービス業、飲食サービス業	宿泊業、飲食サービス業	教育、学習支援業	運輸業、郵便業	専門・技術サービス業	複合サービス業	熱供給・水道業	電気・ガス・熱供給・水道業	不動産業、物品賃貸業	農業、林業、漁業	砂利採取業	鉱業、採石業、採砂業	その他	答えたくない	わからない
全体		(523)	20.1	10.3	9.4	9.0	7.5	7.3	5.4	4.2	4.2	3.8	3.3	2.3	1.9	1.7	1.3	1.3	0.2	0.0	2.5	4.4				
居住エリア別	首都圏	(294)	18.4	7.5	7.1	13.6	6.8	6.5	4.8	4.1	5.4	3.4	3.4	2.0	2.7	1.7	1.4	2.0	0.0	0.0	3.7	5.4				
	新潟県	(229)	22.3	14.0	12.2	3.1	8.3	8.3	6.1	4.4	2.6	4.4	3.1	2.6	0.9	1.7	1.3	0.4	0.4	0.0	0.9	3.1				
性別	男性	(213)	12.7	17.4	8.5	11.3	5.6	11.3	8.5	2.8	1.9	1.4	3.8	3.3	1.4	1.4	2.8	0.9	0.5	0.0	2.3	2.3				
	女性	(310)	25.2	5.5	10.0	7.4	8.7	4.5	3.2	5.2	5.8	5.5	2.9	1.6	2.3	1.9	0.3	1.6	0.0	0.0	2.6	5.8				
年代別	18-29歳	(180)	20.0	6.1	10.0	10.6	7.8	6.7	6.1	6.1	3.9	6.7	2.2	1.7	2.2	1.7	1.1	0.6	0.0	0.0	3.9	2.8				
	30-39歳	(343)	20.1	12.5	9.0	8.2	7.3	7.6	5.0	3.2	4.4	2.3	3.8	2.6	1.7	1.7	1.5	1.7	0.3	0.0	1.7	5.2				
居住エリア×性別年代別	首都圏×男性18-29歳	(33)	9.1	3.0	6.1	39.4	0.0	6.1	9.1	3.0	3.0	0.0	3.0	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	3.0				
	首都圏×男性30-39歳	(63)	14.3	17.5	3.2	14.3	6.3	9.5	6.3	3.2	3.2	1.6	3.2	3.2	1.6	0.0	4.8	1.6	0.0	0.0	3.2	3.2				
	首都圏×女性18-29歳	(80)	23.8	6.3	10.0	7.5	8.8	6.3	5.0	6.3	6.3	7.5	0.0	2.5	2.5	1.3	0.0	1.3	0.0	0.0	3.8	1.3				
	首都圏×女性30-39歳	(118)	19.5	4.2	7.6	10.2	7.6	5.1	2.5	3.4	6.8	2.5	5.9	1.7	3.4	2.5	0.8	3.4	0.0	0.0	2.5	10.2				
	新潟県×男性18-29歳	(28)	3.6	14.3	14.3	0.0	10.7	14.3	10.7	3.6	0.0	3.6	7.1	3.6	0.0	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6				
	新潟県×男性30-39歳	(89)	15.7	23.6	11.2	2.2	5.6	13.5	9.0	2.2	1.1	1.1	3.4	4.5	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	0.0	0.0	1.1	1.1			
	新潟県×女性18-29歳	(39)	33.3	2.6	10.3	0.0	10.3	2.6	2.6	10.3	2.6	12.8	2.6	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	5.1			
	新潟県×女性30-39歳	(73)	31.5	8.2	13.7	6.8	9.6	2.7	2.7	4.1	5.5	4.1	1.4	1.4	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	4.1				

有職者ベース  
 n=30未満は参考値  
 「その他のサービス業」は、「学術研究、専門・技術 / 宿泊業、飲食 / 生活関連、娯楽 / 教育、学習支援業 / 医療、福祉 / 複合」いずれにも該当しないもの  
 全体のスコアで降順に並び替え

# 回答者プロフィール：勤務先の従業員数

- 有職者における勤務先の従業員数をみると、全体では「301人以上」が41.7%で最も高く、「100人以下」が33.5%で次いでいる。
- 居住エリア別でみると、首都圏では「301人以上」が47.6%であるのに対し、新潟県では34.1%となっており、13.5ポイントの差がみられる。

Q8 あなたのお勤め先の全従業員数について教えてください。（ひとつだけ）



有職者ベース  
n=30s未満は参考値

## **2 . 首都圏居住者における転居実態**

# 首都圏居住者が首都圏に住むようになったきっかけ 全体

- 首都圏居住者が首都圏に住むようになったきっかけをみると、全体では「進学」が56.8%と最も高く、以下、「就職（初めての就職が首都圏のため等）」（24.0%）、「転勤・転職（起業・独立など含む）」（12.5%）の順。なお、「仕事関連・計」では36.5%となった。
- 年代別でみると、18-29歳は「進学」が64.0%となっている。
- 性別でみると、「仕事関連・計」は男性が34.3%であるのに対し、女性は37.6%と大きな差はみられない。
- 居住地別でみると、千葉県は「仕事関連・計」が51.1%と、他の都県を大きく上回る。

Q9 首都圏に住むようになったきっかけについて教えてください。（ひとつだけ）

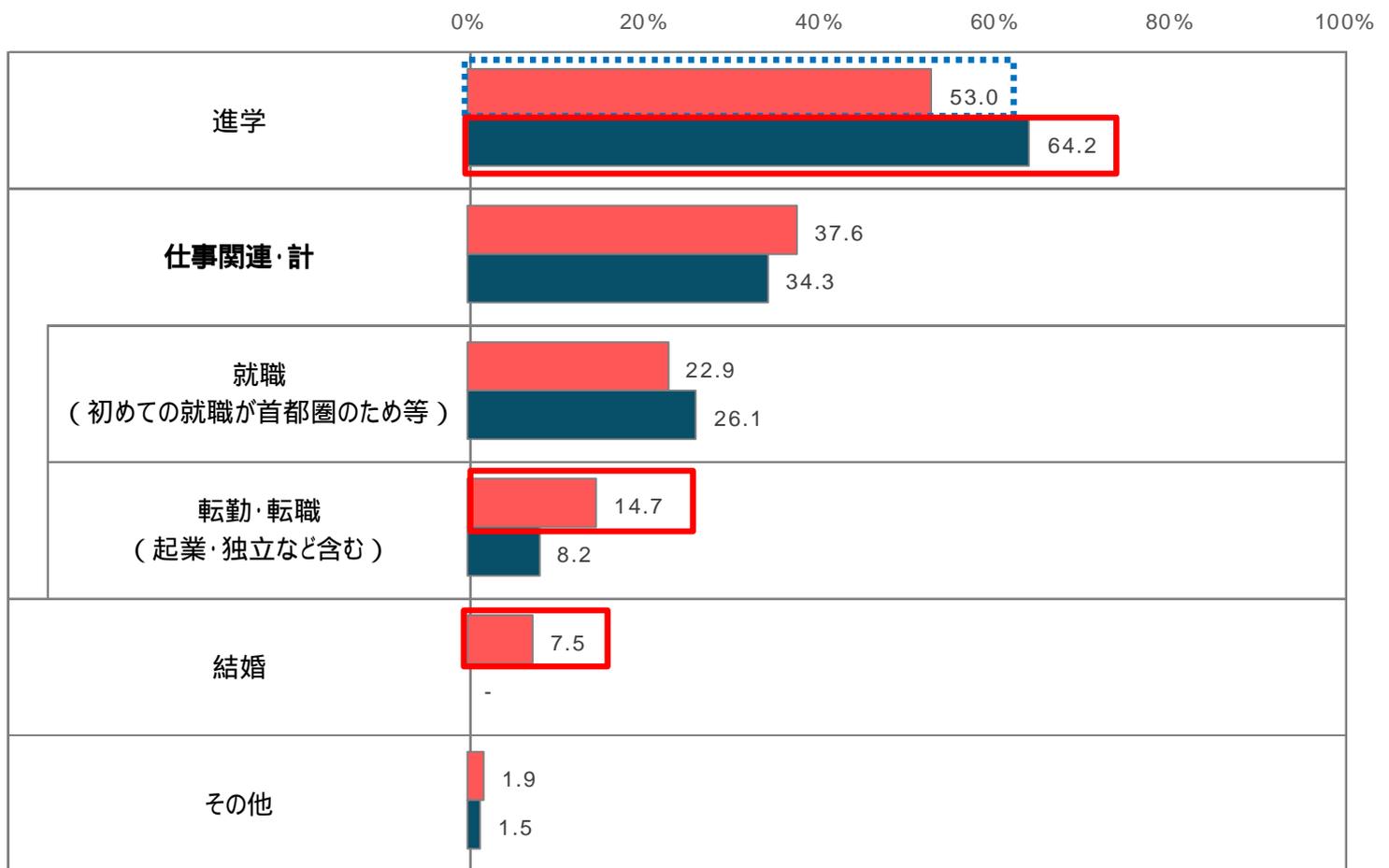
	(n=)	仕事関連 (%)					仕事関連・計 (%)
		進学	就職 (初めての就職が 首都圏のため等)	転勤・転職 (起業・独立など含む)	結婚	その他	
首都圏 全体	(400)	56.8	24.0	12.5	5.0	1.8	36.5
年代別	18-29歳	64.0	25.5	7.0	3.0	0.5	32.5
	30-39歳	49.5	22.5	18.0	7.0	3.0	40.5
性別	男性	64.2	26.1	8.2	1.5	-	34.3
	女性	53.0	22.9	14.7	7.5	1.9	37.6
性× 年代別	男性18-29歳	72.5	23.2	2.9	1.4	-	26.1
	男性30-39歳	55.4	29.2	13.8	1.5	-	43.0
	女性18-29歳	59.5	26.7	9.2	4.6	-	35.9
	女性30-39歳	46.7	19.3	20.0	10.4	3.7	39.3
性別× 職業別	男性[有職者]	51.0	35.4	11.5	2.1	-	46.9
	男性[学生]	100.0	-	-	-	-	-
	男性 [その他(不明含む)]	50.0	50.0	-	-	-	50.0
	女性[有職者]	46.5	27.8	16.7	7.6	1.5	44.5
	女性[学生]	97.8	2.2	-	-	-	2.2
	女性 [その他(不明含む)]	18.2	22.7	27.3	22.7	9.1	50.0
居住地別	埼玉県	62.3	16.9	13.0	5.2	2.6	29.9
	千葉県	44.4	31.1	20.0	2.2	2.2	51.1
	東京都	53.7	25.3	13.2	6.3	1.6	38.5
	神奈川県	64.8	23.9	6.8	3.4	1.1	30.7

首都圏居住者ベース  
n=30未満は参考値

# 首都圏居住者が首都圏に住むようになったきっかけ 性別

- 首都圏居住者が首都圏に住むようになったきっかけを性別で見ると、男女ともに「進学」が最も高く、「就職（初めての就職が首都圏のため等）」が次いでいる。
- 男女間で比較すると、「進学」は女性が53.0%であるのに対し、男性では64.2%と差がみられる。一方、「転勤・転職（起業・独立など含む）」、「結婚」は女性が男性を上回る傾向がみられる。

Q9 首都圏に住むようになったきっかけについて教えてください。（ひとつだけ）



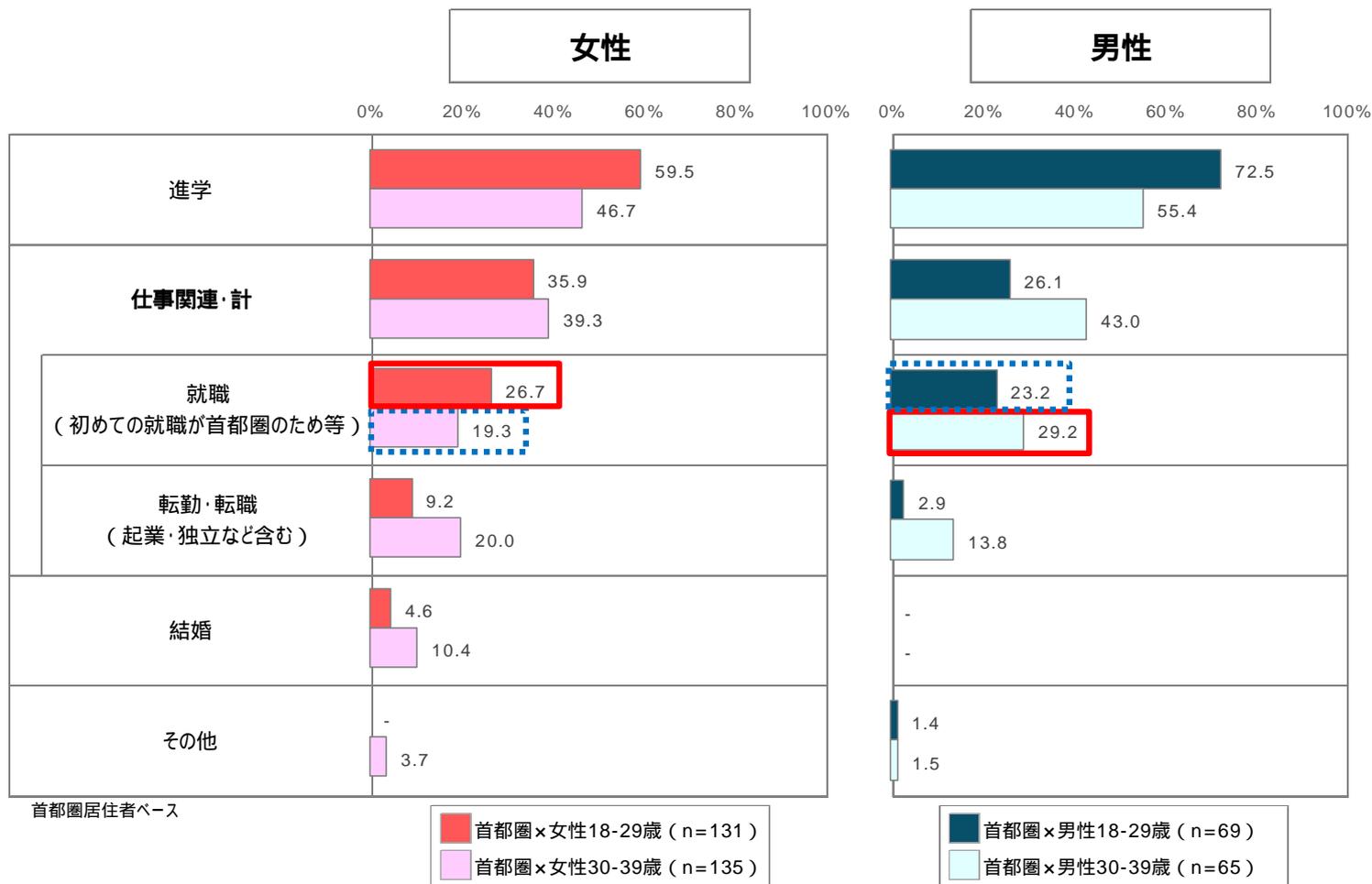
首都圏居住者ベース

■ 首都圏×女性 (n=266) ■ 首都圏×男性 (n=134)

# 首都圏居住者が首都圏に住むようになったきっかけ 性別×年代別

■ 首都圏居住者が首都圏に住むようになったきっかけについて性別×年代別でみると、「就職（初めての就職が首都圏のため等）」は、女性では18-29歳が30-39歳を上回るのに対し、男性では18-29歳が30-39歳を下回り、男女間での違いがみられる。

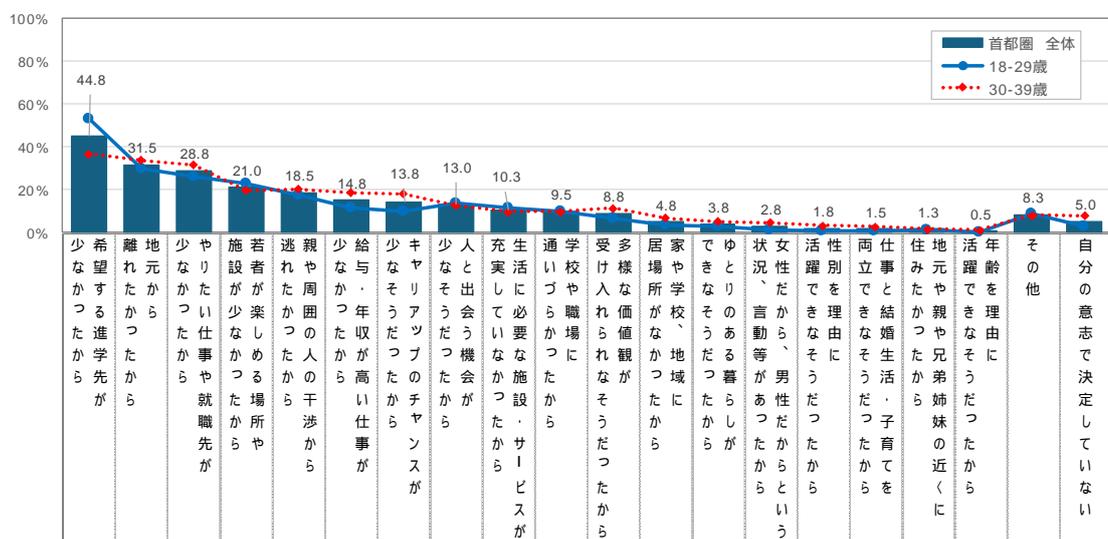
Q9 首都圏に住むようになったきっかけについて教えてください。（ひとつだけ）



# 首都圏居住者が新潟県から転居した理由 全体

- 首都圏居住者が新潟県から転居した理由をみると、全体では「希望する進学先が少なかったから」が44.8%と最も高く、以下、「地元から離れたかったから」(31.5%)、「やりたい仕事や就職先が少なかったから」(28.8%)の順。なお、「自分の意思で転居・計」は95.0%となった。
- 年代別でみると、18-29歳は「希望する進学先が少なかったから」が53.0%で全体をやや上回る。一方、30-39歳は「やりたい仕事や就職先が少なかったから」が31.5%で全体をやや上回る。

Q10 新潟県から転居した(離れた)理由について、当てはまるものをすべてお選びください。(いくつでも) 自分の意志で転居した(離れた)理由についてお考え下さい。



n=30以上で  
■ 全体+10pt以上  
■ 全体-10pt以下

		(n=)	44.8	31.5	28.8	21.0	18.5	14.8	13.8	13.0	10.3	9.5	8.8	4.8	3.8	2.8	1.8	1.5	1.3	0.5	8.3	5.0	95.0
首都圏 全体	(400)																						
年代別	18-29歳	(200)	53.0	29.5	26.0	22.5	17.0	11.0	9.5	13.5	11.0	9.5	6.5	3.0	2.5	1.0	0.5	0.5	1.0	0.0	8.5	2.5	97.5
	30-39歳	(200)	36.5	33.5	31.5	19.5	20.0	18.5	18.0	12.5	9.5	9.5	11.0	6.5	5.0	4.5	3.0	2.5	1.5	1.0	8.0	7.5	92.5
性別×年代別	男性18-29歳	(69)	56.5	39.1	27.5	24.6	11.6	8.7	10.1	13.0	5.8	10.1	4.3	5.8	2.9	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	1.4	98.6
	男性30-39歳	(65)	40.0	33.8	40.0	21.5	16.9	26.2	20.0	15.4	13.8	7.7	10.8	7.7	9.2	3.1	3.1	3.1	1.5	0.0	4.6	7.7	92.3
	女性18-29歳	(131)	51.1	24.4	25.2	21.4	19.8	12.2	9.2	13.7	13.7	9.2	7.6	1.5	2.3	0.8	0.8	0.8	1.5	0.0	11.5	3.1	96.9
	女性30-39歳	(135)	34.8	33.3	27.4	18.5	21.5	14.8	17.0	11.1	7.4	10.4	11.1	5.9	3.0	5.2	3.0	2.2	1.5	1.5	9.6	7.4	92.6
性別×職業別	男性[有職者]	(96)	40.6	39.6	43.8	26.0	18.8	22.9	16.7	14.6	12.5	7.3	9.4	8.3	8.3	3.1	2.1	2.1	1.0	0.0	3.1	5.2	94.8
	男性[学生]	(36)	72.2	27.8	5.6	16.7	2.8	2.8	11.1	13.9	2.8	13.9	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	2.8	97.2
	男性[その他(不明含む)]	(2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	女性[有職者]	(198)	37.4	29.8	30.8	21.2	22.7	16.2	16.2	14.1	11.1	10.1	9.6	3.5	3.5	3.0	2.0	2.0	1.0	0.5	11.6	4.5	95.5
	女性[学生]	(46)	78.3	30.4	8.7	17.4	13.0	2.2	0.0	8.7	10.9	8.7	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	4.3	0.0	100.0
	女性[その他(不明含む)]	(22)	18.2	18.2	22.7	13.6	18.2	13.6	13.6	4.5	4.5	9.1	18.2	9.1	0.0	9.1	4.5	0.0	4.5	4.5	13.6	22.7	77.3
居住地別	埼玉県	(77)	42.9	36.4	20.8	11.7	11.7	9.1	9.1	6.5	5.2	7.8	5.2	2.6	1.3	2.6	1.3	0.0	1.3	0.0	10.4	10.4	89.6
	千葉県	(45)	40.0	33.3	35.6	24.4	11.1	17.8	11.1	11.1	15.6	11.1	8.9	8.9	6.7	4.4	0.0	2.2	2.2	0.0	4.4	11.1	88.9
	東京都	(190)	43.2	30.0	32.6	22.1	22.1	14.2	18.4	17.4	10.0	8.9	10.5	5.8	3.2	2.6	2.1	2.1	1.6	1.1	8.4	2.6	97.4
	神奈川県	(88)	52.3	29.5	23.9	25.0	20.5	19.3	9.1	10.2	12.5	11.4	8.0	2.3	5.7	2.3	2.3	1.1	0.0	0.0	8.0	2.3	97.7

首都圏居住者ベース  
n=30未満は参考値  
全体のスコアで降順に並び替え

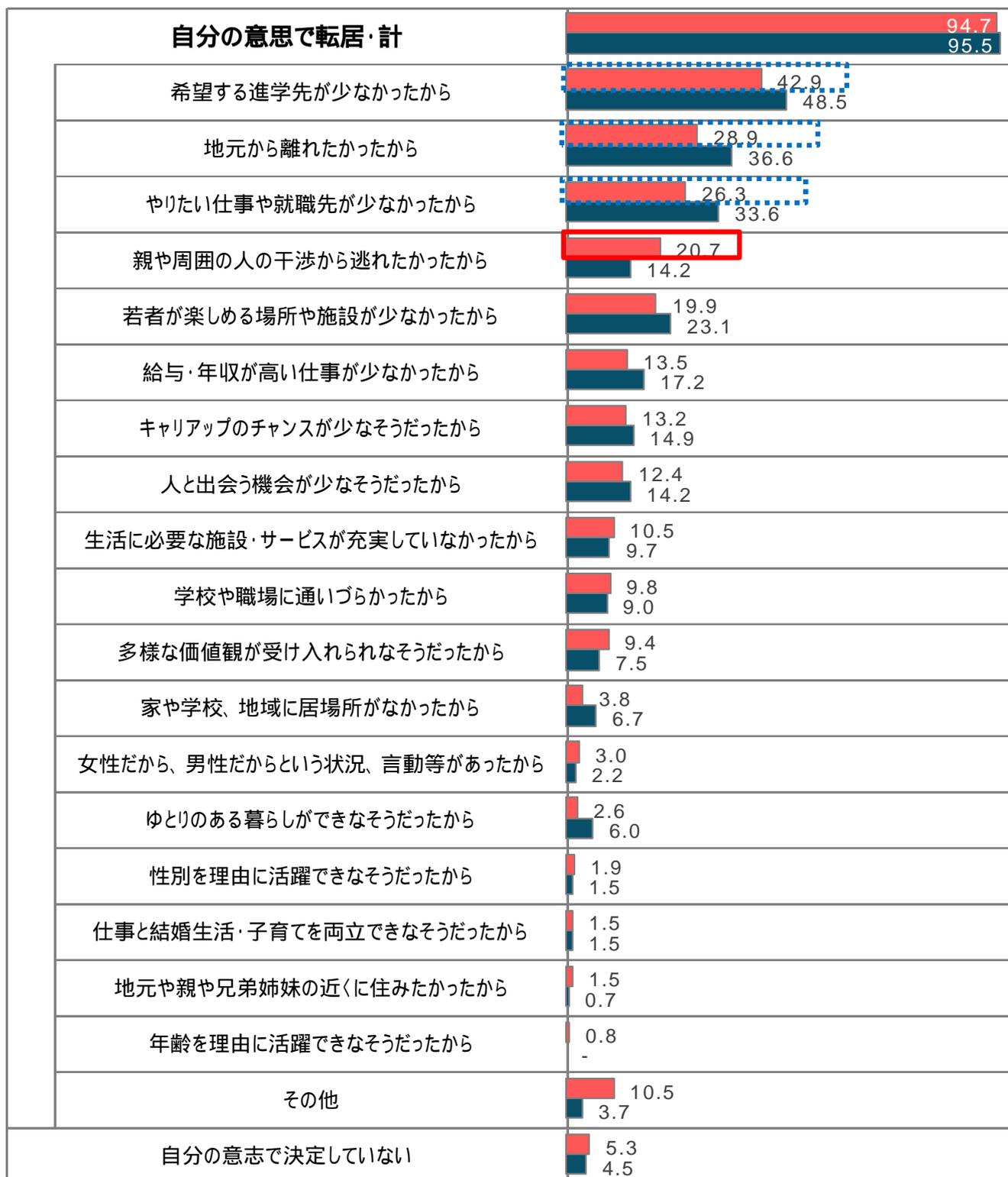
# 首都圏居住者が新潟県から転居した理由

# 性別

- 首都圏居住者が新潟県から転居した理由を性別で見ると、「希望する進学先が少なかったから」、「地元から離れたかったから」、「やりたい仕事や就職先が少なかったから」は女性が男性を下回る。一方、「親や周囲の人の干渉から逃れたかったから」は女性が男性を上回る。

Q10 新潟県から転居した（離れた）理由について、当てはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

0% 20% 40% 60% 80% 100%



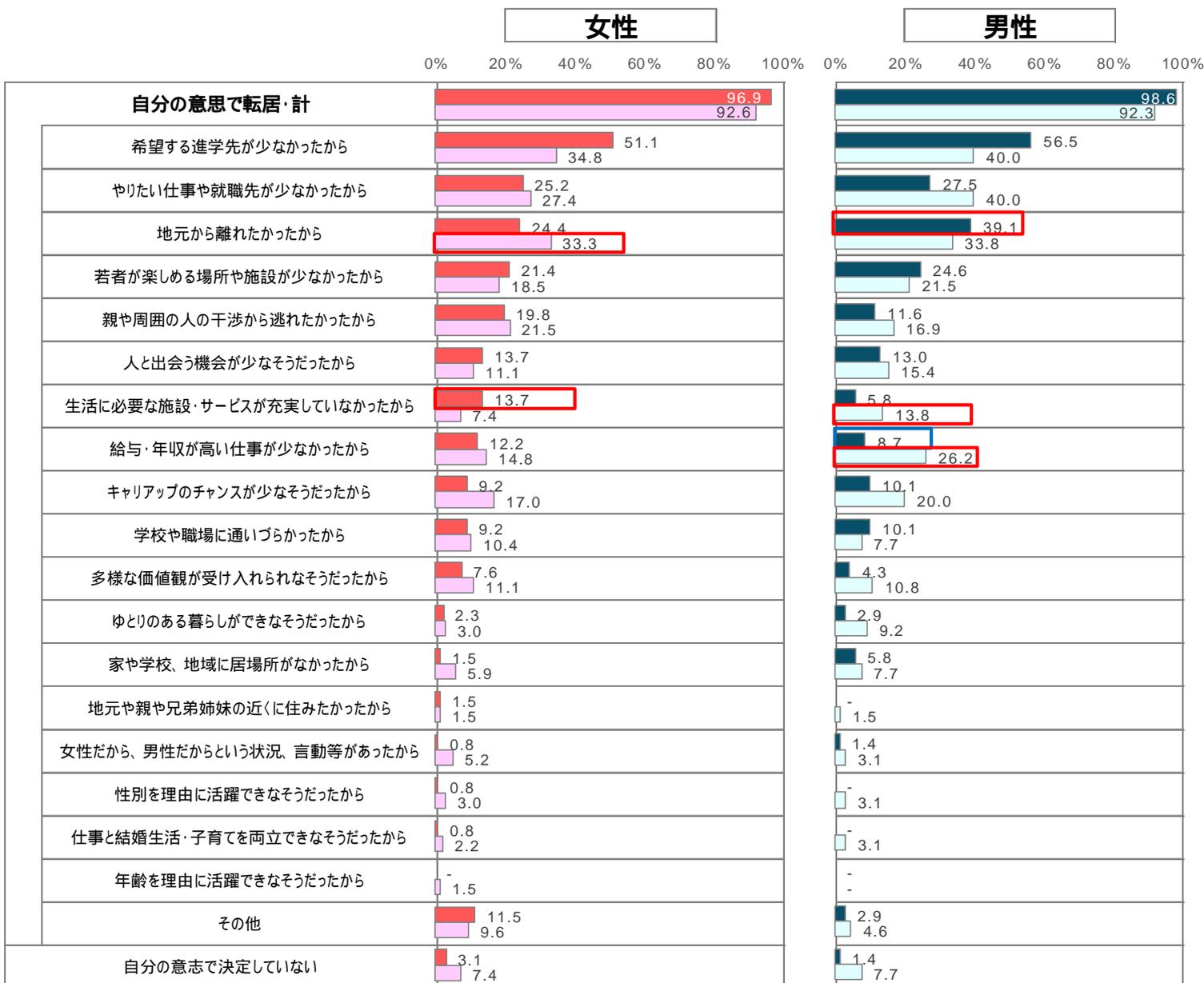
首都圏居住者ベース

女性のスコアで降順に並び替え

■ 首都圏×女性 (n=266) ■ 首都圏×男性 (n=134)

- 首都圏居住者が新潟県から転居した理由を性別×年代別でみると、「生活に必要な施設・サービスが充実していなかったから」は、女性では18-29歳が30-39歳を上回るのに対し、男性では30-39歳が18-29歳を上回る。
- 一方、「地元から離れたかったから」は、女性では30-39歳が18-29歳を上回るのに対し、男性では18-29歳が30-39歳を上回る。
- なお、男性では「給与・年収が高い仕事が少なかったから」が18-29歳が8.7%であるのに対し、30-39歳では26.2%となっており、17.5ポイントの差がみられる。

Q10 新潟県から転居した（離れた）理由について、当てはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏居住者ベース  
女性18-29歳のスコアで降順に並び替え

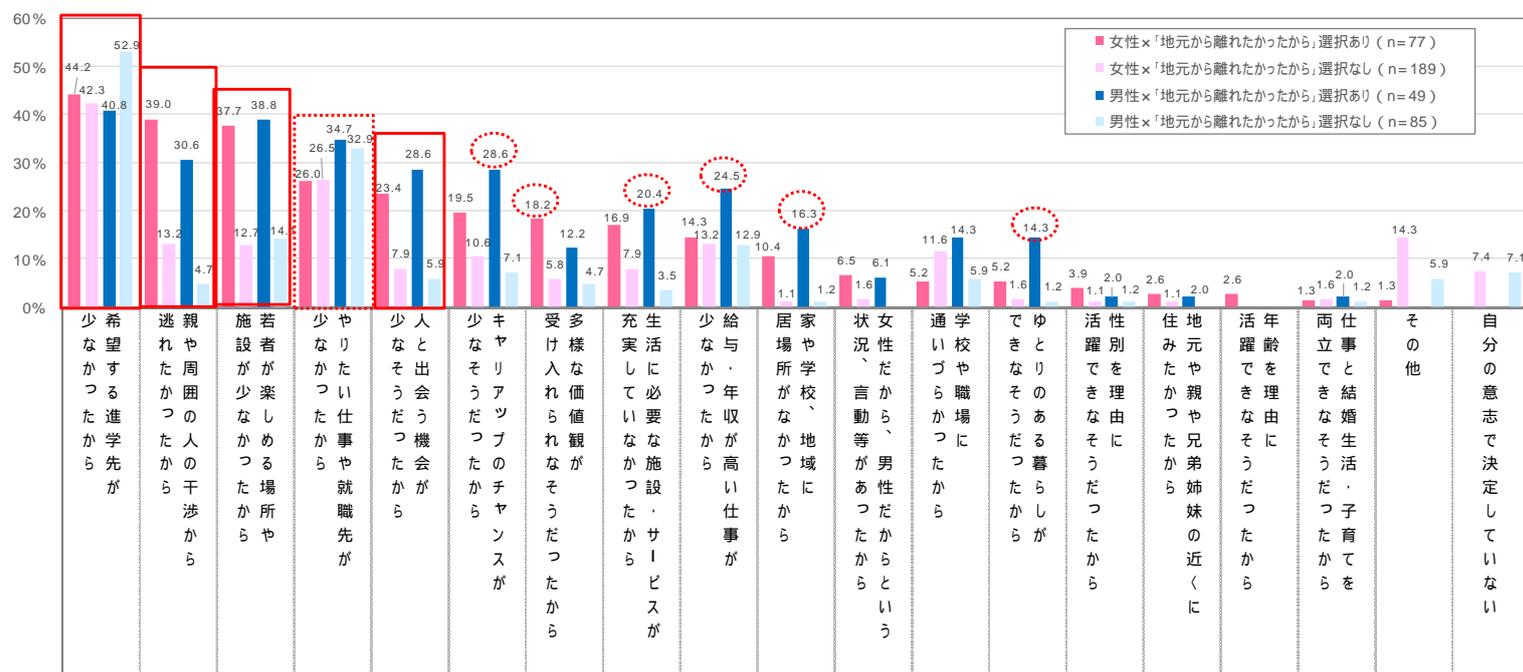
■ 首都圏×女性18-29歳 (n=131)  
■ 首都圏×女性30-39歳 (n=135)

■ 首都圏×男性18-29歳 (n=69)  
■ 首都圏×男性30-39歳 (n=65)

# 首都圏居住者が新潟県から転居した理由 性別×「地元から離れたかったから」選択有無別

- 首都圏居住者が新潟県から転居した理由を、性別かつ、本設問の『地元から離れたかったから』の選択有無別にみた結果は下図の通り。
- 男女ともに、『地元から離れたかったから』の選択あり層は、「親や周囲の人の干渉から逃れたかったから」「若者が楽しめる場所や施設が少なかったから」「人と出会う機会が少なそうだったから」において選択なし層を大きく上回る。  
一方、「やりたい仕事や就職先が少なかったから」は、男女ともに『地元から離れたかったから』の選択有無別での差はほとんどみられない。
- 女性では「多様な価値観が受け入れられなそうだったから」、男性では「キャリアアップのチャンスが少なそうだったから」「生活に必要な施設・サービスが充実していなかったから」「給与・年収が高い仕事が少なかったから」「家や学校、地域に居場所がなかったから」「ゆとりのある暮らしができなそうだったから」でそれぞれ、『地元から離れたかったから』の選択あり層が選択なし層を10ポイント以上上回る結果であった。
- なお、「希望する進学先が少なかったから」をみると、男性では『地元から離れたかったから』の選択なし層が選択あり層を12.1ポイント上回るものの、女性では選択有無別での差がほとんどなく、男女間での違いが顕著であった。

Q10 新潟県から転居した（離れた）理由について、当てはまるものをすべてお選びください。（いくつでも） 自分の意志で転居した（離れた）理由についてお考え下さい。



首都圏居住者ベース  
選択肢「地元から離れたかったから」の回答有無別でグラフを作成したため、「地元から離れたかったから」の結果は省略  
女性かつ選択肢「地元から離れたかったから」選択あり層のスコアで降順に並び替え

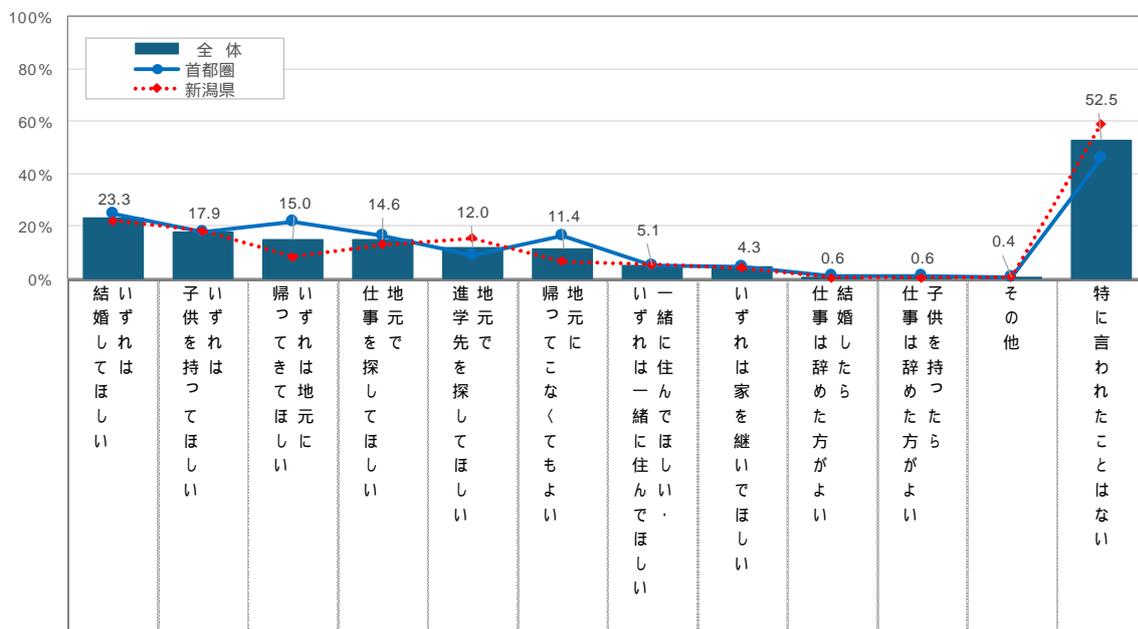
### **3 . 家庭や地域を通じた習わし**

# 親や親戚等から「よく」言われたことがあるもの

# 全体

- 結婚や住む場所等について、親や親戚等から「よく」言われたことがあるものをみると、全体では「特に言われたことはない」が52.5%と半数以上を占める。
- 具体的な項目をみると、全体では「いずれは結婚してほしい」が23.3%で最も高く、以下、「いずれは子供を持ってほしい」(17.9%)、「いずれは地元に戻ってきてほしい」(15.0%)、「地元で仕事を探してほしい」(14.6%)の順。
- 居住エリア別でみると、「いずれは地元に戻ってきてほしい」、「地元に戻ってこなくてもよい」は、首都圏が新潟県を大きく上回る。一方、「地元で進学先を探してほしい」は、新潟県が首都圏を上回る。

Q11 親や親戚から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

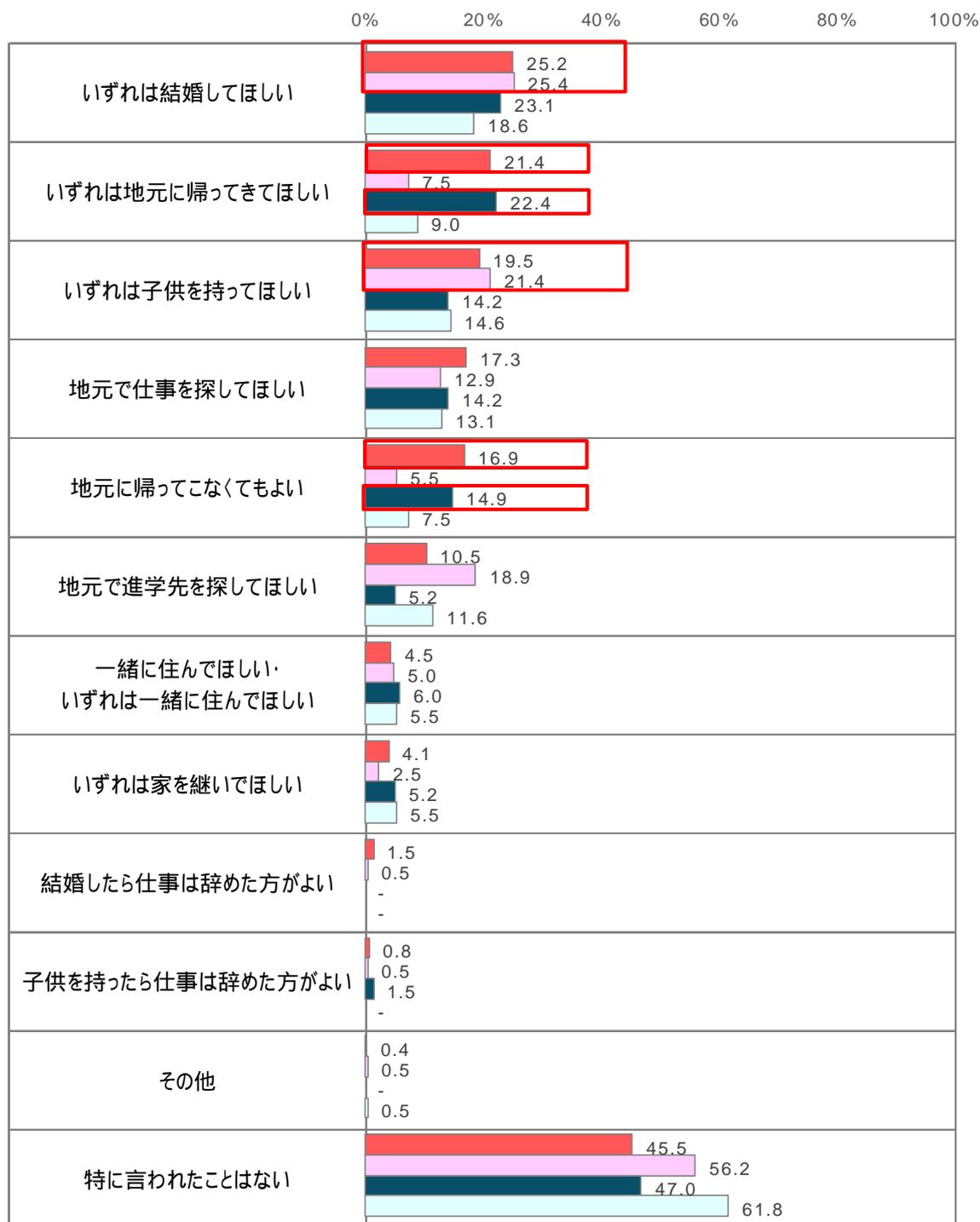


全体		(800)	23.3	17.9	15.0	14.6	12.0	11.4	5.1	4.3	0.6	0.6	0.4	52.5
居住エリア別	首都圏	(400)	24.5	17.8	21.8	16.3	8.8	16.3	5.0	4.5	1.0	1.0	0.3	46.0
	新潟県	(400)	22.0	18.0	8.3	13.0	15.3	6.5	5.3	4.0	0.3	0.3	0.5	59.0
性別	男性	(333)	20.4	14.4	14.4	13.5	9.0	10.5	5.7	5.4	0.0	0.6	0.3	55.9
	女性	(467)	25.3	20.3	15.4	15.4	14.1	12.0	4.7	3.4	1.1	0.6	0.4	50.1
年代別	18-29歳	(400)	19.8	14.0	13.5	14.0	11.8	11.8	2.8	2.8	0.3	0.3	0.0	53.5
	30-39歳	(400)	26.8	21.8	16.5	15.3	12.3	11.0	7.5	5.8	1.0	1.0	0.8	51.5
居住エリア×年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	23.2	11.6	21.7	15.9	5.8	13.0	2.9	4.3	0.0	1.4	0.0	52.2
	首都圏×男性30-39歳	(65)	23.1	16.9	23.1	12.3	4.6	16.9	9.2	6.2	0.0	1.5	0.0	41.5
	首都圏×女性18-29歳	(131)	21.4	18.3	19.1	15.3	9.9	20.6	3.1	3.1	0.8	0.0	0.0	42.0
	首都圏×女性30-39歳	(135)	28.9	20.7	23.7	19.3	11.1	13.3	5.9	5.2	2.2	1.5	0.7	48.9
	新潟県×男性18-29歳	(99)	10.1	7.1	6.1	8.1	8.1	7.1	1.0	3.0	0.0	0.0	0.0	68.7
	新潟県×男性30-39歳	(100)	27.0	22.0	12.0	18.0	15.0	8.0	10.0	8.0	0.0	0.0	1.0	55.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	24.8	16.8	7.9	16.8	21.8	4.0	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	54.5
	新潟県×女性30-39歳	(100)	26.0	26.0	7.0	9.0	16.0	7.0	6.0	4.0	1.0	1.0	1.0	58.0
新潟県内居住圏別<中学校卒業時>	下越地域	(66)	19.7	16.7	15.2	16.7	6.1	9.1	6.1	6.1	0.0	1.5	1.5	53.0
	新潟地域	(340)	25.3	18.5	16.5	14.7	17.1	9.4	4.7	3.2	0.9	0.6	0.3	51.8
	中越地域	(221)	21.7	15.8	14.0	13.1	9.5	13.1	5.0	5.0	0.9	0.5	0.5	52.5
	魚沼地域	(57)	17.5	14.0	12.3	12.3	10.5	12.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	61.4
	上越地域	(84)	27.4	26.2	13.1	13.1	6.0	16.7	4.8	6.0	0.0	0.0	0.0	51.2
佐渡地域	(19)	31.6	21.1	15.8	36.8	10.5	15.8	15.8	0.0	0.0	5.3	0.0	31.6	

n=30s未満は参考値  
全体のスコアで降順に並び替え

- 親や親戚から「よく」言われたことがあるものを居住エリア×性別でみると、「いずれは結婚してほしい」、「いずれは子供を持ってほしい」は、居住エリアに関わらず女性が男性を上回る。
- 「いずれは地元に戻ってきてほしい」、「地元に戻ってこなくてもよい」は、男女ともに首都圏が新潟県を大きく上回る。

Q11 あなたは、親や親戚から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

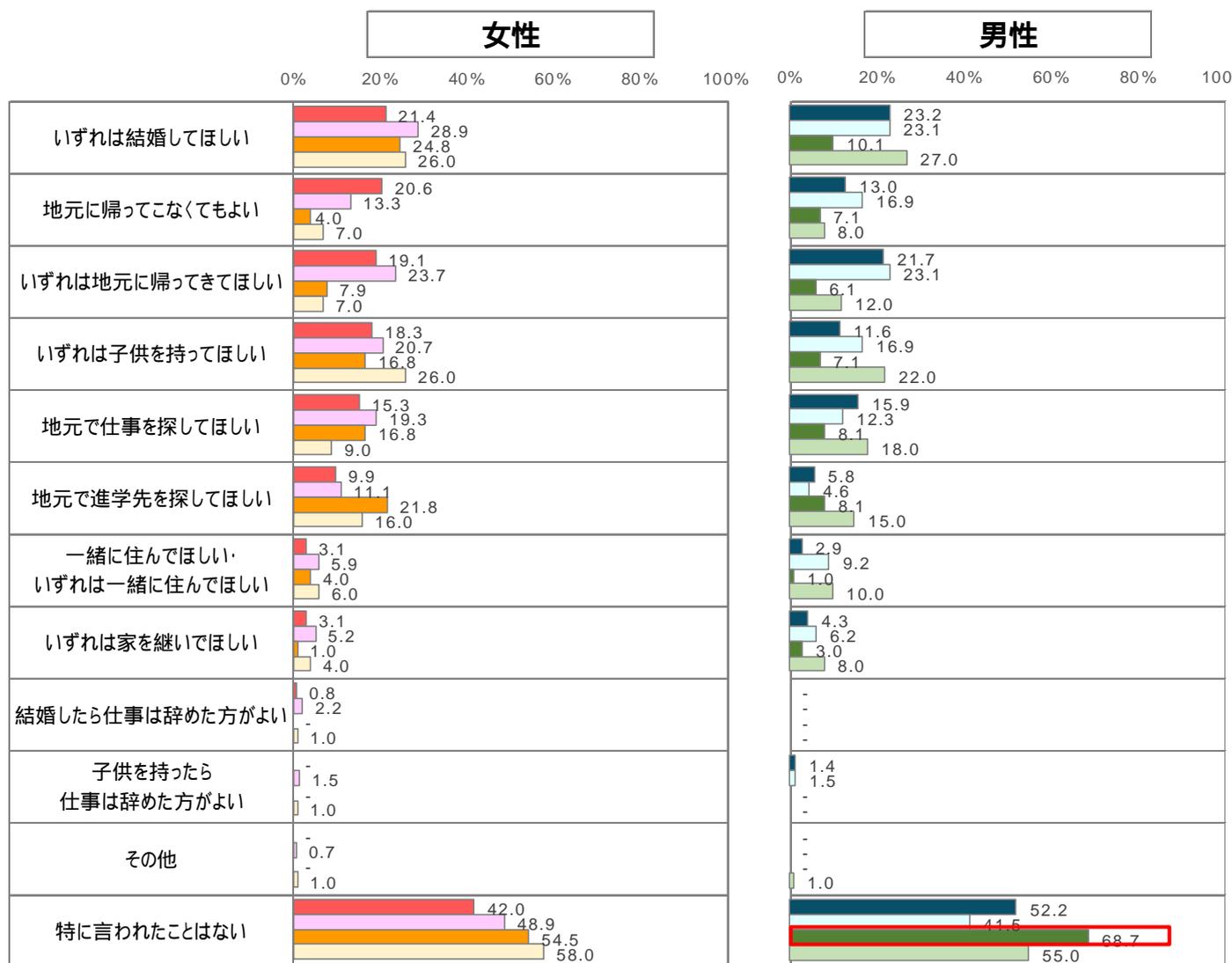


首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

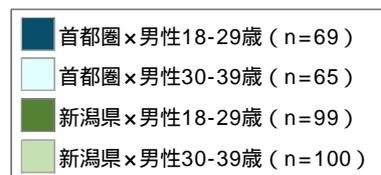
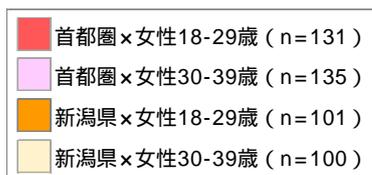
■ 首都圏×女性 (n=266)
 ■ 新潟県×女性 (n=201)
 ■ 首都圏×男性 (n=134)
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

■ 親や親戚から「よく」言われたことがあるものを性別×居住エリア×年代別でみると、「特に言われたことはない」は新潟県の男性18-29歳が68.7%となっており、他層を大きく上回る。

Q11 あなたは、親や親戚から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え

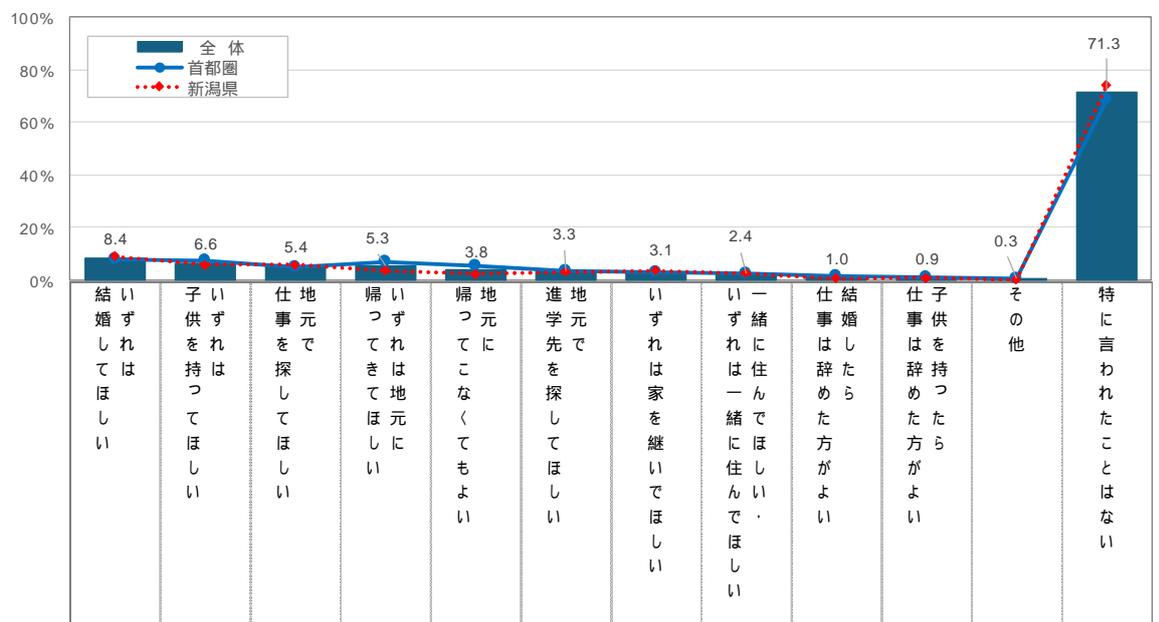


# 親や親戚等から「時々」言われたことがあるもの

# 全体

- 結婚や住む場所等について、親や親戚等から「時々」言われたことがあるものをみると、全体では、「特に言われたことはない」が71.3%を占める。
- 具体的な項目をみると、全体では「いずれは結婚してほしい」が8.4%で最も高く、「いずれは子供を持ってほしい」が6.6%で次いでいる。

Q12 親や親戚から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



n=30以上で  
     全体+10pt以上  
     全体-10pt以下

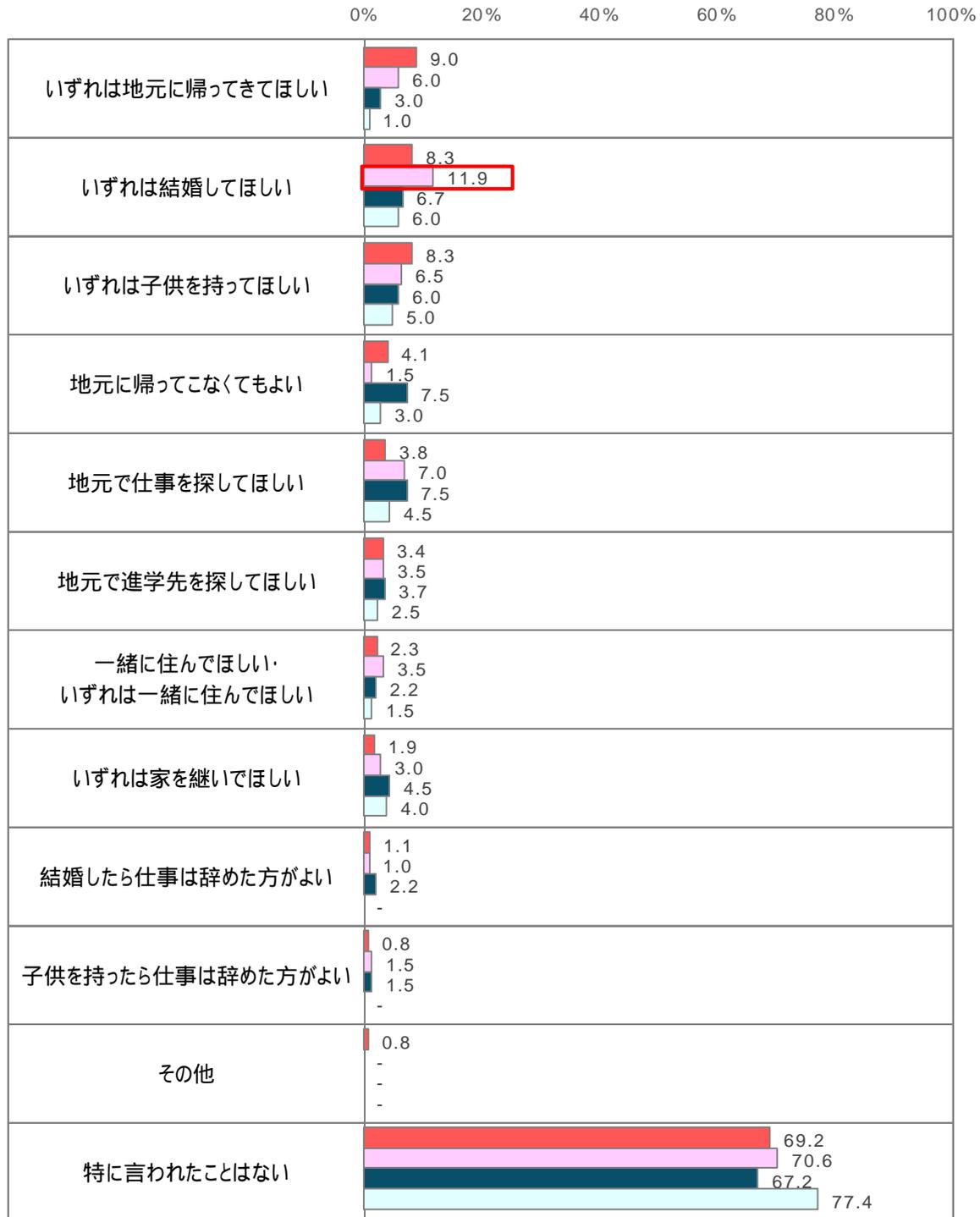
		(n=)	8.4	6.6	5.4	5.3	3.8	3.3	3.1	2.4	1.0	0.9	0.3	71.3
全体		(800)	8.4	6.6	5.4	5.3	3.8	3.3	3.1	2.4	1.0	0.9	0.3	71.3
居住エリア別	首都圏	(400)	7.8	7.5	5.0	7.0	5.3	3.5	2.8	2.3	1.5	1.0	0.5	68.5
	新潟県	(400)	9.0	5.8	5.8	3.5	2.3	3.0	3.5	2.5	0.5	0.8	0.0	74.0
性別	男性	(333)	6.3	5.4	5.7	1.8	4.8	3.0	4.2	1.8	0.9	0.6	0.0	73.3
	女性	(467)	9.9	7.5	5.1	7.7	3.0	3.4	2.4	2.8	1.1	1.1	0.4	69.8
年代別	18-29歳	(400)	9.0	6.8	5.3	6.3	3.8	3.8	2.3	2.8	1.0	0.8	0.0	70.5
	30-39歳	(400)	7.8	6.5	5.5	4.3	3.8	2.8	4.0	2.0	1.0	1.0	0.5	72.0
居住エリア×性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	4.3	7.2	7.2	2.9	8.7	5.8	4.3	0.0	2.9	1.4	0.0	66.7
	首都圏×男性30-39歳	(65)	9.2	4.6	7.7	3.1	6.2	1.5	4.6	4.6	1.5	1.5	0.0	67.7
	首都圏×女性18-29歳	(131)	13.0	9.2	4.6	12.2	3.8	3.8	1.5	3.1	0.8	0.8	0.0	64.1
	首都圏×女性30-39歳	(135)	3.7	7.4	3.0	5.9	4.4	3.0	2.2	1.5	1.5	0.7	1.5	74.1
	新潟県×男性18-29歳	(99)	4.0	2.0	6.1	0.0	4.0	2.0	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	77.8
	新潟県×男性30-39歳	(100)	8.0	8.0	3.0	2.0	2.0	3.0	5.0	1.0	0.0	0.0	0.0	77.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	11.9	7.9	4.0	6.9	0.0	4.0	1.0	5.0	1.0	1.0	0.0	74.3
	新潟県×女性30-39歳	(100)	12.0	5.0	10.0	5.0	3.0	3.0	5.0	2.0	1.0	2.0	0.0	67.0
新潟県内居住圏域別<中学校卒業時>	下越地域	(66)	18.2	13.6	1.5	7.6	1.5	4.5	3.0	3.0	1.5	1.5	0.0	65.2
	新潟地域	(340)	7.1	5.3	7.4	5.6	3.2	4.7	2.9	2.1	1.2	1.2	0.0	72.1
	中越地域	(221)	8.1	6.8	4.1	3.6	4.1	1.4	3.2	1.8	0.9	0.5	0.5	72.4
	魚沼地域	(57)	8.8	10.5	5.3	8.8	7.0	3.5	1.8	7.0	0.0	0.0	0.0	63.2
	上越地域	(84)	4.8	3.6	4.8	4.8	4.8	2.4	4.8	1.2	1.2	1.2	1.2	75.0
佐渡地域	(19)	10.5	5.3	5.3	0.0	5.3	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	68.4	

n=30未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

# 親や親戚等から「時々」言われたことがあるもの 居住エリア×性別

■ 親や親戚から「時々」言われたことがあるものを居住エリア×性別でみると、「いずれは結婚してほしい」は新潟県の女性が11.9%となっており、他層をやや上回る。

Q12 あなたは、親や親戚から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

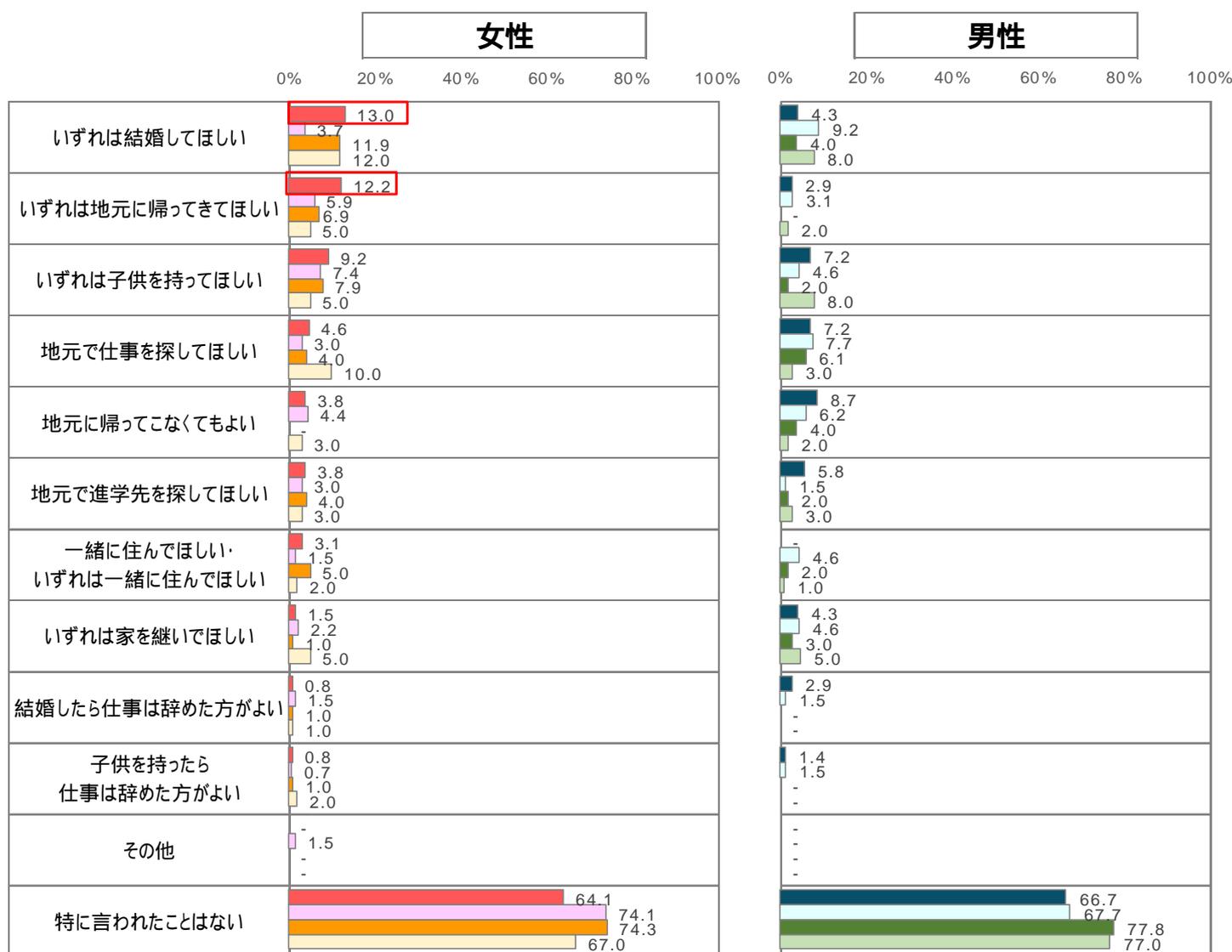


首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

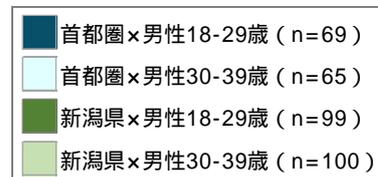
■ 首都圏×女性 (n=266) ■ 新潟県×女性 (n=201) ■ 首都圏×男性 (n=134) ■ 新潟県×男性 (n=199)

■ 親や親戚から「時々」言われたことがあるものを性別×居住エリア×年代別でみると、女性では、「いずれは結婚してほしい」、「いずれは地元に戻ってきてほしい」は首都圏で、18-29歳が30-39歳を上回り、他の項目に比べ、年代間での差が目立つ。

Q12 あなたは、親や親戚から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え

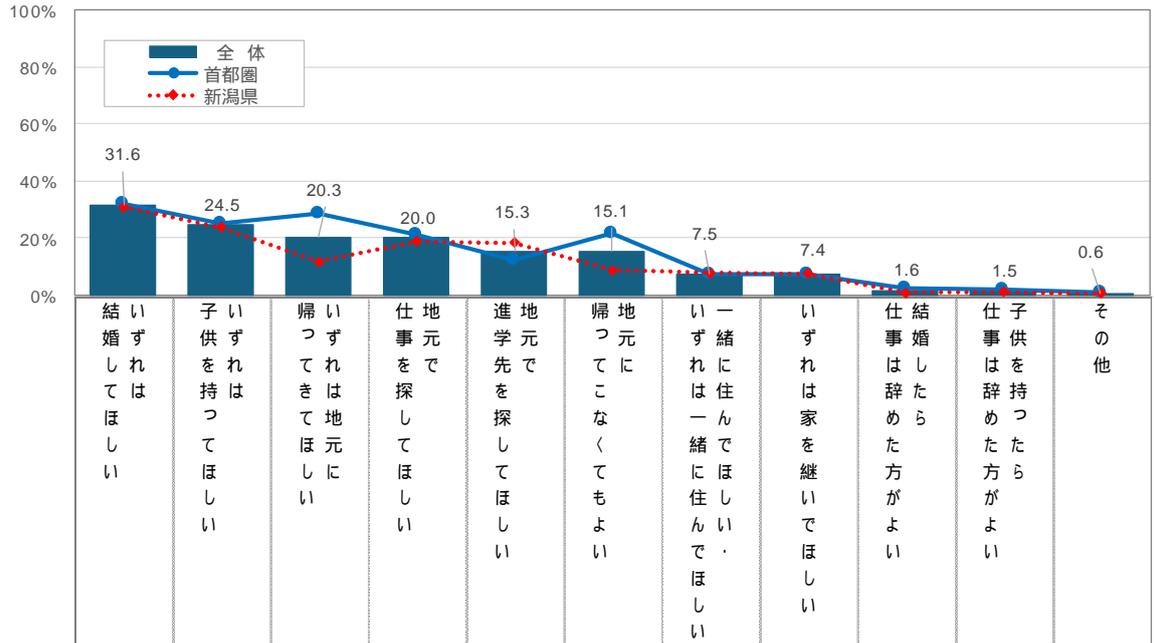


# 親や親戚等から言われたことがあるもの（よく+時々）

全体

- 親や親戚等から「よく」言われたこと、「時々」言われたことを合算した結果をみると、全体では「いずれは結婚してほしい」が31.6%と最も高く、以下、「いずれは子供を持ってほしい」（24.5%）、「いずれは地元に戻ってきてほしい」（20.3%）、「地元で仕事を探してほしい」（20.0%）の順。
- 居住エリア別でみると、「いずれは地元に戻ってきてほしい」、「地元に戻ってこなくてもよい」は、首都圏が新潟県を大きく上回る。

Q11 親や親戚等から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）  
 Q12 親や親戚等から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



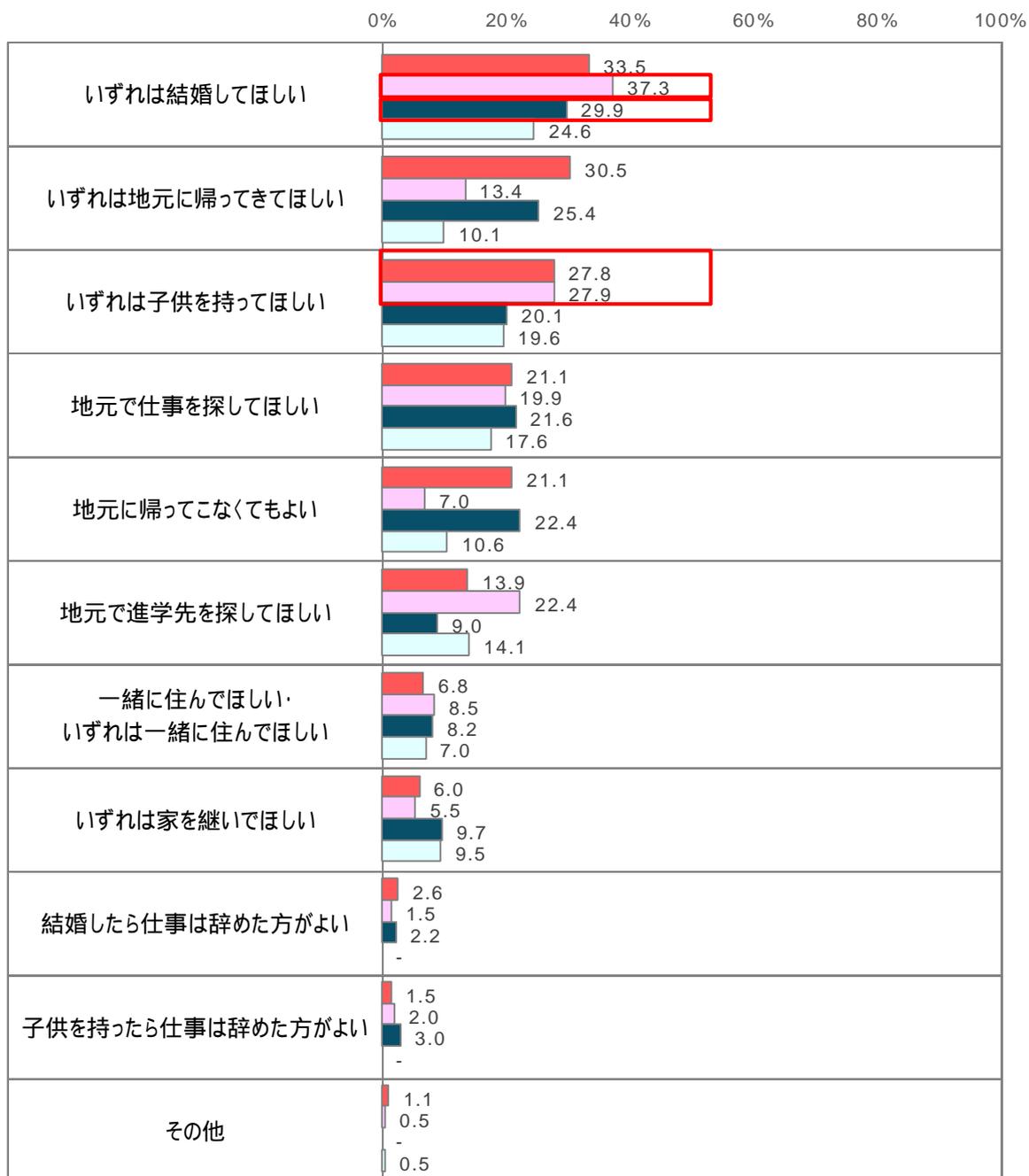
n=30以上で  
 全体+10pt以上 (赤)  
 全体-10pt以下 (青)

		(n=)	結婚してほしい	子供を持ってほしい	地元に戻ってきてほしい	地元で仕事を探してほしい	地元で学先を探してほしい	地元に戻ってこなくてもよい	一緒に住んでほしい	いずれは家を継いでほしい	仕事は辞めた方がよい	結婚は辞めた方がよい	子供を持ってほしい	その他
全体		(800)	31.6	24.5	20.3	20.0	15.3	15.1	7.5	7.4	1.6	1.5	0.6	
居住エリア別	首都圏	(400)	32.3	25.3	28.8	21.3	12.3	21.5	7.3	7.3	2.5	2.0	0.8	
	新潟県	(400)	31.0	23.8	11.8	18.8	18.3	8.8	7.8	7.5	0.8	1.0	0.5	
性別	男性	(333)	26.7	19.8	16.2	19.2	12.0	15.3	7.5	9.6	0.9	1.2	0.3	
	女性	(467)	35.1	27.8	23.1	20.6	17.6	15.0	7.5	5.8	2.1	1.7	0.9	
年代別	18-29歳	(400)	28.8	20.8	19.8	19.3	15.5	15.5	5.5	5.0	1.3	1.0	0.0	
	30-39歳	(400)	34.5	28.3	20.8	20.8	15.0	14.8	9.5	9.8	2.0	2.0	1.3	
居住エリア×年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	27.5	18.8	24.6	23.2	11.6	21.7	2.9	8.7	2.9	2.9	0.0	
	首都圏×男性30-39歳	(65)	32.3	21.5	26.2	20.0	6.2	23.1	13.8	10.8	1.5	3.1	0.0	
	首都圏×女性18-29歳	(131)	34.4	27.5	31.3	19.8	13.7	24.4	6.1	4.6	1.5	0.8	0.0	
	首都圏×女性30-39歳	(135)	32.6	28.1	29.6	22.2	14.1	17.8	7.4	7.4	3.7	2.2	2.2	
	新潟県×男性18-29歳	(99)	14.1	9.1	6.1	14.1	10.1	11.1	3.0	6.1	0.0	0.0	0.0	
	新潟県×男性30-39歳	(100)	35.0	30.0	14.0	21.0	18.0	10.0	11.0	13.0	0.0	0.0	1.0	
	新潟県×女性18-29歳	(101)	36.6	24.8	14.9	20.8	25.7	4.0	8.9	2.0	1.0	1.0	0.0	
	新潟県×女性30-39歳	(100)	38.0	31.0	12.0	19.0	19.0	10.0	8.0	9.0	2.0	3.0	1.0	
新潟県内居住圏域別<中学校卒業時>	下越地域	(66)	37.9	30.3	22.7	18.2	10.6	10.6	9.1	9.1	1.5	3.0	1.5	
	新潟地域	(340)	32.4	23.8	22.1	22.1	21.8	12.6	6.8	6.2	2.1	1.8	0.3	
	中越地域	(221)	29.9	22.6	17.6	17.2	10.9	17.2	6.8	8.1	1.8	0.9	0.9	
	魚沼地域	(57)	26.3	24.6	21.1	17.5	14.0	19.3	12.3	7.0	0.0	0.0	0.0	
	上越地域	(84)	32.1	29.8	17.9	17.9	8.3	21.4	6.0	10.7	1.2	1.2	1.2	
	佐渡地域	(19)	42.1	26.3	15.8	42.1	10.5	21.1	21.1	5.3	0.0	5.3	0.0	

Q11「よく言われたことがある」とQ12「時々言われたことがある」の合計値（「特に言われたことはない」を除く）  
 n=30未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

- 親や親戚等から「よく」言われたこと、「時々」言われたことを合算した結果を居住エリア×性別で見ると、「いずれは結婚してほしい」は、女性では新潟県が首都圏を上回る。一方、男性では首都圏が新潟県をやや上回る。
- 「いずれは子供を持ってほしい」は居住エリアに関わらず女性が3割弱、男性が2割前後となっており、男女間での差が目立つ。

Q11 あなたは、親や親戚から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）  
 Q12 あなたは、親や親戚から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）  
 Q11「よく言われたことがある」とQ12「時々言われたことがある」の合計値（「特に言われたことはない」を除く）



首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

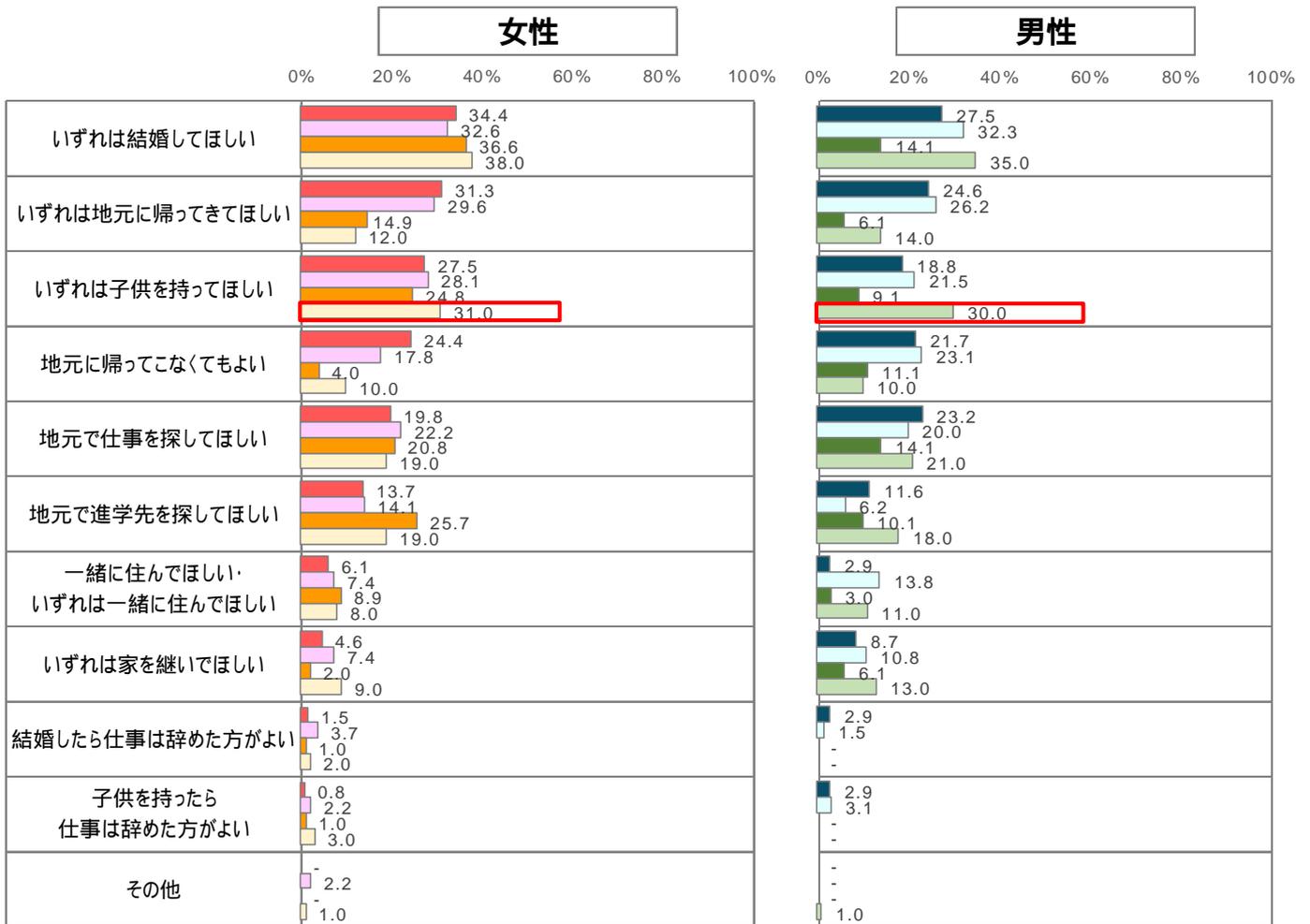


■ 親や親戚等から「よく」言われたこと、「時々」言われたことを合算した結果を性別×居住エリア×年代別でみると、「いずれは子供を持ってほしい」は男女ともに、新潟県の30-39歳が他層を上回り、やや目立つ。

Q11 あなたは、親や親戚から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q12 あなたは、親や親戚から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q11「よく言われたことがある」とQ12「時々言われたことがある」の合計値（「特に言われたことはない」を除く）



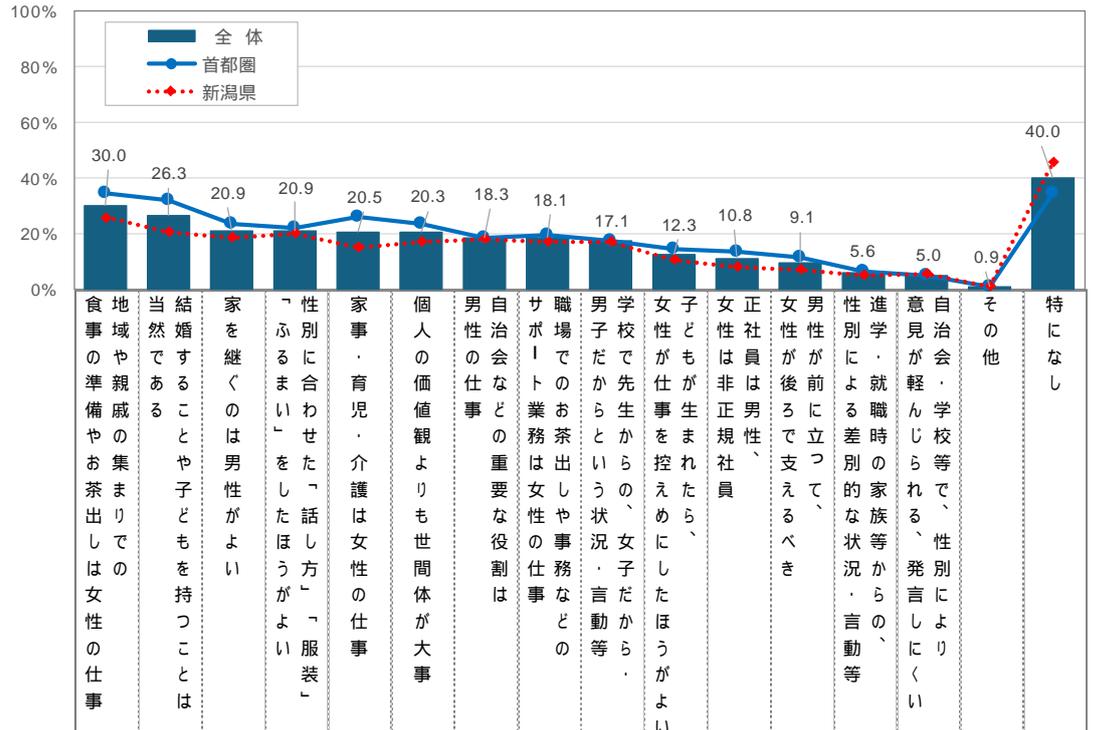
首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え



# 生まれ育った地域で「よくあったこと」 全体

- 生まれ育った地域で「よくあったこと」をみると、全体では「特になし」が40.0%を占める。
- 具体的な項目をみると、全体では「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」が30.0%と最も高く、「結婚することや子どもを持つことは当然である」が26.3%で次いでいる。
- 居住エリア別でみると、「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」、「結婚することや子どもを持つことは当然である」、「家事・育児・介護は女性の仕事」は、首都圏が新潟県を10ポイント前後上回る。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

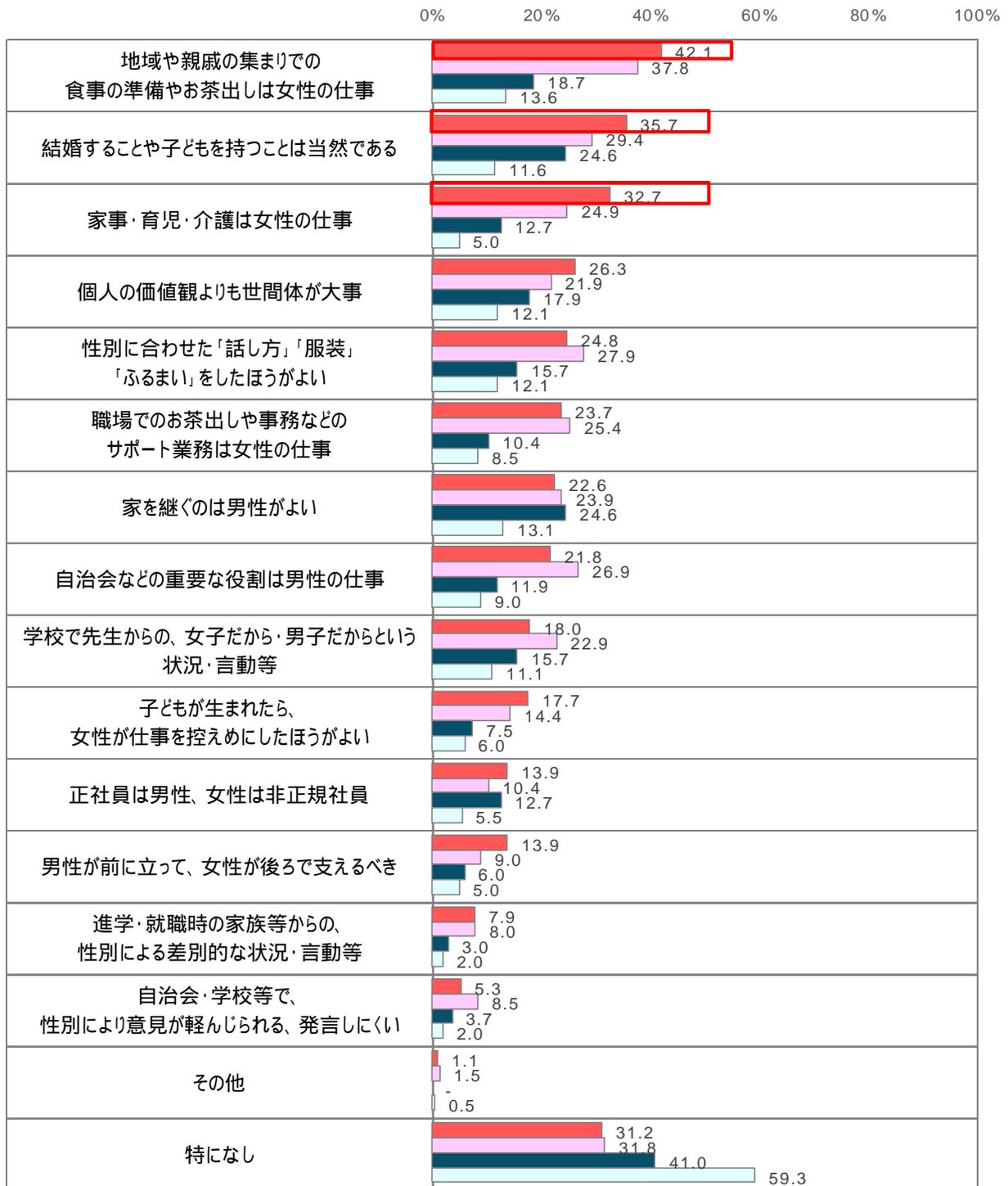


		(n=)	30.0	26.3	20.9	20.9	20.5	20.3	18.3	18.1	17.1	12.3	10.8	9.1	5.6	5.0	0.9	40.0
全体		(800)	30.0	26.3	20.9	20.9	20.5	20.3	18.3	18.1	17.1	12.3	10.8	9.1	5.6	5.0	0.9	40.0
居住エリア別	首都圏	(400)	34.3	32.0	23.3	21.8	26.0	23.5	18.5	19.3	17.3	14.3	13.5	11.3	6.3	4.8	0.8	34.5
	新潟県	(400)	25.8	20.5	18.5	20.0	15.0	17.0	18.0	17.0	17.0	10.3	8.0	7.0	5.0	5.3	1.0	45.5
性別	男性	(333)	15.6	16.8	17.7	13.5	8.1	14.4	10.2	9.3	12.9	6.6	8.4	5.4	2.4	2.7	0.3	52.0
	女性	(467)	40.3	33.0	23.1	26.1	29.3	24.4	24.0	24.4	20.1	16.3	12.4	11.8	7.9	6.6	1.3	31.5
年代別	18-29歳	(400)	23.3	17.5	14.0	18.8	18.3	15.8	16.3	13.0	16.8	9.3	8.5	7.0	4.5	3.8	0.5	45.3
	30-39歳	(400)	36.8	35.0	27.8	23.0	22.8	24.8	20.3	23.3	17.5	15.3	13.0	11.3	6.8	6.3	1.3	34.8
居住エリア×性別年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	14.5	18.8	17.4	15.9	14.5	17.4	11.6	10.1	18.8	10.1	8.7	5.8	4.3	0.0	0.0	44.9
	首都圏×男性30-39歳	(65)	23.1	30.8	32.3	15.4	10.8	18.5	12.3	10.8	12.3	4.6	16.9	6.2	1.5	7.7	0.0	36.9
	首都圏×女性18-29歳	(131)	32.8	22.1	16.8	20.6	28.2	21.4	21.4	18.3	18.3	15.3	11.5	9.2	6.1	5.3	0.0	35.1
	首都圏×女性30-39歳	(135)	51.1	48.9	28.1	28.9	37.0	31.1	22.2	28.9	17.8	20.0	16.3	18.5	9.6	5.2	2.2	27.4
	新潟県×男性18-29歳	(99)	7.1	4.0	3.0	10.1	3.0	4.0	4.0	3.0	7.1	1.0	2.0	3.0	0.0	1.0	1.0	70.7
	新潟県×男性30-39歳	(100)	20.0	19.0	23.0	14.0	7.0	20.0	14.0	14.0	15.0	11.0	9.0	7.0	4.0	3.0	0.0	48.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	32.7	23.8	18.8	26.7	22.8	18.8	24.8	17.8	22.8	8.9	10.9	8.9	6.9	6.9	1.0	33.7
	新潟県×女性30-39歳	(100)	43.0	35.0	29.0	29.0	27.0	25.0	29.0	33.0	23.0	20.0	10.0	9.0	9.0	10.0	2.0	30.0
新潟県内居住圏域別<中学校卒業時>	下越地域	(66)	36.4	24.2	34.8	24.2	25.8	18.2	36.4	22.7	25.8	16.7	15.2	16.7	9.1	7.6	4.5	19.7
	新潟地域	(340)	26.2	24.4	15.9	22.1	16.2	18.5	11.5	16.2	16.8	11.2	10.6	8.5	6.8	5.0	0.9	45.0
	中越地域	(221)	31.7	28.5	19.9	19.5	19.0	23.5	19.5	20.8	16.7	13.1	11.8	10.4	6.3	4.5	0.0	40.3
	魚沼地域	(57)	40.4	35.1	24.6	21.1	36.8	33.3	28.1	24.6	21.1	14.0	8.8	7.0	1.8	8.8	0.0	29.8
	上越地域	(84)	31.0	26.2	29.8	20.2	22.6	15.5	22.6	14.3	13.1	10.7	6.0	3.6	1.2	3.6	1.2	39.3
	佐渡地域	(19)	31.6	21.1	31.6	15.8	36.8	15.8	15.8	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	0.0	0.0	0.0	26.3

n=30未満は参考値  
全体のスコアで降順に並び替え

■ 生まれ育った地域で「よくあったこと」を居住エリア×性別でみると、「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」、「結婚することや子どもを持つことは当然である」、「家事・育児・介護は女性の仕事」は首都圏の女性が他層を上回る。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

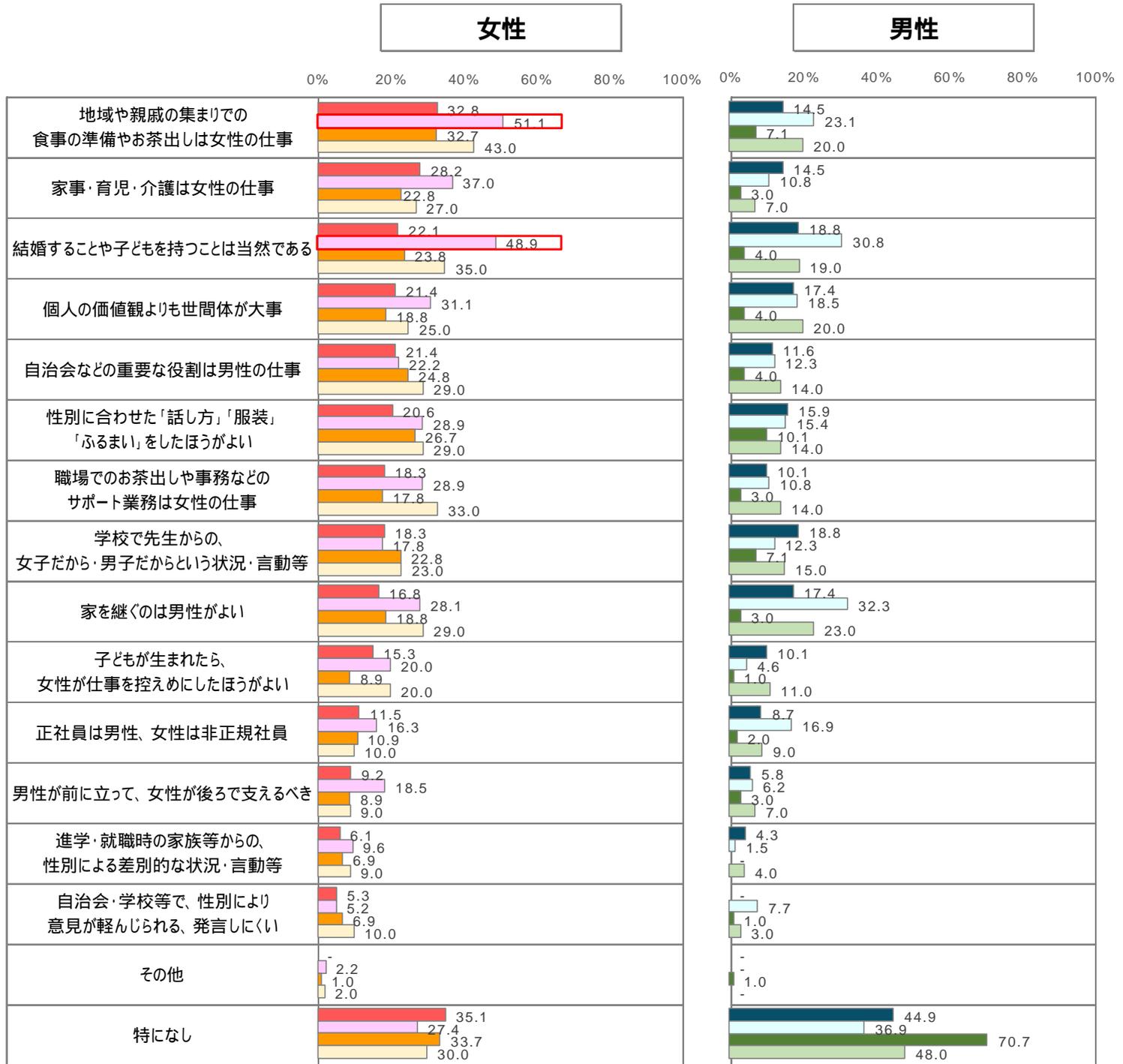


首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

■ 首都圏×女性 (n=266) 
 ■ 新潟県×女性 (n=201) 
 ■ 首都圏×男性 (n=134) 
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

■ 生まれ育った地域で「よくあったこと」を性別×居住エリア×年代別でみると、女性では「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」、「結婚することや子どもを持つことは当然である」は首都圏の女性30-39歳が他層を大きく上回る。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏×女性18-29歳のスコアを降順に並び替え

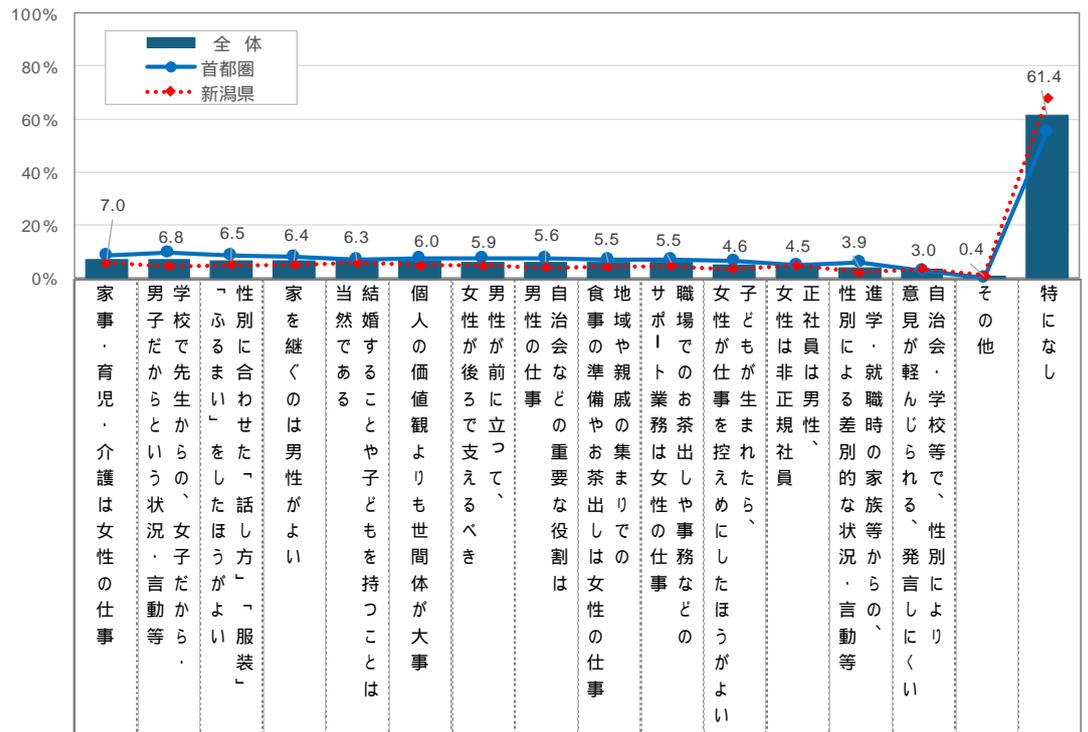
■ 首都圏×女性18-29歳 (n=131)   
 ■ 新潟県×女性18-29歳 (n=101)   
 ■ 首都圏×女性30-39歳 (n=135)   
 ■ 新潟県×女性30-39歳 (n=100)

■ 首都圏×男性18-29歳 (n=69)   
 ■ 新潟県×男性18-29歳 (n=99)   
 ■ 首都圏×男性30-39歳 (n=65)   
 ■ 新潟県×男性30-39歳 (n=100)

# 生まれ育った地域で「時々あったこと」 全体

- 生まれ育った地域で「時々あったこと」をみると、全体では「特になし」が61.4%を占める。
- 具体的な項目をみると、全体では「家事・育児・介護は女性の仕事」（7.0%）、「学校で先生からの、女子だから・男子だからという状況・言動等」（6.8%）の順。

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



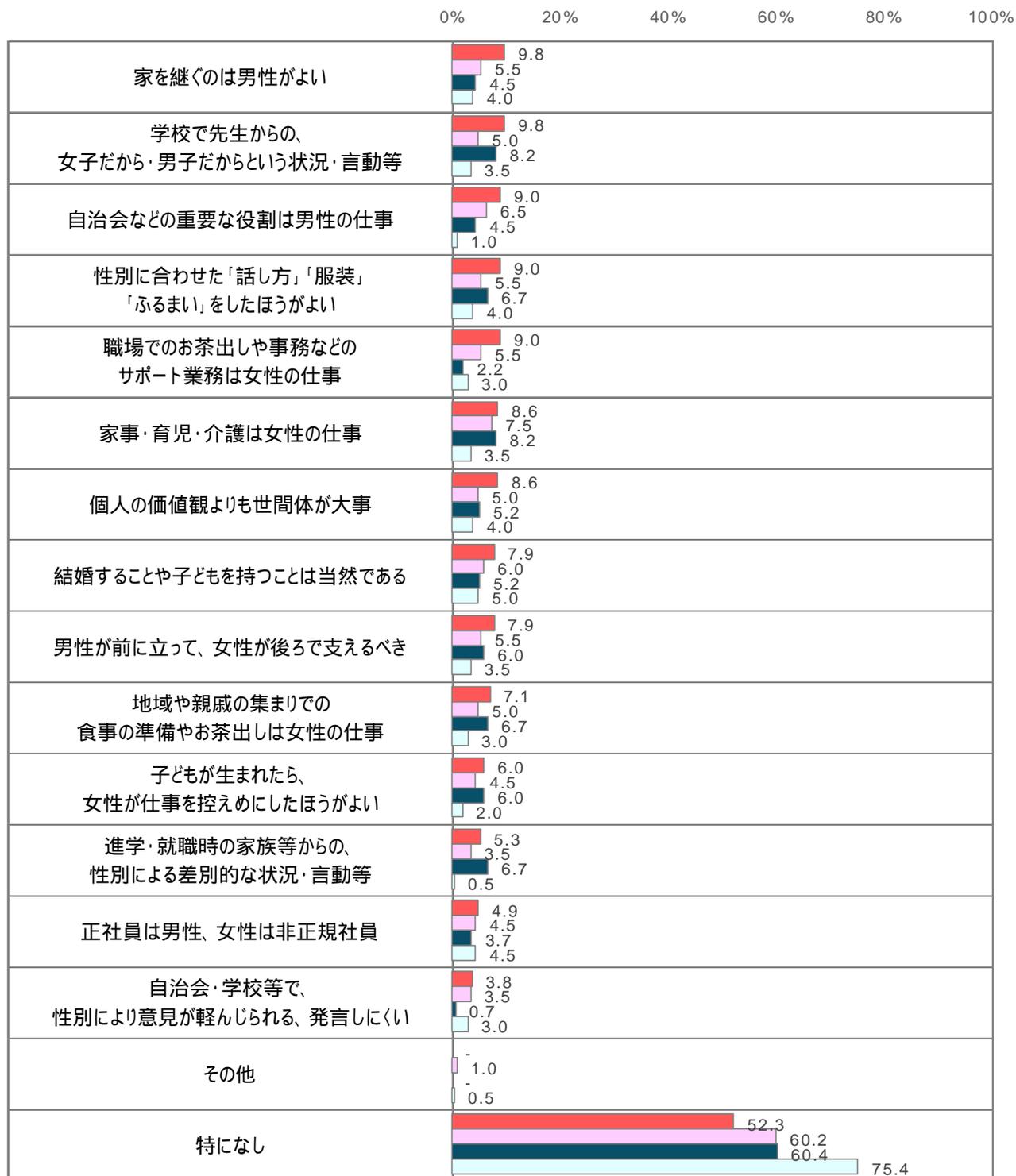
n=30以上で  
■ 全体+10pt以上  
■ 全体-10pt以下

		(n=)	7.0	6.8	6.5	6.4	6.3	6.0	5.9	5.6	5.5	5.5	4.6	4.5	3.9	3.0	0.4	61.4
全体		(800)	7.0	6.8	6.5	6.4	6.3	6.0	5.9	5.6	5.5	5.5	4.6	4.5	3.9	3.0	0.4	61.4
居住エリア別	首都圏	(400)	8.5	9.3	8.3	8.0	7.0	7.5	7.3	7.5	7.0	6.8	6.0	4.5	5.8	2.8	0.0	55.0
	新潟県	(400)	5.5	4.3	4.8	4.8	5.5	4.5	4.5	3.8	4.0	4.3	3.3	4.5	2.0	3.3	0.8	67.8
性別	男性	(333)	5.4	5.4	5.1	4.2	5.1	4.5	4.5	2.4	4.5	2.7	3.6	4.2	3.0	2.1	0.3	69.4
	女性	(467)	8.1	7.7	7.5	7.9	7.1	7.1	6.9	7.9	6.2	7.5	5.4	4.7	4.5	3.6	0.4	55.7
年代別	18-29歳	(400)	6.3	5.8	8.0	4.3	6.5	5.3	4.3	5.8	6.0	4.3	3.5	3.8	3.5	2.0	0.3	65.5
	30-39歳	(400)	7.8	7.8	5.0	8.5	6.0	6.8	7.5	5.5	5.0	6.8	5.8	5.3	4.3	4.0	0.5	57.3
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	7.2	4.3	8.7	2.9	7.2	2.9	4.3	5.8	8.7	1.4	4.3	1.4	4.3	1.4	0.0	62.3
	首都圏×男性30-39歳	(65)	9.2	12.3	4.6	6.2	3.1	7.7	7.7	3.1	4.6	3.1	7.7	6.2	9.2	0.0	0.0	58.5
	首都圏×女性18-29歳	(131)	9.9	10.7	13.0	7.6	7.6	9.2	7.6	9.2	9.2	8.4	3.8	6.1	6.1	3.1	0.0	52.7
	首都圏×女性30-39歳	(135)	7.4	8.9	5.2	11.9	8.1	8.1	8.1	8.9	5.2	9.6	8.1	3.7	4.4	4.4	0.0	51.9
	新潟県×男性18-29歳	(99)	3.0	2.0	3.0	2.0	5.1	4.0	0.0	2.0	2.0	1.0	1.0	4.0	0.0	2.0	1.0	79.8
	新潟県×男性30-39歳	(100)	4.0	5.0	5.0	6.0	5.0	4.0	7.0	0.0	4.0	5.0	3.0	5.0	1.0	4.0	0.0	71.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	4.0	4.0	5.9	3.0	5.9	3.0	4.0	5.0	4.0	4.0	5.0	2.0	3.0	1.0	0.0	70.3
	新潟県×女性30-39歳	(100)	11.0	6.0	5.0	8.0	6.0	7.0	7.0	8.0	6.0	7.0	4.0	7.0	4.0	6.0	2.0	50.0
新潟県内 居住圏域別 <中学校 卒業時>	下越地域	(66)	6.1	3.0	9.1	6.1	13.6	7.6	6.1	4.5	6.1	6.1	9.1	1.5	3.0	1.5	0.0	54.5
	新潟地域	(340)	6.2	6.8	6.5	6.8	5.3	6.5	5.6	4.7	7.1	5.0	3.8	4.1	3.5	2.6	0.6	62.9
	中越地域	(221)	8.1	6.3	5.4	5.9	5.9	5.0	4.5	7.2	4.1	4.5	3.6	5.0	4.5	3.6	0.0	64.7
	魚沼地域	(57)	14.0	5.3	14.0	8.8	5.3	3.5	12.3	5.3	5.3	7.0	8.8	10.5	5.3	3.5	1.8	50.9
	上越地域	(84)	4.8	9.5	3.6	7.1	3.6	7.1	8.3	4.8	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	4.8	0.0	60.7
	佐渡地域	(19)	5.3	10.5	5.3	0.0	21.1	10.5	0.0	10.5	0.0	26.3	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	42.1

n=30s未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

■ 生まれ育った地域で「時々あったこと」を居住エリア×性別で見ると、男女ともに、多くの項目で首都圏が新潟県を上回る。

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

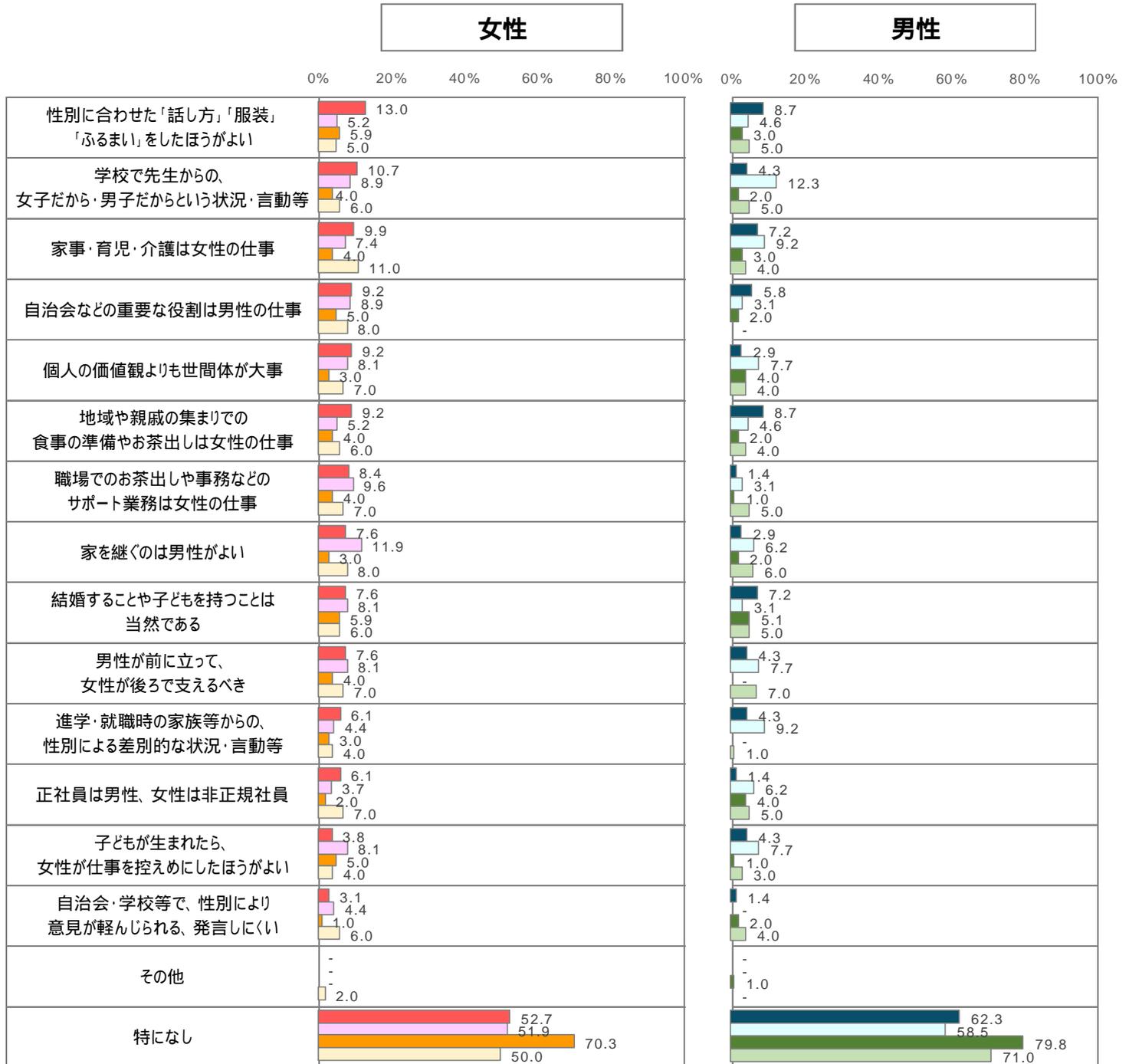


首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

■ 首都圏×女性 (n=266)
 ■ 新潟県×女性 (n=201)
 ■ 首都圏×男性 (n=134)
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

■ 生まれ育った地域で「時々あったこと」を性別×居住エリア×年代別でみた結果は、下図の通り。

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏×女性18-29歳のスコアを降順に並び替え

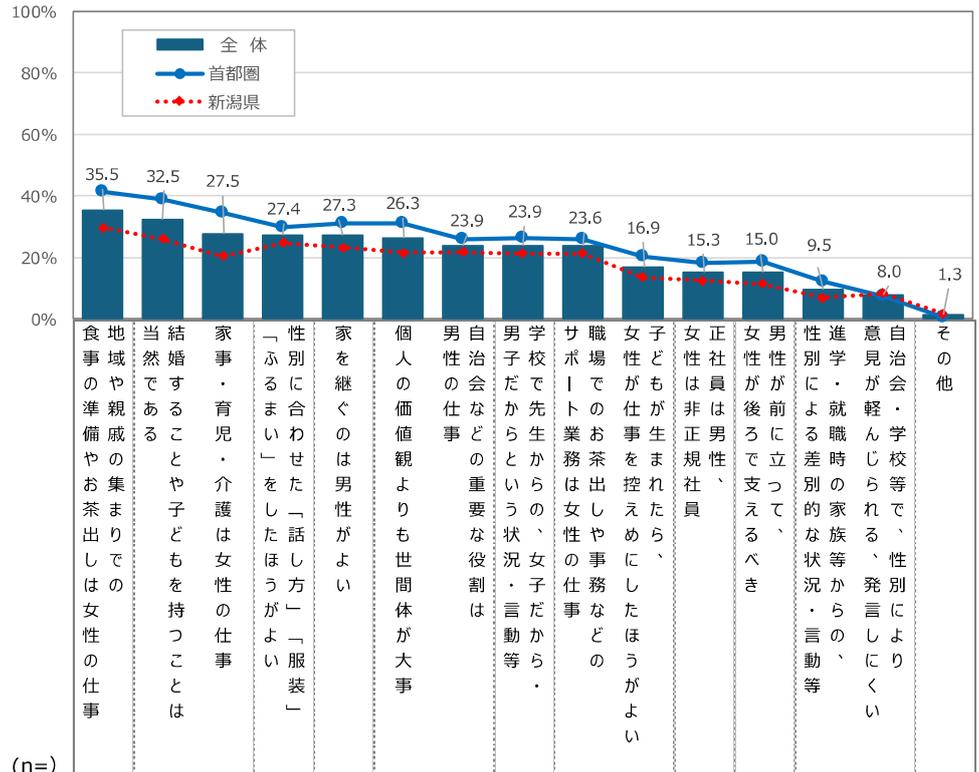
■ 首都圏×女性18-29歳 (n=131)   
 ■ 新潟県×女性18-29歳 (n=101)   
 ■ 首都圏×女性30-39歳 (n=135)   
 ■ 新潟県×女性30-39歳 (n=100)

■ 首都圏×男性18-29歳 (n=69)   
 ■ 新潟県×男性18-29歳 (n=99)   
 ■ 首都圏×男性30-39歳 (n=65)   
 ■ 新潟県×男性30-39歳 (n=100)

# 生まれ育った地域であったこと（よく+時々） ①全体

- 生まれ育った地域で「よくあったこと」、「時々あったこと」を合算した結果をみると、全体では「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」が35.5%と最も高く、以下、「結婚することや子どもを持つことは当然である」（32.5%）、「家事・育児・介護は女性の仕事」（27.5%）、「性別に合わせた「話し方」「服装」「ふるまい」をしたほうがよい」（27.4%）、「家を継ぐのは男性がよい」（27.3%）、「個人の価値観よりも世間体が大事」（26.3%）の順。
- 居住エリア別でみると、「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」、「結婚することや子どもを持つことは当然である」、「家事・育児・介護は女性の仕事」は、首都圏が新潟県を10ポイント以上上回る。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）  
 Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



n=30以上で  
  全体+10pt以上  
  全体-10pt以下

		(n=)	35.5	32.5	27.5	27.4	27.3	26.3	23.9	23.9	23.6	16.9	15.3	15.0	9.5	8.0	1.3
全体		(800)	35.5	32.5	27.5	27.4	27.3	26.3	23.9	23.9	23.6	16.9	15.3	15.0	9.5	8.0	1.3
居住エリア別	首都圏	(400)	41.3	39.0	34.5	30.0	31.3	31.0	26.0	26.5	26.0	20.3	18.0	18.5	12.0	7.5	0.8
	新潟県	(400)	29.8	26.0	20.5	24.8	23.3	21.5	21.8	21.3	21.3	13.5	12.5	11.5	7.0	8.5	1.8
性別	男性	(333)	20.1	21.9	13.5	18.6	21.9	18.9	12.6	18.3	12.0	10.2	12.6	9.9	5.4	4.8	0.6
	女性	(467)	46.5	40.0	37.5	33.6	31.0	31.5	31.9	27.8	31.9	21.6	17.1	18.6	12.4	10.3	1.7
年代別	18-29歳	(400)	29.3	24.0	24.5	26.8	18.3	21.0	22.0	22.5	17.3	12.8	12.3	11.3	8.0	5.8	0.8
	30-39歳	(400)	41.8	41.0	30.5	28.0	36.3	31.5	25.8	25.3	30.0	21.0	18.3	18.8	11.0	10.3	1.8
居住エリア×年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	23.2	26.1	21.7	24.6	20.3	20.3	17.4	23.2	11.6	14.5	10.1	10.1	8.7	1.4	0.0
	首都圏×男性30-39歳	(65)	27.7	33.8	20.0	20.0	38.5	26.2	15.4	24.6	13.8	12.3	23.1	13.8	10.8	7.7	0.0
	首都圏×女性18-29歳	(131)	42.0	29.8	38.2	33.6	24.4	30.5	30.5	29.0	26.7	19.1	17.6	16.8	12.2	8.4	0.0
	首都圏×女性30-39歳	(135)	56.3	57.0	44.4	34.1	40.0	39.3	31.1	26.7	38.5	28.1	20.0	26.7	14.1	9.6	2.2
	新潟県×男性18-29歳	(99)	9.1	9.1	6.1	13.1	5.1	8.1	6.1	9.1	4.0	2.0	6.1	3.0	0.0	3.0	2.0
	新潟県×男性30-39歳	(100)	24.0	24.0	11.0	19.0	29.0	24.0	14.0	20.0	19.0	14.0	14.0	14.0	5.0	7.0	0.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	36.6	29.7	26.7	32.7	21.8	21.8	29.7	26.7	21.8	13.9	12.9	12.9	9.9	7.9	1.0
	新潟県×女性30-39歳	(100)	49.0	41.0	38.0	34.0	37.0	32.0	37.0	29.0	40.0	24.0	17.0	16.0	13.0	16.0	4.0
新潟県内居住圏別<中学校卒業時>	下越地域	(66)	42.4	37.9	31.8	33.3	40.9	25.8	40.9	28.8	28.8	25.8	16.7	22.7	12.1	9.1	4.5
	新潟地域	(340)	33.2	29.7	22.4	28.5	22.6	25.0	16.2	23.5	21.2	15.0	14.7	14.1	10.3	7.6	1.5
	中越地域	(221)	35.7	34.4	27.1	24.9	25.8	28.5	26.7	23.1	25.3	16.7	16.7	14.9	10.9	8.1	0.0
	魚沼地域	(57)	45.6	40.4	50.9	35.1	33.3	36.8	33.3	26.3	31.6	22.8	19.3	19.3	7.0	12.3	1.8
	上越地域	(84)	34.5	29.8	27.4	23.8	36.9	22.6	27.4	22.6	17.9	14.3	9.5	11.9	4.8	8.3	1.2
	佐渡地域	(19)	31.6	42.1	42.1	21.1	31.6	26.3	26.3	21.1	36.8	21.1	10.5	10.5	0.0	0.0	0.0

※Q13「よくあった」とQ14「時々あった」の合計値（「特になし」を除く）

※n=30未満は参考値

※全体のスコアで降順に並び替え

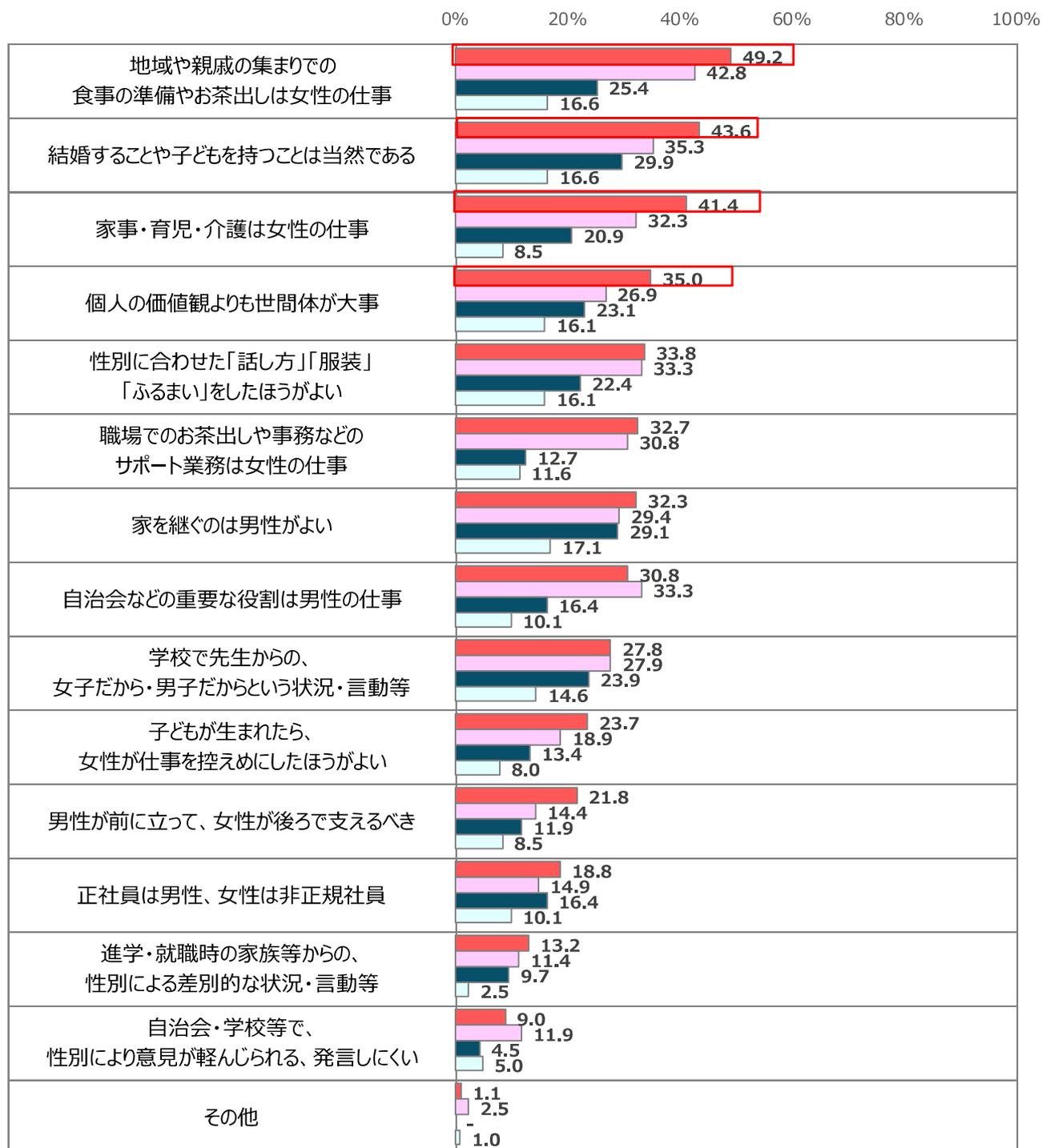
# 生まれ育った地域であったこと（よく+時々） ②居住エリア×性別

- 生まれ育った地域で「よくあったこと」、「時々あったこと」を合算した結果を居住エリア×性別で見ると、女性ではほとんどの項目で、首都圏が新潟県を上回る。  
特に、「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」、「結婚や子どもを持つことは当然である」、「家事・育児・介護は女性の仕事」、「個人の価値観よりも世間体が大事」でのスコア差が目立つ。
- 男性も、多くの項目で首都圏が新潟県を上回る。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

※Q13「よくあった」とQ14「時々あった」の合計値（「特になし」を除く）



※首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

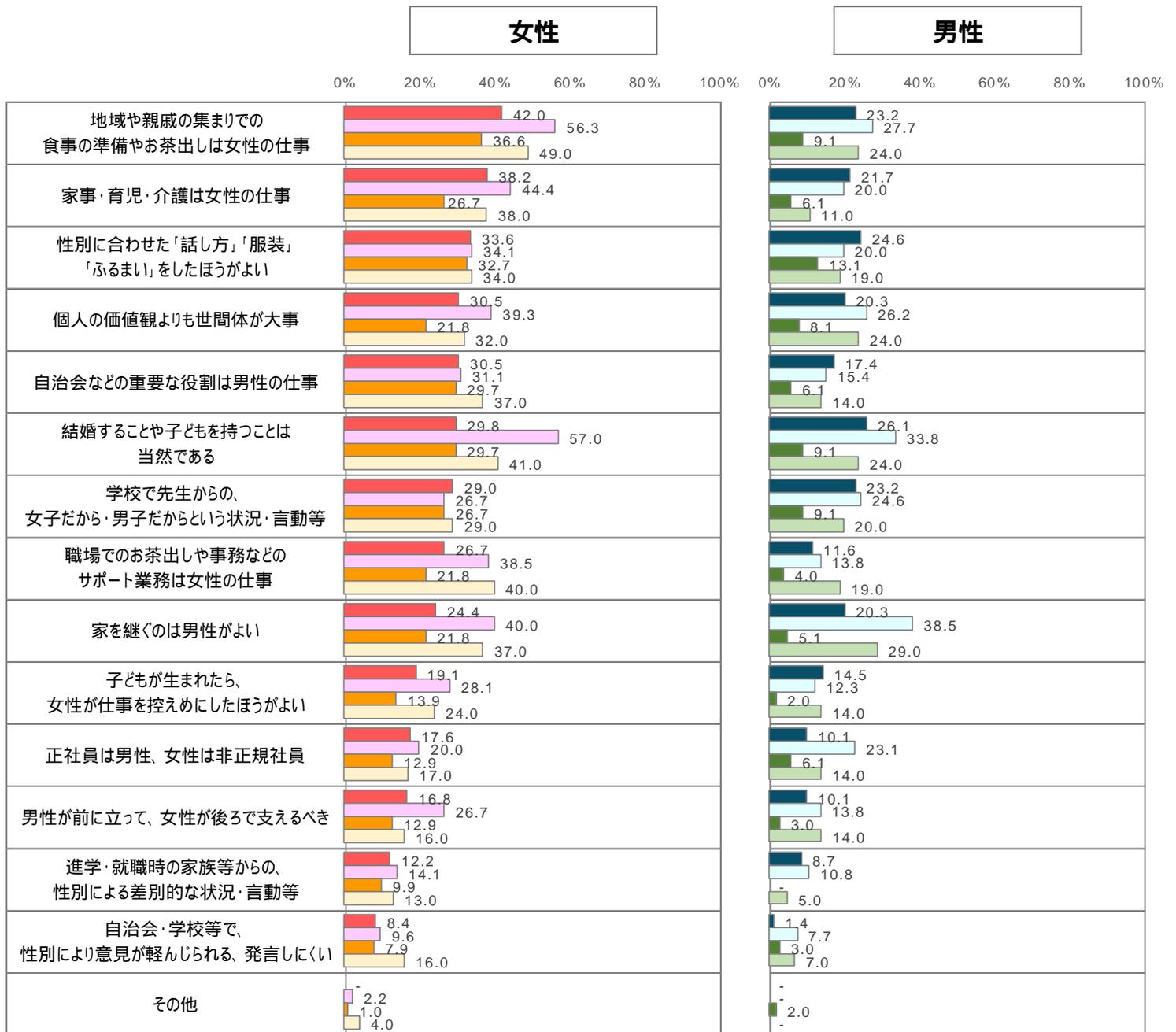


■ 生まれ育った地域で「よくあったこと」、「時々あったこと」を合算した結果を性別×居住エリア×年代別で見ると、男女ともに、居住エリアを問わず、多くの項目で30-39歳が18-29歳を上回る結果となっている。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q13「よくあった」とQ14「時々あった」の合計値（「特になし」を除く）



首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え



# 生まれ育った地域であったこと（よく+時々）

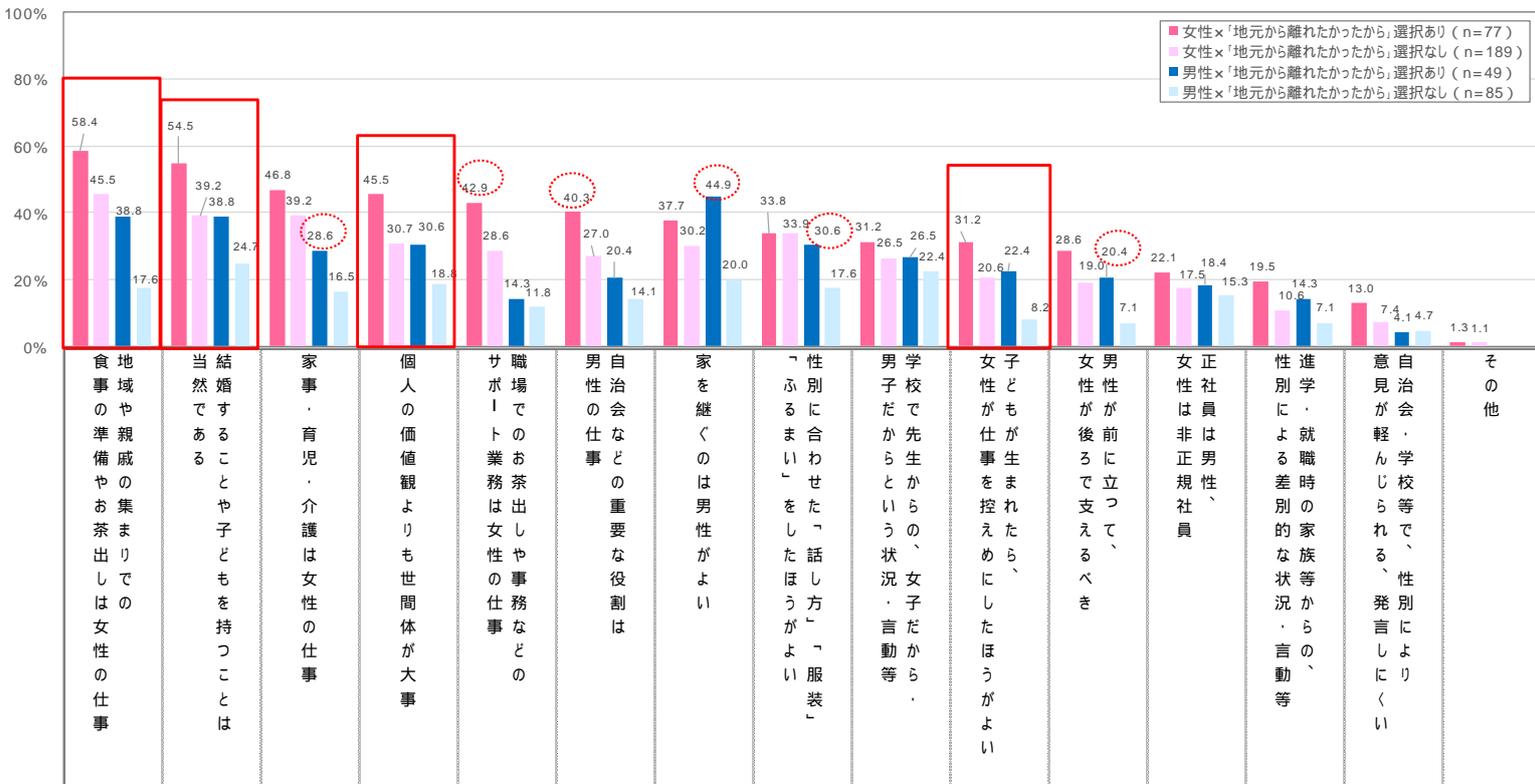
## 首都圏居住者の性別×「地元から離れたかったから」選択有無別

- 生まれ育った地域で「よくあったこと」、「時々あったこと」を合算した結果を、首都圏居住者をベースに性別かつ、【Q10 新潟県から転出した理由】の回答における『地元から離れたかったから』の選択有無別にみた結果は下図の通り。
- 男女ともに、『地元から離れたかったから』の選択あり層は、ほとんどの項目で選択なし層を上回る。特に、「地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事」「結婚することや子どもを持つことは当然である」「個人の価値観よりも世間体が大事」「子どもが生まれたら、女性が仕事を控えめにしたほうがよい」は、10ポイント以上の差がみられた。
- 女性では「職場でのお茶出しや事務などのサポート業務は女性の仕事」「自治会などの重要な役割は男性の仕事」、男性では「家事・育児・介護は女性の仕事」「家を継ぐのは男性がよい」「性別に合わせた「話し方」「服装」「ふるまい」をしたほうがよい」「男性が前に立って、女性が後ろで支えるべき」でスコア差が目立ち、いずれも『地元から離れたかったから』の選択あり層が選択なし層を10ポイント以上上回る結果であった。
- 男女ともに、性別による役割分担を強調したり世間体が重視される環境、結婚や子育てへの期待が、「地元から離れたい気持ち」につながりやすいと推察される。

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あったこと」について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q13「よくあった」とQ14「時々あった」の合計値（「特になし」を除く）



首都圏居住者ベース

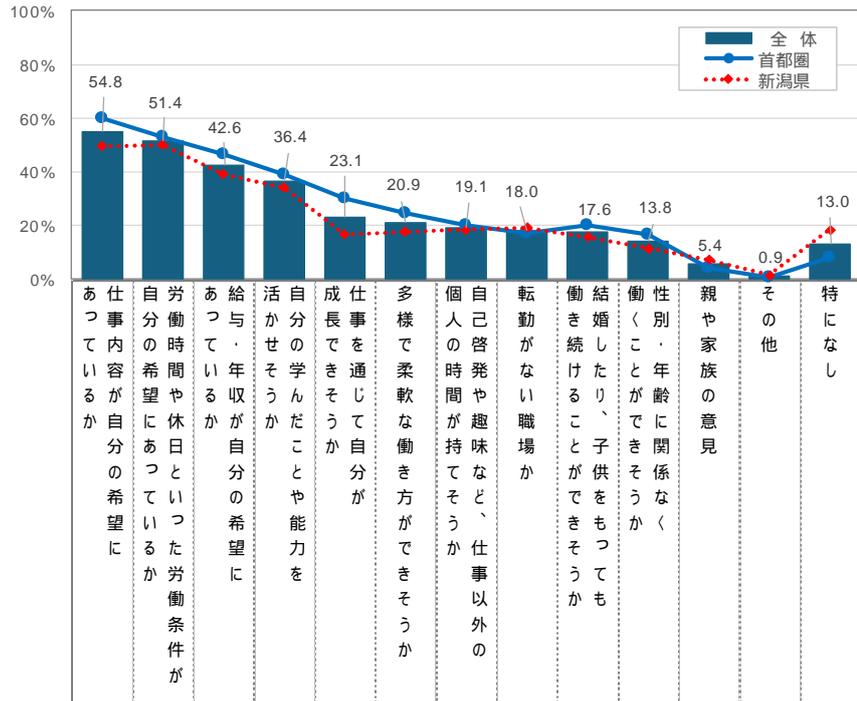
女性かつ選択肢「地元から離れたかったから」選択あり層のスコアで降順に並び替え

## **4 . 就業実態と就業意識**

# 仕事に就くにあたり「かなり」重視したこと 全体

- 仕事に就くにあたり「かなり」重視したことをみると、全体では「仕事内容が自分の希望にあっているか」が54.8%と最も高く、以下、「労働時間や休日といった労働条件が自分の希望にあっているか」（51.4%）、「給与・年収が自分の希望にあっているか」（42.6%）の順。
- 居住エリア別でみると、「仕事内容が自分の希望にあっているか」は首都圏が60.0%となっており、新潟県を10.5ポイント上回る。

Q15 仕事に就くにあたり「かなり」重視したことについてあてはまるものをすべてお選びください。働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。（いくつでも）



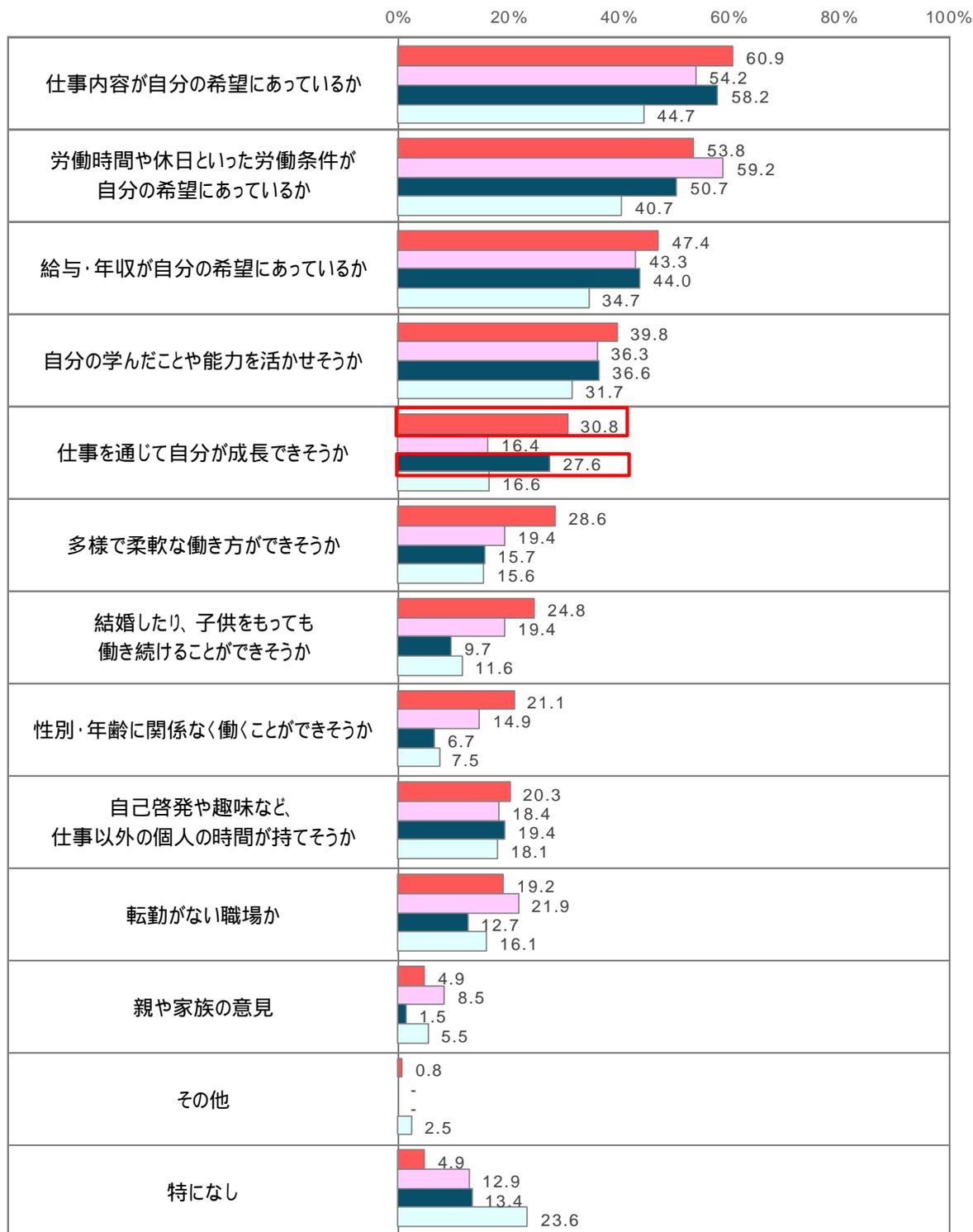
n=30以上で  
■ 全体+10pt以上  
■ 全体-10pt以下

		(n=)	54.8	51.4	42.6	36.4	23.1	20.9	19.1	18.0	17.6	13.8	5.4	0.9	13.0
全体		(800)	54.8	51.4	42.6	36.4	23.1	20.9	19.1	18.0	17.6	13.8	5.4	0.9	13.0
居住エリア別	首都圏	(400)	60.0	52.8	46.3	38.8	29.8	24.3	20.0	17.0	19.8	16.3	3.8	0.5	7.8
	新潟県	(400)	49.5	50.0	39.0	34.0	16.5	17.5	18.3	19.0	15.5	11.3	7.0	1.3	18.3
性別	男性	(333)	50.2	44.7	38.4	33.6	21.0	15.6	18.6	14.7	10.8	7.2	3.9	1.5	19.5
	女性	(467)	58.0	56.1	45.6	38.3	24.6	24.6	19.5	20.3	22.5	18.4	6.4	0.4	8.4
年代別	18-29歳	(400)	61.3	53.0	46.8	41.3	26.0	23.8	24.3	18.0	18.3	15.0	7.3	1.0	11.8
	30-39歳	(400)	48.3	49.8	38.5	31.5	20.3	18.0	14.0	18.0	17.0	12.5	3.5	0.8	14.3
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	62.3	58.0	47.8	34.8	24.6	20.3	20.3	13.0	10.1	4.3	1.4	0.0	11.6
	首都圏×男性30-39歳	(65)	53.8	43.1	40.0	38.5	30.8	10.8	18.5	12.3	9.2	9.2	1.5	0.0	15.4
	首都圏×女性18-29歳	(131)	69.5	51.1	50.4	46.6	35.1	28.2	26.0	20.6	27.5	22.1	6.9	1.5	1.5
	首都圏×女性30-39歳	(135)	52.6	56.3	44.4	33.3	26.7	28.9	14.8	17.8	22.2	20.0	3.0	0.0	8.1
	新潟県×男性18-29歳	(99)	52.5	40.4	35.4	38.4	22.2	19.2	24.2	15.2	11.1	10.1	6.1	2.0	21.2
	新潟県×男性30-39歳	(100)	37.0	41.0	34.0	25.0	11.0	12.0	12.0	17.0	12.0	5.0	5.0	3.0	26.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	58.4	64.4	52.5	41.6	18.8	24.8	24.8	20.8	18.8	17.8	12.9	0.0	15.8
	新潟県×女性30-39歳	(100)	50.0	54.0	34.0	31.0	14.0	14.0	12.0	23.0	20.0	12.0	4.0	0.0	10.0
居住エリア× 性年代別 <有職者 ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)	60.6	60.6	45.5	36.4	30.3	24.2	27.3	27.3	3.0	6.1	3.0	0.0	9.1
	首都圏×男性30-39歳	(63)	54.0	44.4	39.7	38.1	30.2	9.5	19.0	12.7	9.5	9.5	1.6	0.0	15.9
	首都圏×女性18-29歳	(80)	66.3	48.8	45.0	43.8	36.3	25.0	22.5	22.5	18.8	16.3	3.8	2.5	1.3
	首都圏×女性30-39歳	(118)	54.2	56.8	45.8	35.6	27.1	29.7	14.4	16.9	20.3	20.3	2.5	0.0	7.6
	新潟県×男性18-29歳	(28)	50.0	28.6	14.3	32.1	25.0	3.6	28.6	25.0	3.6	3.6	3.6	3.6	17.9
	新潟県×男性30-39歳	(89)	36.0	42.7	34.8	27.0	12.4	12.4	10.1	18.0	13.5	4.5	5.6	2.2	22.5
	新潟県×女性18-29歳	(39)	56.4	74.4	51.3	30.8	12.8	12.8	25.6	25.6	23.1	15.4	17.9	0.0	10.3
	新潟県×女性30-39歳	(73)	49.3	52.1	37.0	27.4	13.7	16.4	15.1	20.5	23.3	12.3	4.1	0.0	9.6

n=30s未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

- 仕事に就くにあたり「かなり」重視したことを居住エリア×性別でみると、男女ともに、首都圏が新潟県を上回る項目が目立つ。
- 特に「仕事を通じて自分が成長できそうか」は、男女ともに、首都圏が新潟県を10ポイント以上上回る結果となっている。

Q15 仕事に就くにあたり「かなり重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

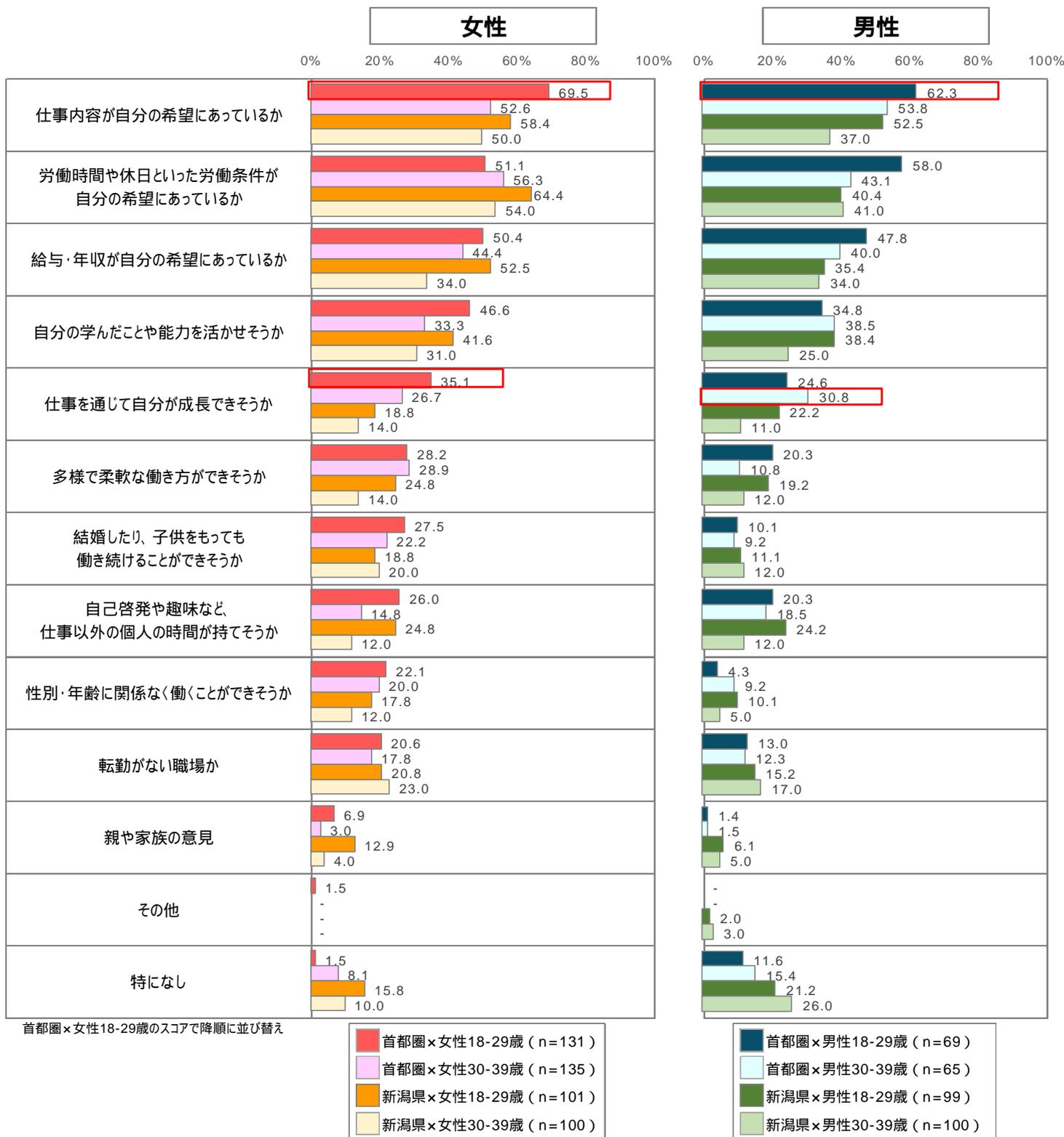
■ 首都圏×女性 (n=266)
 ■ 新潟県×女性 (n=201)
 ■ 首都圏×男性 (n=134)
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

# 仕事に就くにあたり「かなり」重視したこと

# 性別×居住エリア×年代別

- 仕事に就くにあたり「かなり」重視したことを性別×居住エリア×年代別でみると、「仕事内容が自分の希望にあっているか」は男女とも首都圏18-29歳が6割台となっており、他層を上回る。
- また、「仕事を通じて自分が成長できそうか」は、女性では首都圏18-29歳が35.1%で他層を上回る。一方、男性では首都圏30-39歳が30.8%で他層を上回る結果となっている。

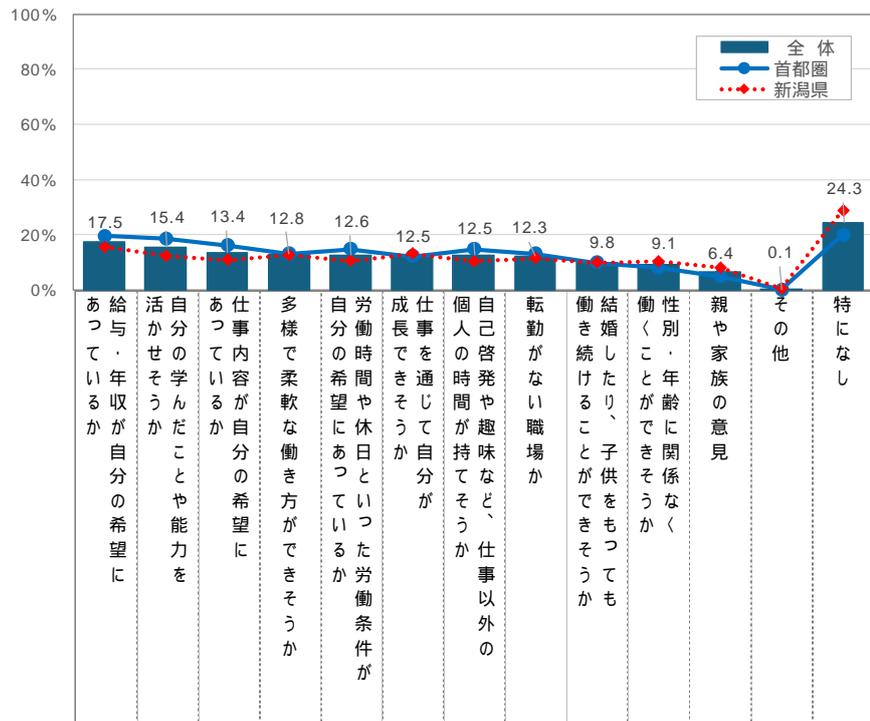
Q15 仕事に就くにあたり「かなり重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



# 仕事に就くにあたり「ある程度」重視したこと 全体

- 仕事に就くにあたり「ある程度」重視したことをみると、全体では「特になし」が24.3%を占める。
- 具体的な項目をみると、全体では「給与・年収が自分の希望にあっているか」が17.5%で最も高く、「自分の学んだことや能力を活かせそうか」（15.4%）の順。
- 居住エリア別でみると、「自分の学んだことや能力を活かせそうか」「仕事内容が自分の希望にあっているか」は首都圏が新潟県を5ポイント以上上回る。

Q16 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。（いくつでも）



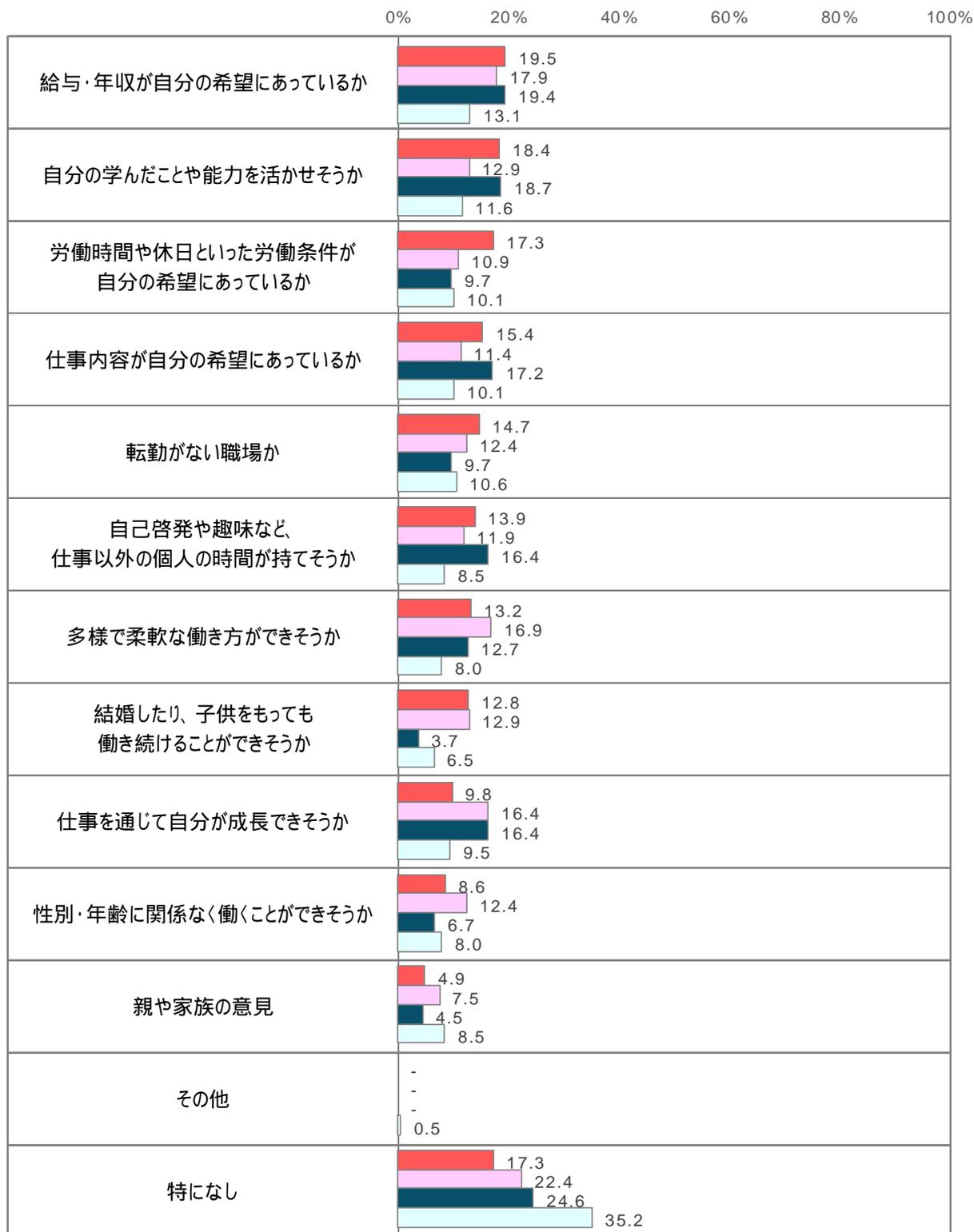
n=30以上で  
全体+10pt以上  
全体-10pt以下

		(n=)	17.5	15.4	13.4	12.8	12.6	12.5	12.5	12.3	9.8	9.1	6.4	0.1	24.3
全体		(800)	17.5	15.4	13.4	12.8	12.6	12.5	12.5	12.3	9.8	9.1	6.4	0.1	24.3
居住エリア別	首都圏	(400)	19.5	18.5	16.0	13.0	14.8	12.0	14.8	13.0	9.8	8.0	4.8	0.0	19.8
	新潟県	(400)	15.5	12.3	10.8	12.5	10.5	13.0	10.3	11.5	9.8	10.3	8.0	0.3	28.8
性別	男性	(333)	15.6	14.4	12.9	9.9	9.9	12.3	11.7	10.2	5.4	7.5	6.9	0.3	30.9
	女性	(467)	18.8	16.1	13.7	14.8	14.6	12.6	13.1	13.7	12.8	10.3	6.0	0.0	19.5
年代別	18-29歳	(400)	17.5	15.8	9.8	16.5	13.8	15.3	15.0	11.0	9.5	10.3	8.3	0.0	23.5
	30-39歳	(400)	17.5	15.0	17.0	9.0	11.5	9.8	10.0	13.5	10.0	8.0	4.5	0.3	25.0
居住エリア×性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	15.9	20.3	14.5	14.5	10.1	13.0	18.8	8.7	2.9	5.8	8.7	0.0	23.2
	首都圏×男性30-39歳	(65)	23.1	16.9	20.0	10.8	9.2	20.0	13.8	10.8	4.6	7.7	0.0	0.0	26.2
	首都圏×女性18-29歳	(131)	22.9	17.6	12.2	16.8	21.4	11.5	15.3	13.7	12.2	10.7	6.9	0.0	12.2
	首都圏×女性30-39歳	(135)	16.3	19.3	18.5	9.6	13.3	8.1	12.6	15.6	13.3	6.7	3.0	0.0	22.2
	新潟県×男性18-29歳	(99)	15.2	11.1	5.1	11.1	10.1	12.1	11.1	9.1	6.1	7.1	7.1	0.0	36.4
	新潟県×男性30-39歳	(100)	11.0	12.0	15.0	5.0	10.0	7.0	6.0	12.0	7.0	9.0	10.0	1.0	34.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	13.9	14.9	7.9	22.8	9.9	24.8	15.8	10.9	13.9	15.8	10.9	0.0	25.7
	新潟県×女性30-39歳	(100)	22.0	11.0	15.0	11.0	12.0	8.0	8.0	14.0	12.0	9.0	4.0	0.0	19.0
居住エリア×性年代別<有職者ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)	18.2	24.2	24.2	15.2	12.1	12.1	18.2	9.1	0.0	6.1	12.1	0.0	21.2
	首都圏×男性30-39歳	(63)	23.8	17.5	20.6	11.1	9.5	19.0	14.3	11.1	4.8	7.9	0.0	0.0	25.4
	首都圏×女性18-29歳	(80)	23.8	17.5	13.8	18.8	23.8	10.0	13.8	13.8	13.8	11.3	3.8	0.0	11.3
	首都圏×女性30-39歳	(118)	15.3	18.6	17.8	10.2	13.6	8.5	11.9	16.9	14.4	6.8	3.4	0.0	20.3
	新潟県×男性18-29歳	(28)	21.4	14.3	7.1	7.1	17.9	14.3	3.6	7.1	7.1	0.0	7.1	0.0	32.1
	新潟県×男性30-39歳	(89)	12.4	12.4	16.9	4.5	10.1	6.7	5.6	12.4	5.6	10.1	9.0	0.0	31.5
	新潟県×女性18-29歳	(39)	15.4	17.9	5.1	20.5	7.7	17.9	12.8	17.9	12.8	12.8	15.4	0.0	23.1
	新潟県×女性30-39歳	(73)	23.3	15.1	16.4	11.0	11.0	5.5	9.6	15.1	13.7	9.6	4.1	0.0	15.1

n=30未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

■ 仕事に就くにあたり「ある程度」重視したことを居住エリア×性別で見ると、男女ともに、首都圏が新潟県を上回る項目が目立つ。

Q16 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

■ 首都圏×女性 (n=266)
 ■ 新潟県×女性 (n=201)
 ■ 首都圏×男性 (n=134)
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

# 仕事に就くにあたり「ある程度」重視したこと 性別×居住エリア×年代別

■ 仕事に就くにあたり「ある程度」重視したことを性別×居住エリア×年代別でみた結果は、下図の通り。

Q16 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え

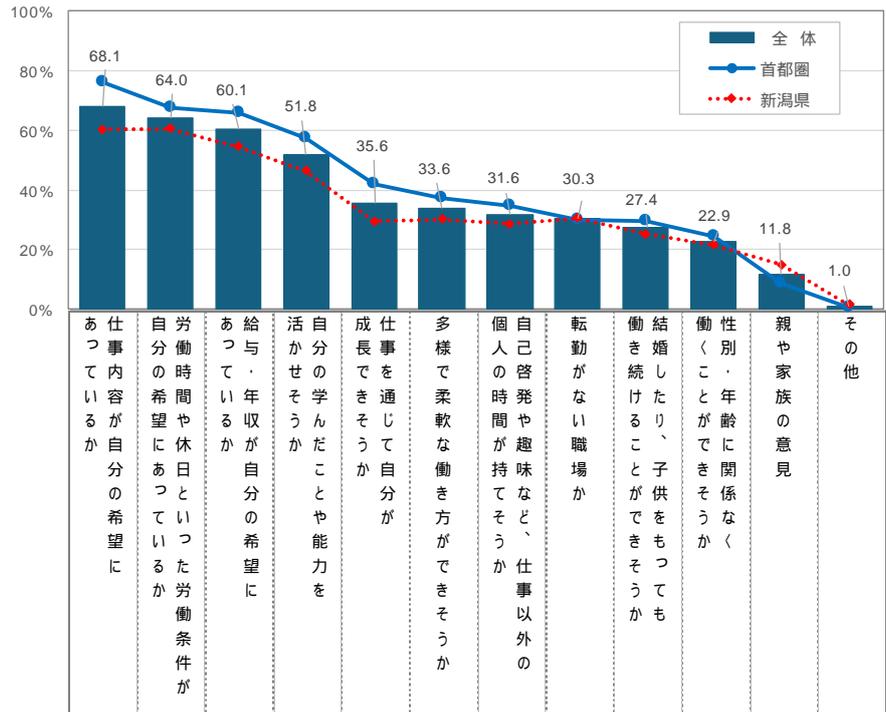


# 仕事に就くにあたり重視したこと（かなり+ある程度）

全体

- 仕事に就くにあたり「かなり重視したこと」、「ある程度重視したこと」を合算した結果をみると、全体では「仕事内容が自分の希望にあっているか」が68.1%と最も高く、以下、「労働時間や休日といった労働条件が自分の希望にあっているか」（64.0%）、「給与・年収が自分の希望にあっているか」（60.1%）の順。
- 居住エリア別でみると、「仕事内容が自分の希望にあっているか」、「給与・年収が自分の希望にあっているか」、「自分の学んだことや能力を活かせそうか」、「仕事を通じて自分が成長できそうか」では首都圏が新潟県を10ポイント以上上回る。

Q15 仕事に就くにあたり「かなり重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。（いくつでも）  
 Q16 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。（いくつでも）



n=30以上で  
 ■ 全体+10pt以上  
 ■ 全体-10pt以下

		(n=)	68.1	64.0	60.1	51.8	35.6	33.6	31.6	30.3	27.4	22.9	11.8	1.0
全体		(800)	68.1	64.0	60.1	51.8	35.6	33.6	31.6	30.3	27.4	22.9	11.8	1.0
居住エリア別	首都圏	(400)	76.0	67.5	65.8	57.3	41.8	37.3	34.8	30.0	29.5	24.3	8.5	0.5
	新潟県	(400)	60.3	60.5	54.5	46.3	29.5	30.0	28.5	30.5	25.3	21.5	15.0	1.5
性別	男性	(333)	63.1	54.7	54.1	48.0	33.3	25.5	30.3	24.9	16.2	14.7	10.8	1.8
	女性	(467)	71.7	70.7	64.5	54.4	37.3	39.4	32.5	34.0	35.3	28.7	12.4	0.4
年代別	18-29歳	(400)	71.0	66.8	64.3	57.0	41.3	40.3	39.3	29.0	27.8	25.3	15.5	1.0
	30-39歳	(400)	65.3	61.3	56.0	46.5	30.0	27.0	24.0	31.5	27.0	20.5	8.0	1.0
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	76.8	68.1	63.8	55.1	37.7	34.8	39.1	21.7	13.0	10.1	10.1	0.0
	首都圏×男性30-39歳	(65)	73.8	52.3	63.1	55.4	50.8	21.5	32.3	23.1	13.8	16.9	1.5	0.0
	首都圏×女性18-29歳	(131)	81.7	72.5	73.3	64.1	46.6	45.0	41.2	34.4	39.7	32.8	13.7	1.5
	首都圏×女性30-39歳	(135)	71.1	69.6	60.7	52.6	34.8	38.5	27.4	33.3	35.6	26.7	5.9	0.0
	新潟県×男性18-29歳	(99)	57.6	50.5	50.5	49.5	34.3	30.3	35.4	24.2	17.2	17.2	13.1	2.0
	新潟県×男性30-39歳	(100)	52.0	51.0	45.0	37.0	18.0	17.0	18.0	29.0	19.0	14.0	15.0	4.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	66.3	74.3	66.3	56.4	43.6	47.5	40.6	31.7	32.7	33.7	23.8	0.0
	新潟県×女性30-39歳	(100)	65.0	66.0	56.0	42.0	22.0	25.0	20.0	37.0	32.0	21.0	8.0	0.0
居住エリア× 性年代別 <有職者ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)	84.8	72.7	63.6	60.6	42.4	39.4	45.5	36.4	3.0	12.1	15.2	0.0
	首都圏×男性30-39歳	(63)	74.6	54.0	63.5	55.6	49.2	20.6	33.3	23.8	14.3	17.5	1.6	0.0
	首都圏×女性18-29歳	(80)	80.0	72.5	68.8	61.3	46.3	43.8	36.3	36.3	32.5	27.5	7.5	2.5
	首都圏×女性30-39歳	(118)	72.0	70.3	61.0	54.2	35.6	39.8	26.3	33.9	34.7	27.1	5.9	0.0
	新潟県×男性18-29歳	(28)	57.1	46.4	35.7	46.4	39.3	10.7	32.1	32.1	10.7	3.6	10.7	3.6
	新潟県×男性30-39歳	(89)	52.8	52.8	47.2	39.3	19.1	16.9	15.7	30.3	19.1	14.6	14.6	2.2
	新潟県×女性18-29歳	(39)	61.5	82.1	66.7	48.7	30.8	33.3	38.5	43.6	35.9	28.2	33.3	0.0
	新潟県×女性30-39歳	(73)	65.8	63.0	60.3	42.5	19.2	27.4	24.7	35.6	37.0	21.9	8.2	0.0

Q15「かなり重視した」とQ16「ある程度重視した」の合計値（「特になし」を除く）

n=30未満は参考値

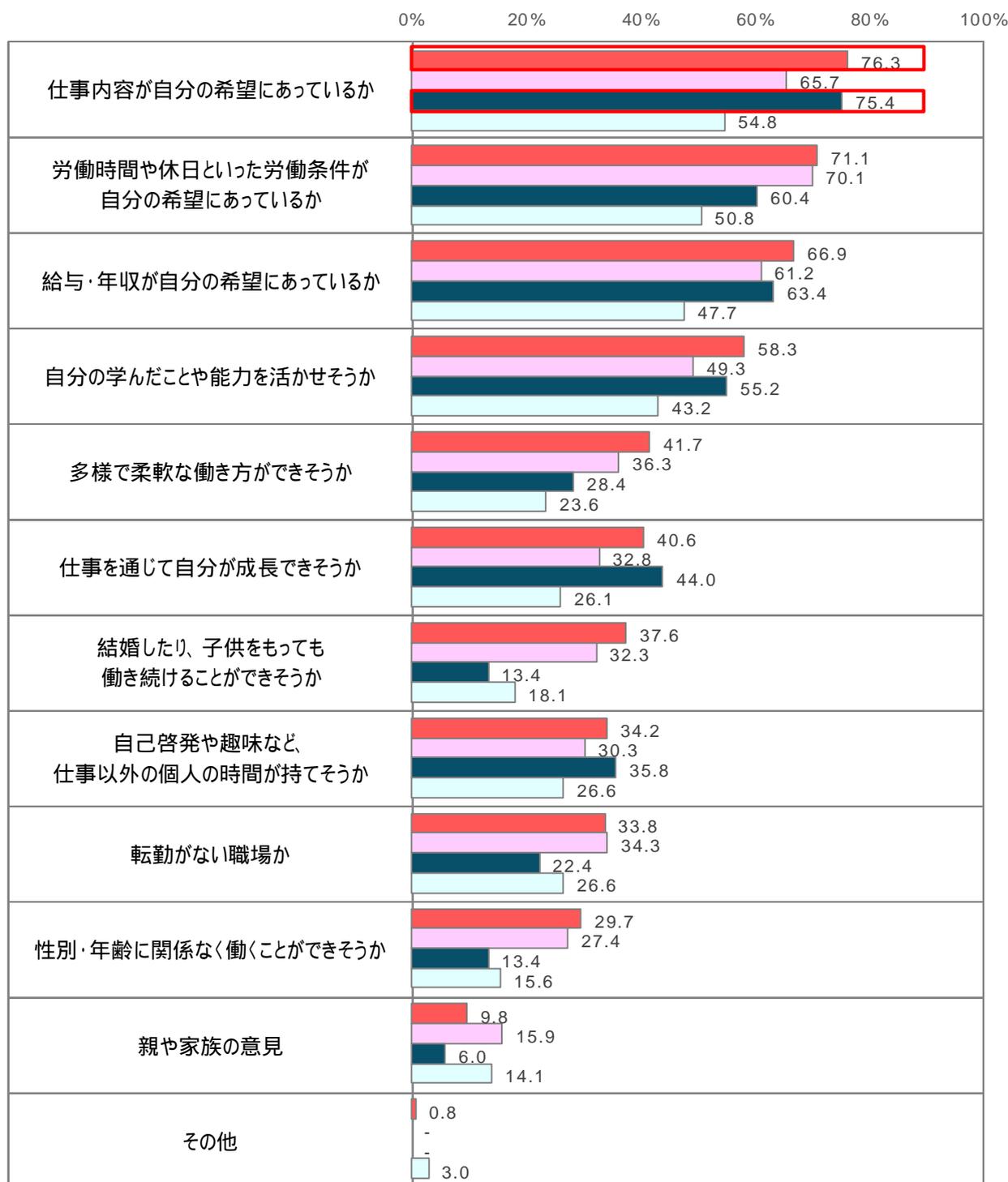
全体のスコアで降順に並び替え

- 仕事に就くにあたり「かなり重視したこと」、「ある程度重視したこと」を合算した結果を居住エリア×性別でみると、男女ともに、首都圏が新潟県を上回る項目が目立つ。
- 特に、「仕事内容が自分の希望にあっているか」は男女ともに、首都圏が7割台となっており、新潟県を10ポイント以上上回る。

Q15 仕事に就くにあたり「かなり重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q16 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q15「かなり重視した」とQ16「ある程度重視した」の合計値（「特になし」を除く）



首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

■ 首都圏×女性 (n=266) 
 ■ 新潟県×女性 (n=201) 
 ■ 首都圏×男性 (n=134) 
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

# 仕事に就くにあたり重視したこと（かなり+ある程度）

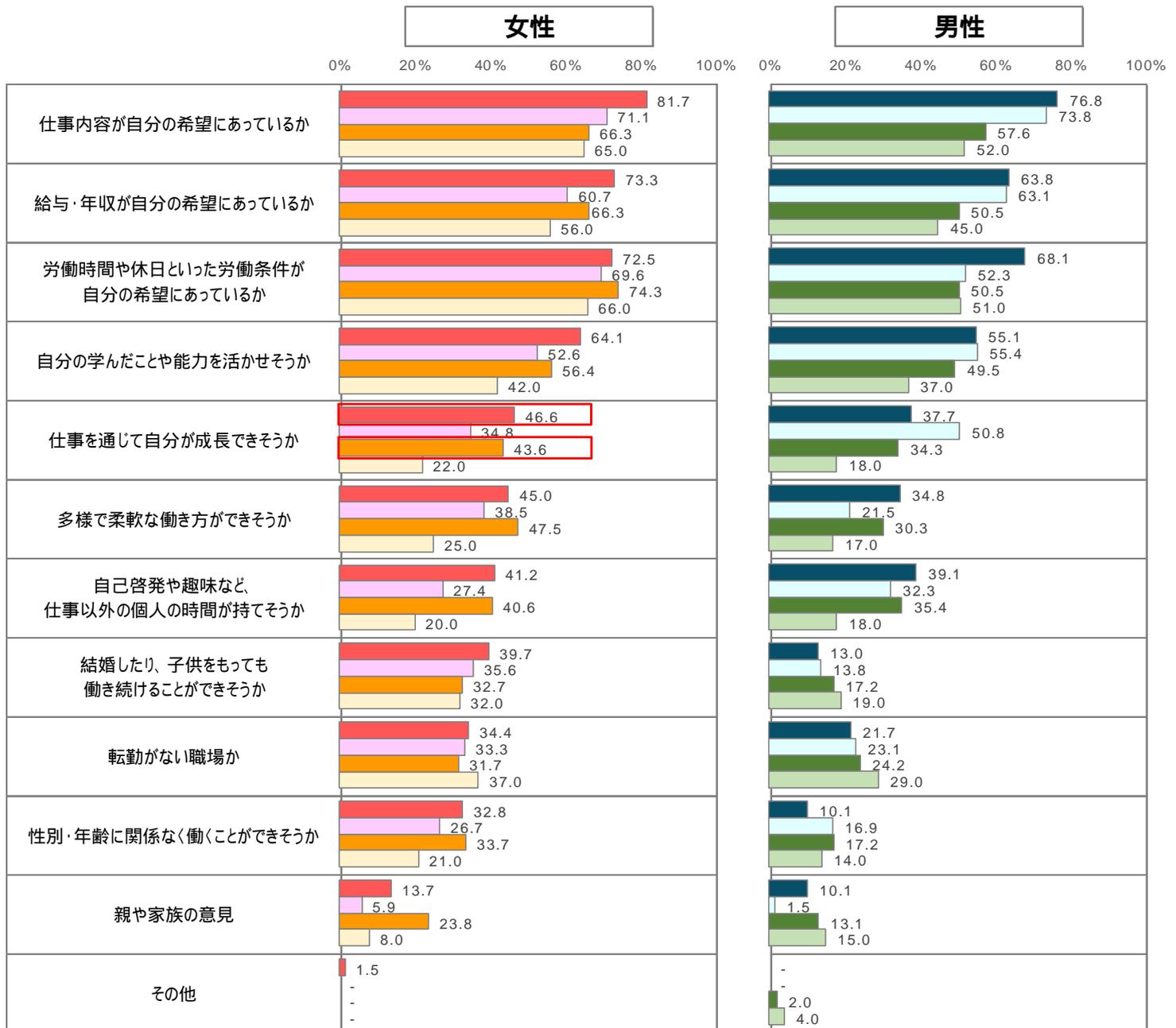
性別×居住エリア×年代別

- 仕事に就くにあたり「かなり重視したこと」、「ある程度重視したこと」を合算した結果を性別×居住エリア×年代別でみると、女性では「仕事を通じて自分が成長できそうか」が居住エリアを問わず、18-29歳が4割台となっており、30-39歳を10ポイント以上上回る。
- 一方、男性は年代を問わず、首都圏が新潟県を上回る項目が目立つ。

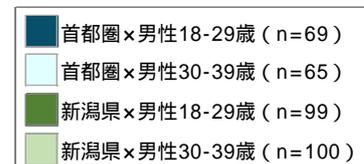
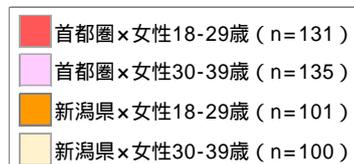
Q15 仕事に就くにあたり「かなり重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q16 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q15「かなり重視した」とQ16「ある程度重視した」の合計値（「特になし」を除く）



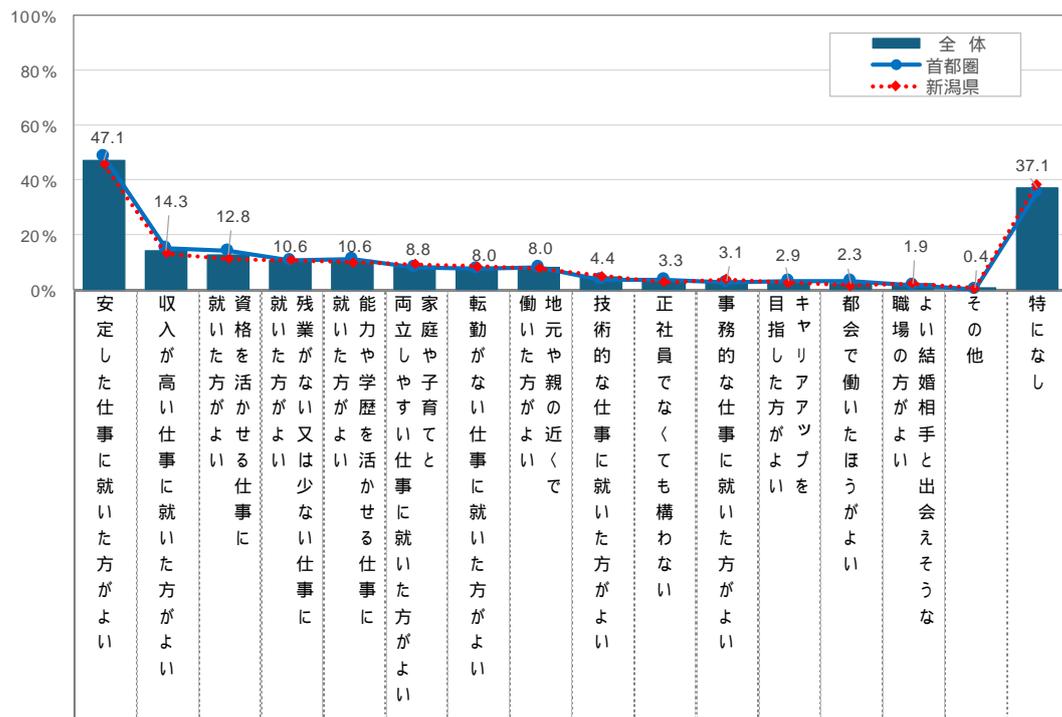
首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え



# 仕事や就職先について「よく言われた」こと 全体

- 仕事や就職先について「よく言われた」ことをみると、全体では「安定した仕事に就いた方がよい」が47.1%と最も高い。なお、「特になし」は37.1%となっている。
- 居住エリアによる大きな差はみられない。

Q17 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)



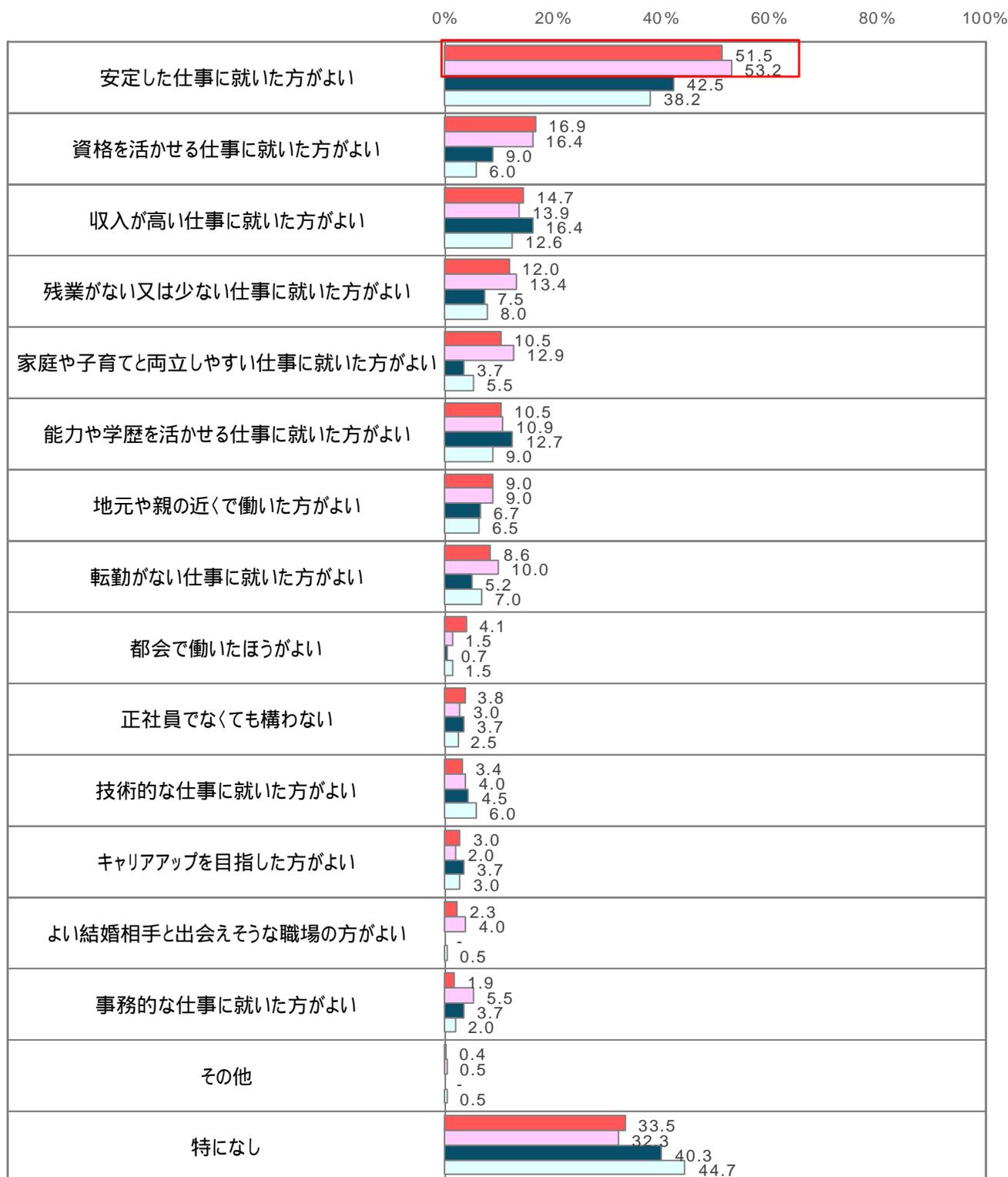
n=30以上で  
 全体+10pt以上  
 全体-10pt以下

		(n=)	47.1	14.3	12.8	10.6	10.6	8.8	8.0	8.0	4.4	3.3	3.1	2.9	2.3	1.9	0.4	37.1
全体		(800)	47.1	14.3	12.8	10.6	10.6	8.8	8.0	8.0	4.4	3.3	3.1	2.9	2.3	1.9	0.4	37.1
居住エリア別	首都圏	(400)	48.5	15.3	14.3	10.5	11.3	8.3	7.5	8.3	3.8	3.8	2.5	3.3	3.0	1.5	0.3	35.8
	新潟県	(400)	45.8	13.3	11.3	10.8	10.0	9.3	8.5	7.8	5.0	2.8	3.8	2.5	1.5	2.3	0.5	38.5
性別	男性	(333)	39.9	14.1	7.2	7.8	10.5	4.8	6.3	6.6	5.4	3.0	2.7	3.3	1.2	0.3	0.3	42.9
	女性	(467)	52.2	14.3	16.7	12.6	10.7	11.6	9.2	9.0	3.6	3.4	3.4	2.6	3.0	3.0	0.4	33.0
年代別	18-29歳	(400)	52.0	16.8	14.3	13.0	13.0	9.3	7.5	7.0	3.0	2.5	2.8	2.5	2.8	1.8	0.3	34.5
	30-39歳	(400)	42.3	11.8	11.3	8.3	8.3	8.3	8.5	9.0	5.8	4.0	3.5	3.3	1.8	2.0	0.5	39.8
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	47.8	18.8	13.0	10.1	17.4	5.8	5.8	5.8	1.4	4.3	2.9	4.3	1.4	0.0	0.0	36.2
	首都圏×男性30-39歳	(65)	36.9	13.8	4.6	4.6	7.7	1.5	4.6	7.7	7.7	3.1	4.6	3.1	0.0	0.0	0.0	44.6
	首都圏×女性18-29歳	(131)	59.5	20.6	17.6	14.5	12.2	12.2	8.4	7.6	3.8	0.8	0.8	2.3	5.3	1.5	0.0	26.7
	首都圏×女性30-39歳	(135)	43.7	8.9	16.3	9.6	8.9	8.9	8.9	10.4	3.0	6.7	3.0	3.7	3.0	3.0	0.7	40.0
	新潟県×男性18-29歳	(99)	39.4	8.1	6.1	10.1	12.1	3.0	6.1	6.1	4.0	3.0	2.0	2.0	1.0	0.0	0.0	45.5
	新潟県×男性30-39歳	(100)	37.0	17.0	6.0	6.0	6.0	8.0	8.0	7.0	8.0	2.0	2.0	4.0	2.0	1.0	1.0	44.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	57.4	18.8	18.8	15.8	11.9	13.9	8.9	7.9	2.0	3.0	5.9	2.0	2.0	5.0	1.0	32.7
	新潟県×女性30-39歳	(100)	49.0	9.0	14.0	11.0	10.0	12.0	11.0	10.0	6.0	3.0	5.0	2.0	1.0	3.0	0.0	32.0
居住エリア× 性年代別 <有職者 ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)	45.5	18.2	15.2	6.1	15.2	3.0	3.0	6.1	0.0	3.0	3.0	9.1	0.0	0.0	0.0	42.4
	首都圏×男性30-39歳	(63)	36.5	12.7	4.8	4.8	7.9	1.6	4.8	7.9	7.9	3.2	4.8	1.6	0.0	0.0	0.0	46.0
	首都圏×女性18-29歳	(80)	52.5	15.0	20.0	12.5	13.8	10.0	6.3	8.8	3.8	1.3	1.3	2.5	6.3	1.3	0.0	30.0
	首都圏×女性30-39歳	(118)	44.9	8.5	16.9	7.6	10.2	8.5	8.5	10.2	1.7	5.9	3.4	3.4	2.5	2.5	0.8	39.8
	新潟県×男性18-29歳	(28)	46.4	3.6	7.1	3.6	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	3.6	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	50.0
	新潟県×男性30-39歳	(89)	37.1	18.0	6.7	3.4	5.6	6.7	7.9	7.9	7.9	2.2	2.2	4.5	1.1	1.1	1.1	42.7
	新潟県×女性18-29歳	(39)	59.0	15.4	12.8	20.5	5.1	17.9	10.3	5.1	2.6	5.1	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	28.2
	新潟県×女性30-39歳	(73)	53.4	11.0	12.3	9.6	9.6	15.1	11.0	11.0	5.5	1.4	5.5	2.7	0.0	1.4	0.0	27.4

n=30未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

■ 仕事や就職先について「よく言われた」ことを居住エリア×性別でみると、「安定した仕事に就いた方がよい」は、居住エリアを問わず女性が5割台となっており、男性を上回る。

Q17 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

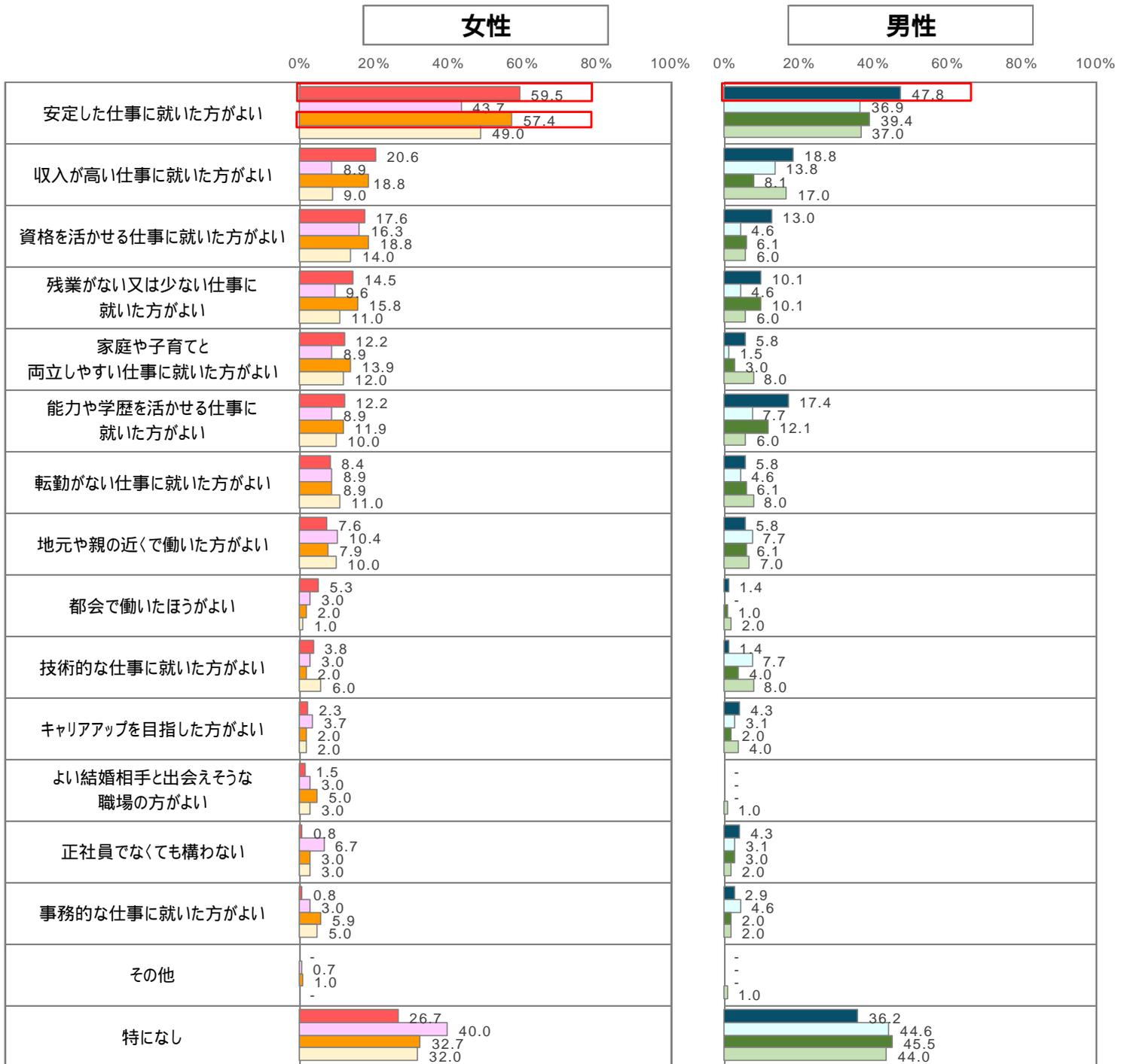
■ 首都圏×女性 (n=266)
 ■ 新潟県×女性 (n=201)
 ■ 首都圏×男性 (n=134)
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

# 仕事や就職先について「よく言われた」こと

# 性別×居住エリア×年代別

- 仕事や就職先について「よく言われた」ことを性別×居住エリア×年代別でみると、女性では「安定した仕事に就いた方がよい」が首都圏、新潟県ともに18-29歳が5割台で30-39歳を上回る。
- 一方、男性では「安定した仕事に就いた方がよい」は首都圏18-29歳が47.8%と最も高く、他層を上回る。

Q17 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



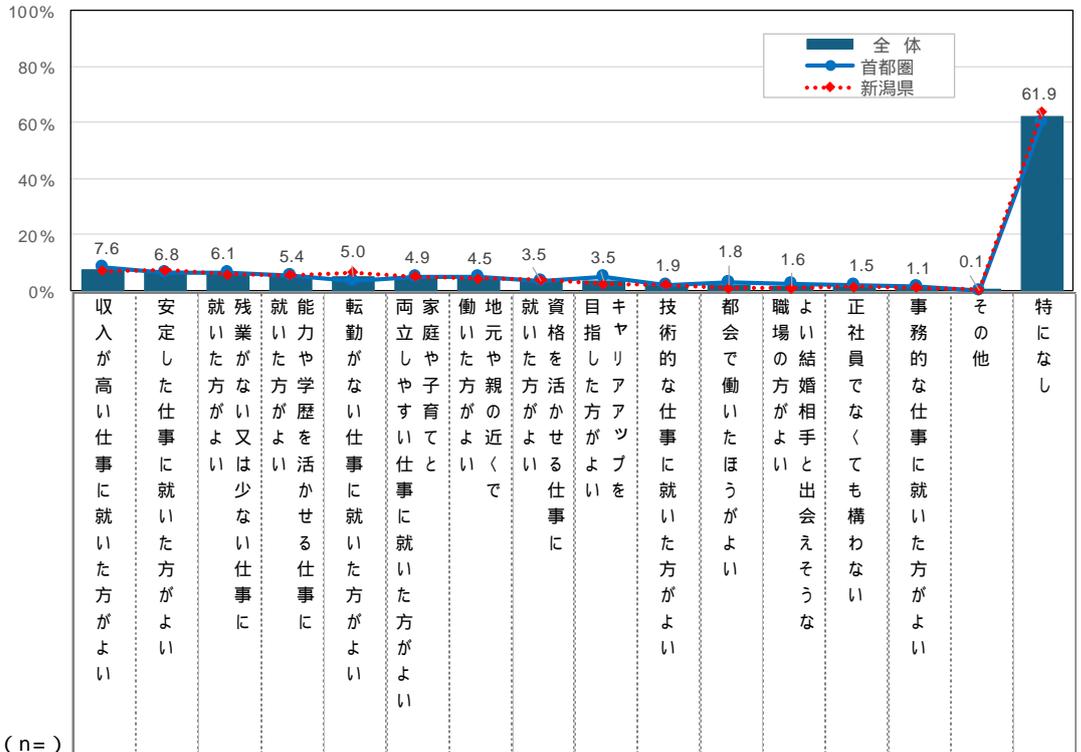
首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え



# 仕事や就職先について「時々言われた」こと 全体

■ 仕事や就職先について「時々言われた」ことをみると、全体では「特になし」が61.9%と半数以上を占める。

Q18 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



n=30以上で  
■ 全体+10pt以上  
■ 全体-10pt以下

		(n=)	7.6	6.8	6.1	5.4	5.0	4.9	4.5	3.5	3.5	1.9	1.8	1.6	1.5	1.1	0.1	61.9
全体		(800)	7.6	6.8	6.1	5.4	5.0	4.9	4.5	3.5	3.5	1.9	1.8	1.6	1.5	1.1	0.1	61.9
居住エリア別	首都圏	(400)	8.3	6.3	6.5	5.3	3.5	4.8	4.8	3.3	4.8	1.8	2.8	2.5	1.8	1.3	0.0	60.0
	新潟県	(400)	7.0	7.3	5.8	5.5	6.5	5.0	4.3	3.8	2.3	2.0	0.8	0.8	1.3	1.0	0.3	63.8
性別	男性	(333)	6.3	10.2	5.1	4.8	3.6	3.9	5.4	3.3	2.7	2.1	1.5	2.1	1.5	0.9	0.0	62.2
	女性	(467)	8.6	4.3	6.9	5.8	6.0	5.6	3.9	3.6	4.1	1.7	1.9	1.3	1.5	1.3	0.2	61.7
年代別	18-29歳	(400)	8.5	4.8	5.3	6.0	3.0	4.0	5.8	2.3	3.8	2.0	1.5	1.5	2.3	0.8	0.0	61.3
	30-39歳	(400)	6.8	8.8	7.0	4.8	7.0	5.8	3.3	4.8	3.3	1.8	2.0	1.8	0.8	1.5	0.3	62.5
居住エリア×性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	4.3	5.8	2.9	7.2	0.0	2.9	10.1	1.4	2.9	2.9	2.9	4.3	2.9	0.0	0.0	56.5
	首都圏×男性30-39歳	(65)	10.8	12.3	10.8	3.1	4.6	4.6	3.1	4.6	3.1	1.5	1.5	4.6	0.0	1.5	0.0	60.0
	首都圏×女性18-29歳	(131)	10.7	4.6	5.3	5.3	3.1	4.6	5.3	3.1	7.6	0.8	1.5	1.5	2.3	0.8	0.0	57.3
	首都圏×女性30-39歳	(135)	6.7	5.2	7.4	5.2	5.2	5.9	2.2	3.7	3.7	2.2	4.4	1.5	1.5	2.2	0.0	64.4
	新潟県×男性18-29歳	(99)	3.0	6.1	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	2.0	1.0	3.0	1.0	1.0	2.0	0.0	0.0	71.7
	新潟県×男性30-39歳	(100)	8.0	16.0	5.0	5.0	5.0	4.0	6.0	5.0	4.0	1.0	1.0	0.0	1.0	2.0	0.0	58.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	13.9	3.0	8.9	7.9	4.0	4.0	5.9	2.0	2.0	2.0	1.0	0.0	2.0	2.0	0.0	59.4
	新潟県×女性30-39歳	(100)	3.0	4.0	6.0	5.0	13.0	8.0	2.0	6.0	2.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	1.0	66.0
居住エリア×性年代別<有職者ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)	3.0	3.0	6.1	6.1	0.0	0.0	6.1	0.0	3.0	0.0	6.1	3.0	0.0	0.0	0.0	75.8
	首都圏×男性30-39歳	(63)	11.1	12.7	11.1	3.2	4.8	4.8	3.2	4.8	3.2	1.6	1.6	4.8	0.0	1.6	0.0	58.7
	首都圏×女性18-29歳	(80)	10.0	6.3	5.0	3.8	2.5	6.3	3.8	2.5	8.8	0.0	1.3	2.5	1.3	1.3	0.0	55.0
	首都圏×女性30-39歳	(118)	7.6	5.1	8.5	4.2	5.9	5.9	1.7	3.4	4.2	2.5	5.1	1.7	1.7	1.7	0.0	64.4
	新潟県×男性18-29歳	(28)	3.6	10.7	3.6	3.6	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	64.3
	新潟県×男性30-39歳	(89)	6.7	16.9	5.6	5.6	4.5	4.5	6.7	5.6	3.4	1.1	1.1	0.0	0.0	2.2	0.0	58.4
	新潟県×女性18-29歳	(39)	7.7	2.6	5.1	5.1	2.6	2.6	5.1	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	新潟県×女性30-39歳	(73)	1.4	4.1	5.5	2.7	12.3	8.2	1.4	5.5	2.7	2.7	0.0	1.4	0.0	0.0	1.4	65.8

n=30未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

# 仕事や就職先について「時々言われた」こと 居住エリア×性別

■ 仕事や就職先について「時々言われた」ことを居住エリア×性別でみた結果は、下図の通り。

Q18 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。

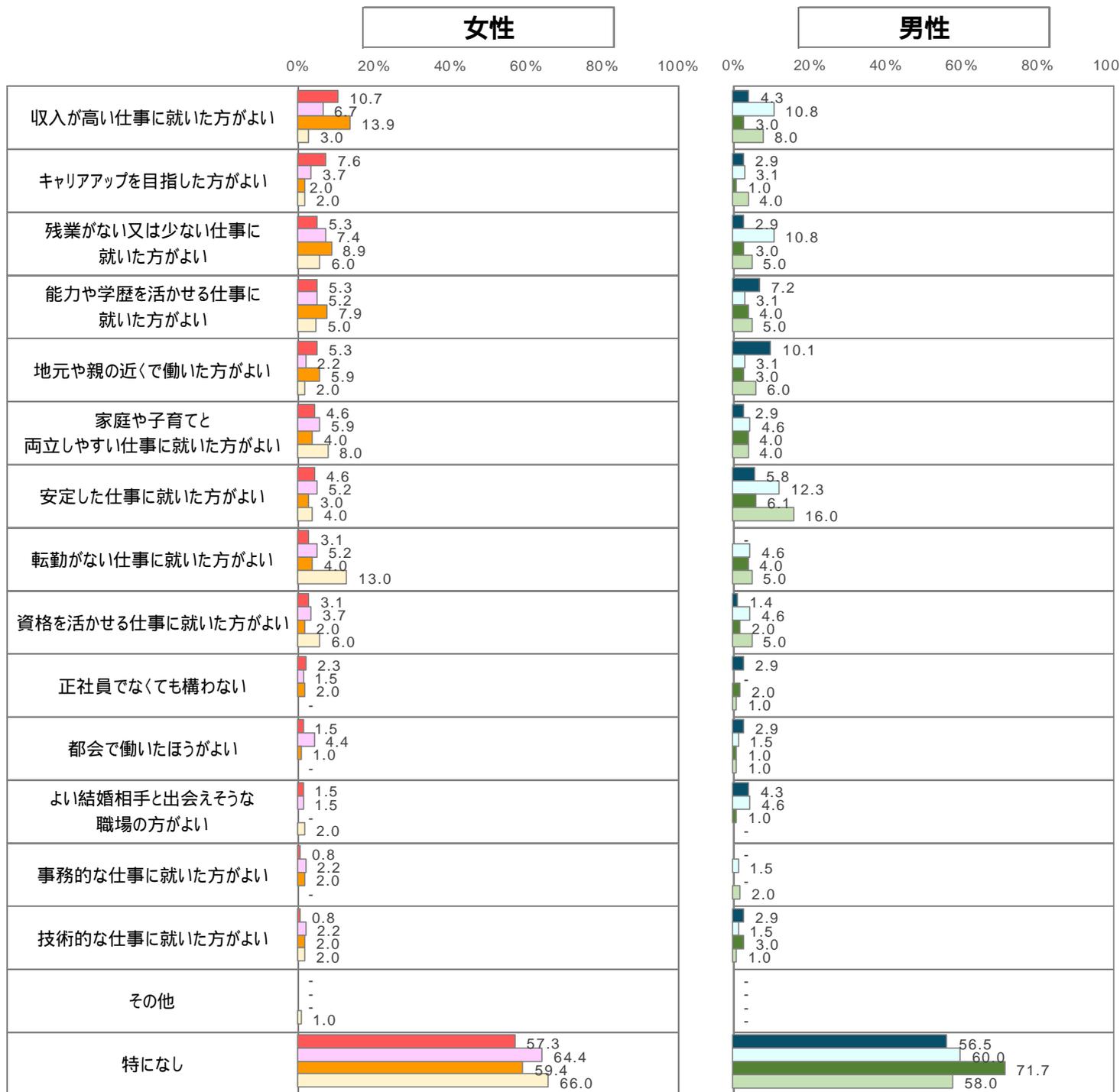


首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

■ 首都圏×女性 (n=266) ■ 新潟県×女性 (n=201) ■ 首都圏×男性 (n=134) ■ 新潟県×男性 (n=199)

■ 仕事や就職先について「時々言われた」ことを性別×居住エリア×年代別でみた結果は、下図の通り。

Q18 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え

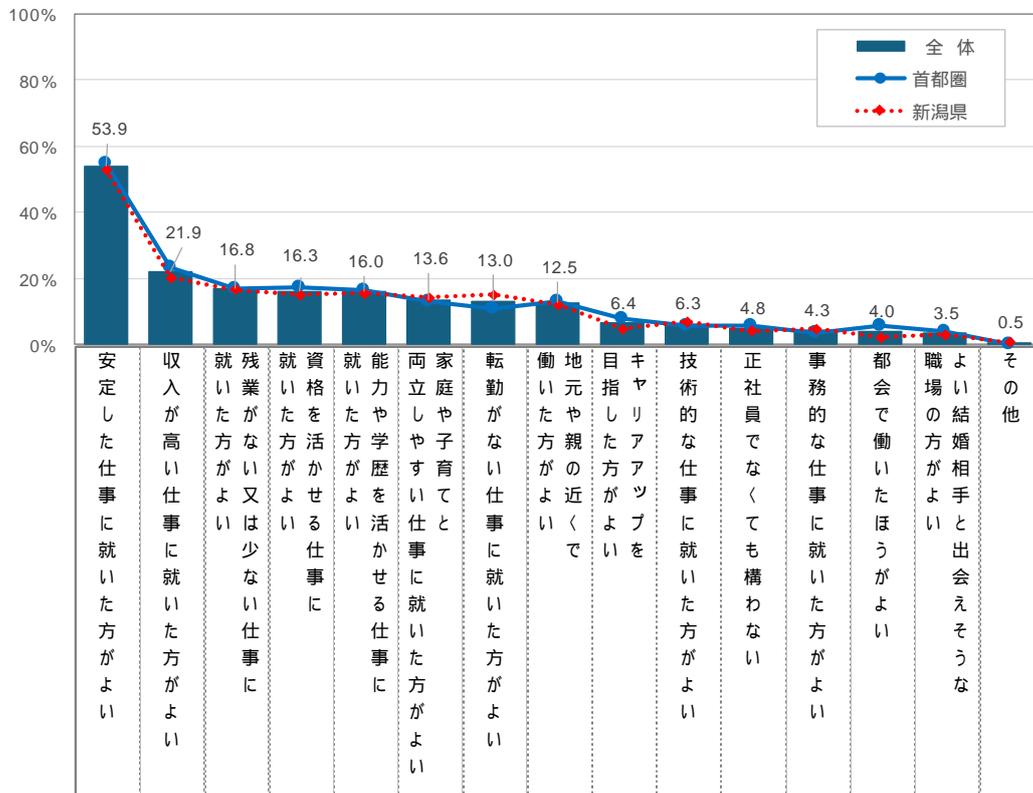


# 仕事や就職先について言われたこと（よく+時々）

全体

■ 仕事や就職先について「よく言われた」、「時々言われた」ことを合算した結果をみると、全体では「安定した仕事に就いた方がよい」が53.9%と他の項目を大きく上回り、「収入が高い仕事に就いた方がよい」が21.9%で次いでいる。

Q17 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）  
 Q18 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）



n=30以上で  
全体+10pt以上  
全体-10pt以下

		(n=)	53.9	21.9	16.8	16.3	16.0	13.6	13.0	12.5	6.4	6.3	4.8	4.3	4.0	3.5	0.5
全体		(800)	53.9	21.9	16.8	16.3	16.0	13.6	13.0	12.5	6.4	6.3	4.8	4.3	4.0	3.5	0.5
居住エリア別	首都圏	(400)	54.8	23.5	17.0	17.5	16.5	13.0	11.0	13.0	8.0	5.5	5.5	3.8	5.8	4.0	0.3
	新潟県	(400)	53.0	20.3	16.5	15.0	15.5	14.3	15.0	12.0	4.8	7.0	4.0	4.8	2.3	3.0	0.8
性別	男性	(333)	50.2	20.4	12.9	10.5	15.3	8.7	9.9	12.0	6.0	7.5	4.5	3.6	2.7	2.4	0.3
	女性	(467)	56.5	22.9	19.5	20.3	16.5	17.1	15.2	12.8	6.6	5.4	4.9	4.7	4.9	4.3	0.6
年代別	18-29歳	(400)	56.8	25.3	18.3	16.5	19.0	13.3	10.5	12.8	6.3	5.0	4.8	3.5	4.3	3.3	0.3
	30-39歳	(400)	51.0	18.5	15.3	16.0	13.0	14.0	15.5	12.3	6.5	7.5	4.8	5.0	3.8	3.8	0.8
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	53.6	23.2	13.0	14.5	24.6	8.7	5.8	15.9	7.2	4.3	7.2	2.9	4.3	4.3	0.0
	首都圏×男性30-39歳	(65)	49.2	24.6	15.4	9.2	10.8	6.2	9.2	10.8	6.2	9.2	3.1	6.2	1.5	4.6	0.0
	首都圏×女性18-29歳	(131)	64.1	31.3	19.8	20.6	17.6	16.8	11.5	13.0	9.9	4.6	3.1	1.5	6.9	3.1	0.0
	首都圏×女性30-39歳	(135)	48.9	15.6	17.0	20.0	14.1	14.8	14.1	12.6	7.4	5.2	8.1	5.2	7.4	4.4	0.7
	新潟県×男性18-29歳	(99)	45.5	11.1	13.1	8.1	16.2	7.1	10.1	9.1	3.0	7.1	5.1	2.0	2.0	1.0	0.0
	新潟県×男性30-39歳	(100)	53.0	25.0	11.0	11.0	11.0	12.0	13.0	13.0	8.0	9.0	3.0	4.0	3.0	1.0	1.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	60.4	32.7	24.8	20.8	19.8	17.8	12.9	13.9	4.0	4.0	5.0	7.9	3.0	5.0	1.0
	新潟県×女性30-39歳	(100)	53.0	12.0	17.0	20.0	15.0	20.0	24.0	12.0	4.0	8.0	3.0	5.0	1.0	5.0	1.0
居住エリア× 性年代別 <有職者 ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)	48.5	21.2	12.1	15.2	21.2	3.0	3.0	12.1	12.1	0.0	3.0	3.0	6.1	3.0	0.0
	首都圏×男性30-39歳	(63)	49.2	23.8	15.9	9.5	11.1	6.3	9.5	11.1	4.8	9.5	3.2	6.3	1.6	4.8	0.0
	首都圏×女性18-29歳	(80)	58.8	25.0	17.5	22.5	17.5	16.3	8.8	12.5	11.3	3.8	2.5	2.5	7.5	3.8	0.0
	首都圏×女性30-39歳	(118)	50.0	16.1	16.1	20.3	14.4	14.4	14.4	11.9	7.6	4.2	7.6	5.1	7.6	4.2	0.8
	新潟県×男性18-29歳	(28)	57.1	7.1	7.1	7.1	10.7	7.1	7.1	0.0	3.6	7.1	3.6	3.6	3.6	3.6	0.0
	新潟県×男性30-39歳	(89)	53.9	24.7	9.0	12.4	11.2	11.2	12.4	14.6	7.9	9.0	2.2	4.5	2.2	1.1	1.1
	新潟県×女性18-29歳	(39)	61.5	23.1	25.6	15.4	10.3	20.5	12.8	10.3	2.6	2.6	5.1	2.6	0.0	0.0	0.0
	新潟県×女性30-39歳	(73)	57.5	12.3	15.1	17.8	12.3	23.3	23.3	12.3	5.5	8.2	1.4	5.5	0.0	2.7	1.4

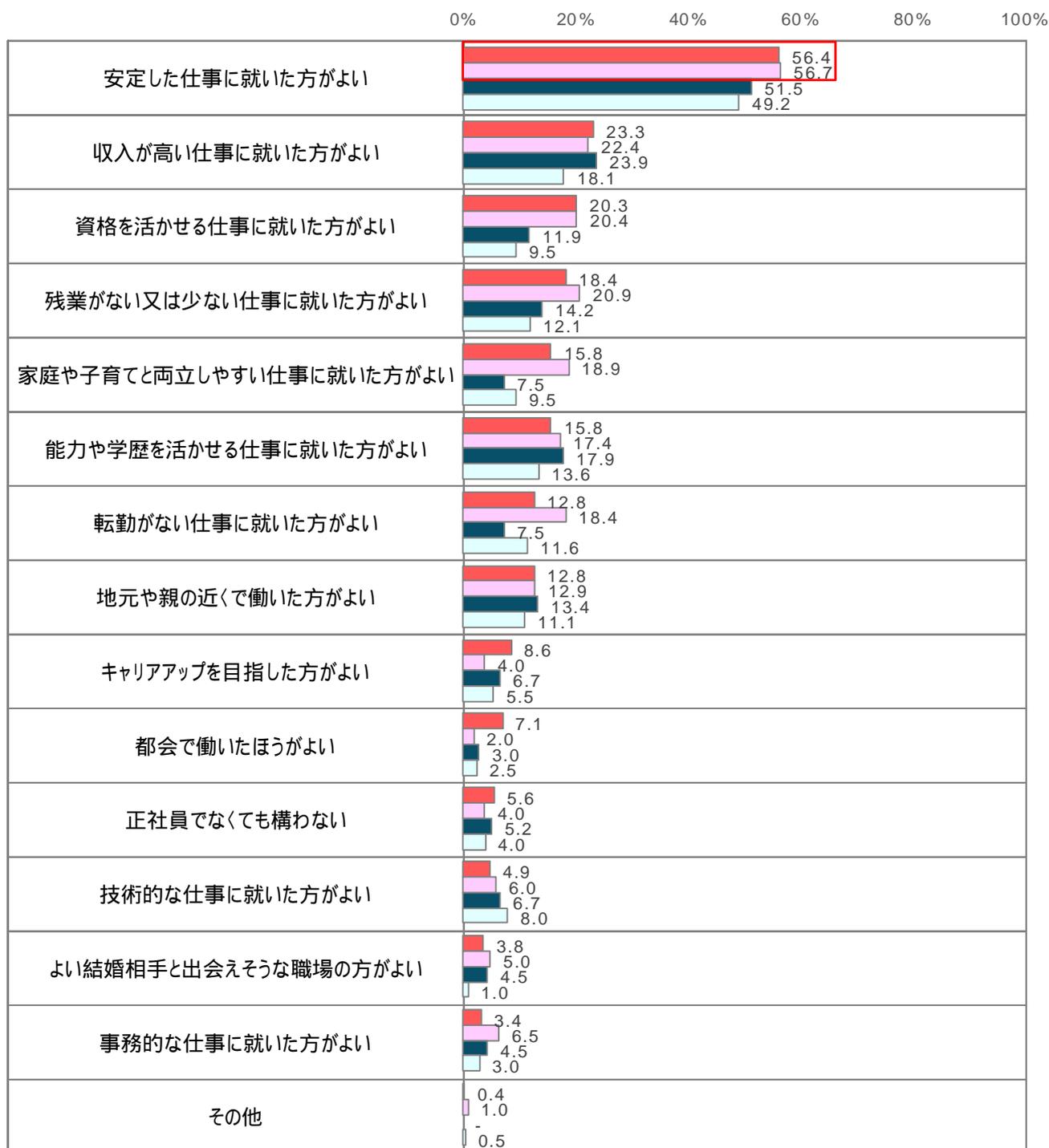
Q17「よく言われた」とQ18「時々言われた」の合計値（「特になし」を除く）

n=30未満は参考値

全体のスコアで降順に並び替え

■ 仕事や就職先について「よく言われた」、「時々言われた」ことを合算した結果を居住エリア×性別で見ると、「安定した仕事に就いた方がよい」は居住エリアを問わず、女性が5割半ばで男性をやや上回る。

Q17 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）  
 Q18 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）  
 Q17「よく言われた」とQ18「時々言われた」の合計値（「特になし」を除く）



首都圏×女性のスコアで降順に並び替え

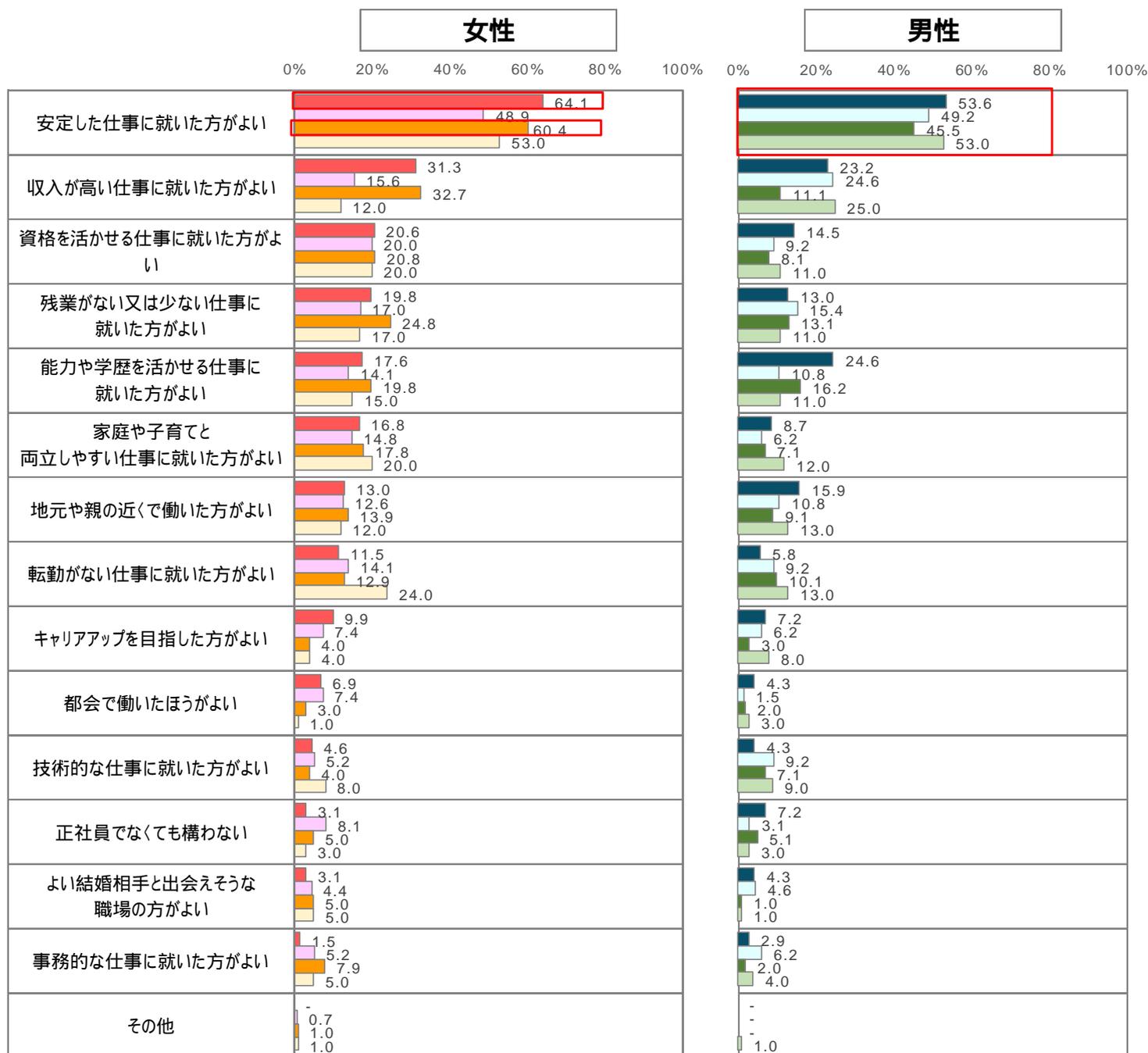


- 仕事や就職先について「よく言われた」、「時々言われた」ことを合算した結果を性別×居住エリア×年代別でみると、女性では、「安定した仕事に就いた方がよい」は居住エリアを問わず、18-29歳が6割台となっており、30-39歳を上回る。
- 一方、男性は属性間での違いはあるものの、女性ほどの差はみられない。

Q17 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q18 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

Q17「よく言われた」とQ18「時々言われた」の合計値（「特になし」を除く）



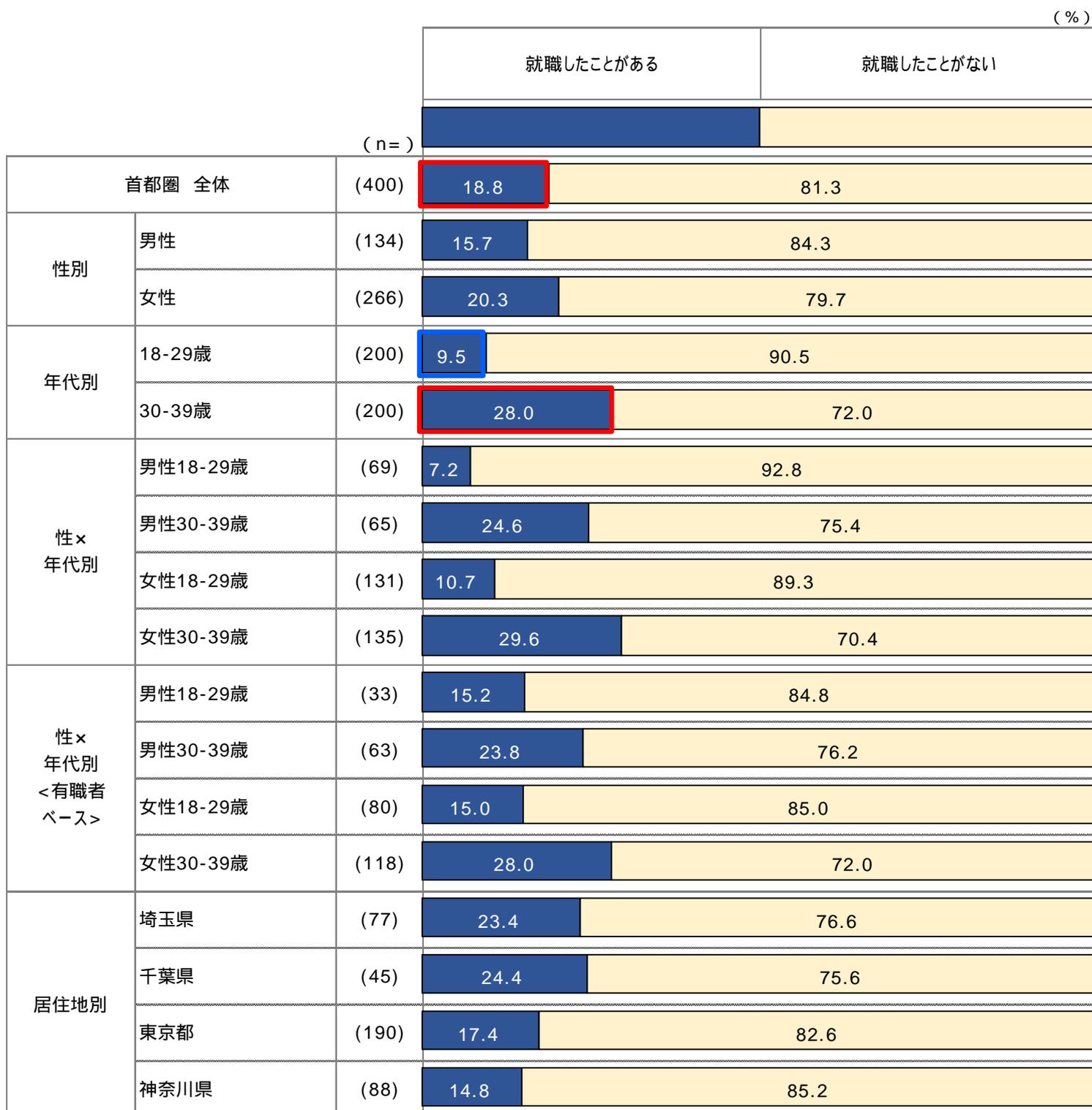
首都圏×女性18-29歳のスコアで降順に並び替え



# 首都圏居住者の新潟県内企業への就職経験 全体

- 首都圏居住者における新潟県内企業の就職経験をみると、全体では「就職したことがある」が18.8%となっている。
- 年代別でみると、18-29歳は「就職したことがある」が9.5%であるのに対し、30-39歳は28.0%となっており、18.5ポイントの差がみられる。

Q19 あなたは新潟県内の企業に就職したことがありますか（ひとつだけ） 学生で就職経験ない方は「就職したことがない」を選択してください。

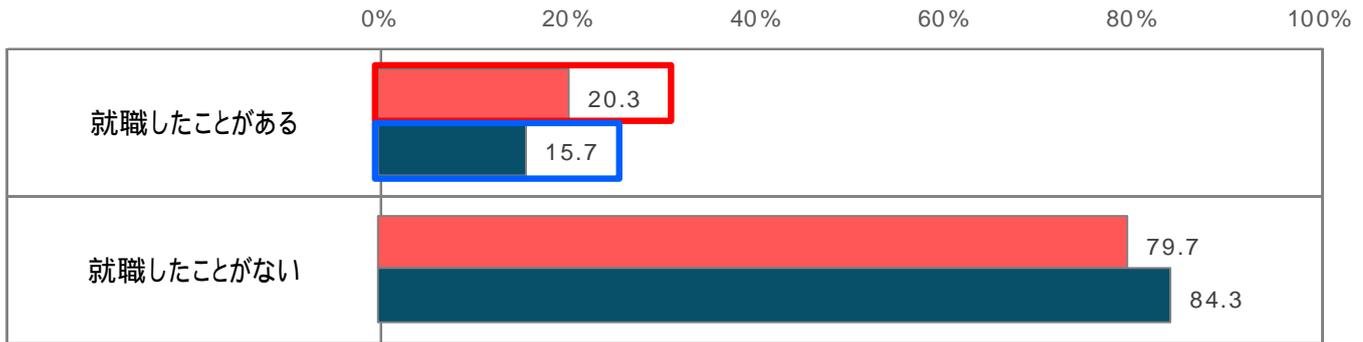


首都圏居住者ベース

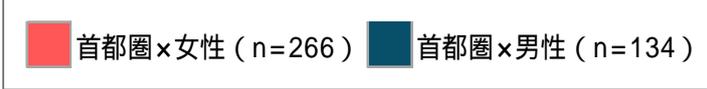
性別

■ 首都圏居住者の新潟県内企業への就職経験を性別で見ると、就職したことがある人は、女性が20.3%であるのに対し、男性は15.7%となっており、女性が男性を4.6ポイント上回る。

Q19 あなたは新潟県内の企業に就職したことがありますか。（ひとつだけ）



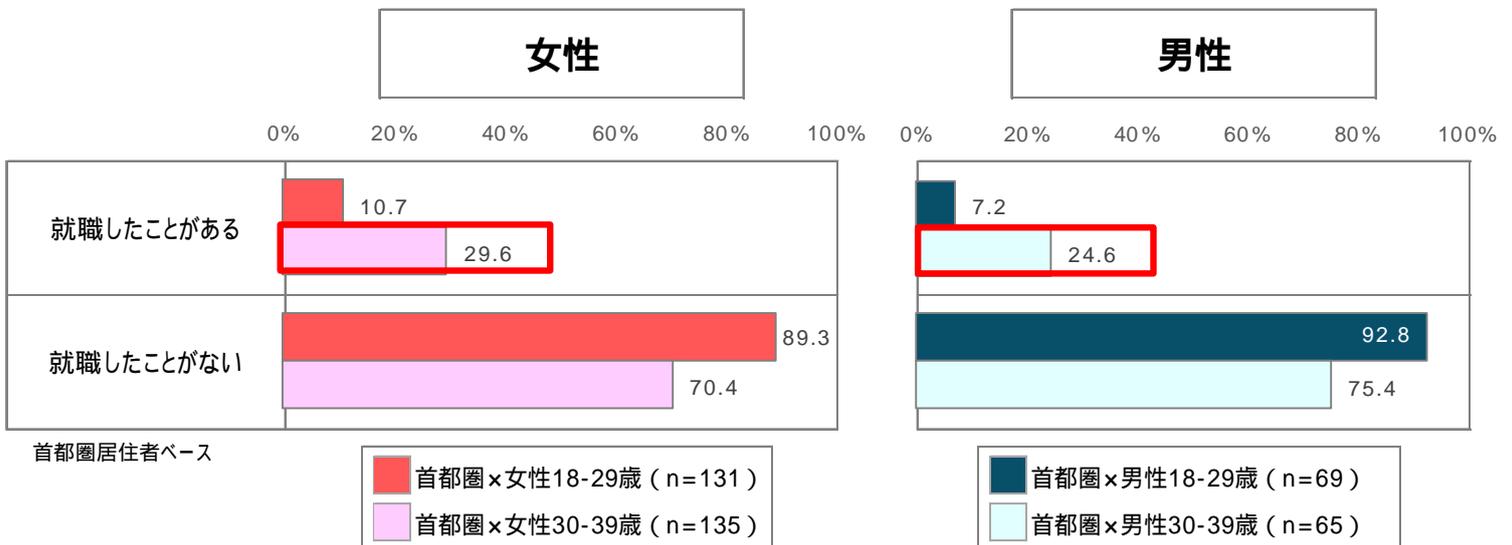
首都圏居住者ベース



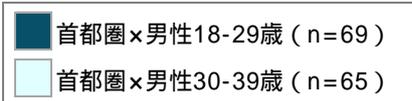
性別×年代別

■ 首都圏居住者の、新潟県内企業への就職経験を性別×年代別で見ると、男女ともに、30-39歳が2割台となっており、18-29歳を上回る。

Q19 あなたは新潟県内の企業に就職したことがありますか。（ひとつだけ）



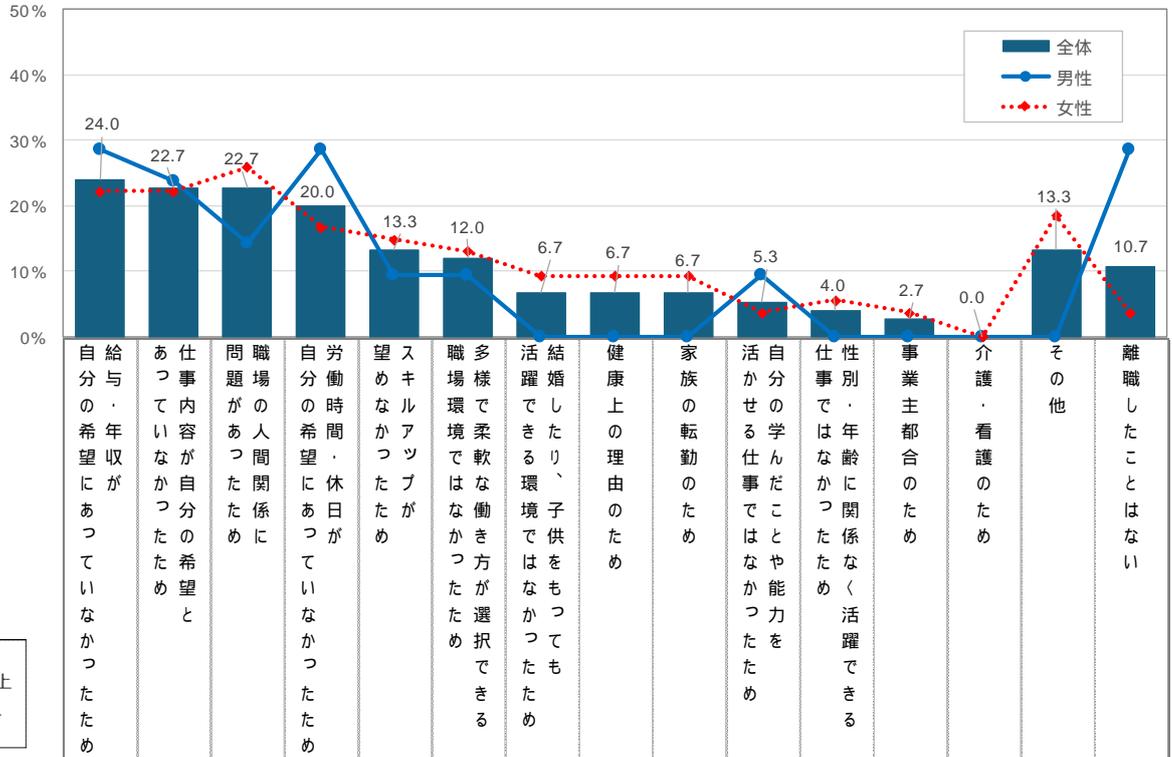
首都圏居住者ベース



# 首都圏居住者が新潟県内企業を離職した理由 全体

■ 首都圏居住者かつ新潟県内企業の離職者に離職理由を確認したところ、全体では「給与・年収が自分の希望にあっていなかったため」が24.0%と最も高く、「仕事内容が自分の希望とあっていなかったため」、「職場の人間関係に問題があったため」がいずれも22.7%で次いでいる。

Q21 新潟県内企業を離職した理由について教えてください。(いくつでも) 離職したことのない方は「離職したことはない」のみ選択してください。



n=30以上で  
全体+10pt以上  
全体-10pt以下

(n=)

首都圏 全体		(75)	24.0	22.7	22.7	20.0	13.3	12.0	6.7	6.7	6.7	5.3	4.0	2.7	0.0	13.3	10.7	89.3
性別	男性	(21)	28.6	23.8	14.3	28.6	9.5	9.5	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4
	女性	(54)	22.2	22.2	25.9	16.7	14.8	13.0	9.3	9.3	9.3	3.7	5.6	3.7	0.0	18.5	3.7	96.3
年代別	18-29歳	(19)	26.3	26.3	10.5	26.3	21.1	21.1	10.5	5.3	0.0	10.5	5.3	0.0	0.0	10.5	15.8	84.2
	30-39歳	(56)	23.2	21.4	26.8	17.9	10.7	8.9	5.4	7.1	8.9	3.6	3.6	3.6	0.0	14.3	8.9	91.1
性x年代別	男性18-29歳	(5)	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	60.0
	男性30-39歳	(16)	31.3	25.0	18.8	31.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0
	女性18-29歳	(14)	28.6	28.6	14.3	28.6	28.6	21.4	14.3	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	14.3	7.1	92.9
	女性30-39歳	(40)	20.0	20.0	30.0	12.5	10.0	10.0	7.5	10.0	12.5	2.5	5.0	5.0	0.0	20.0	2.5	97.5

首都圏居住者 かつ 新潟県内企業 就職経験者ベース

n=30未満は参考値

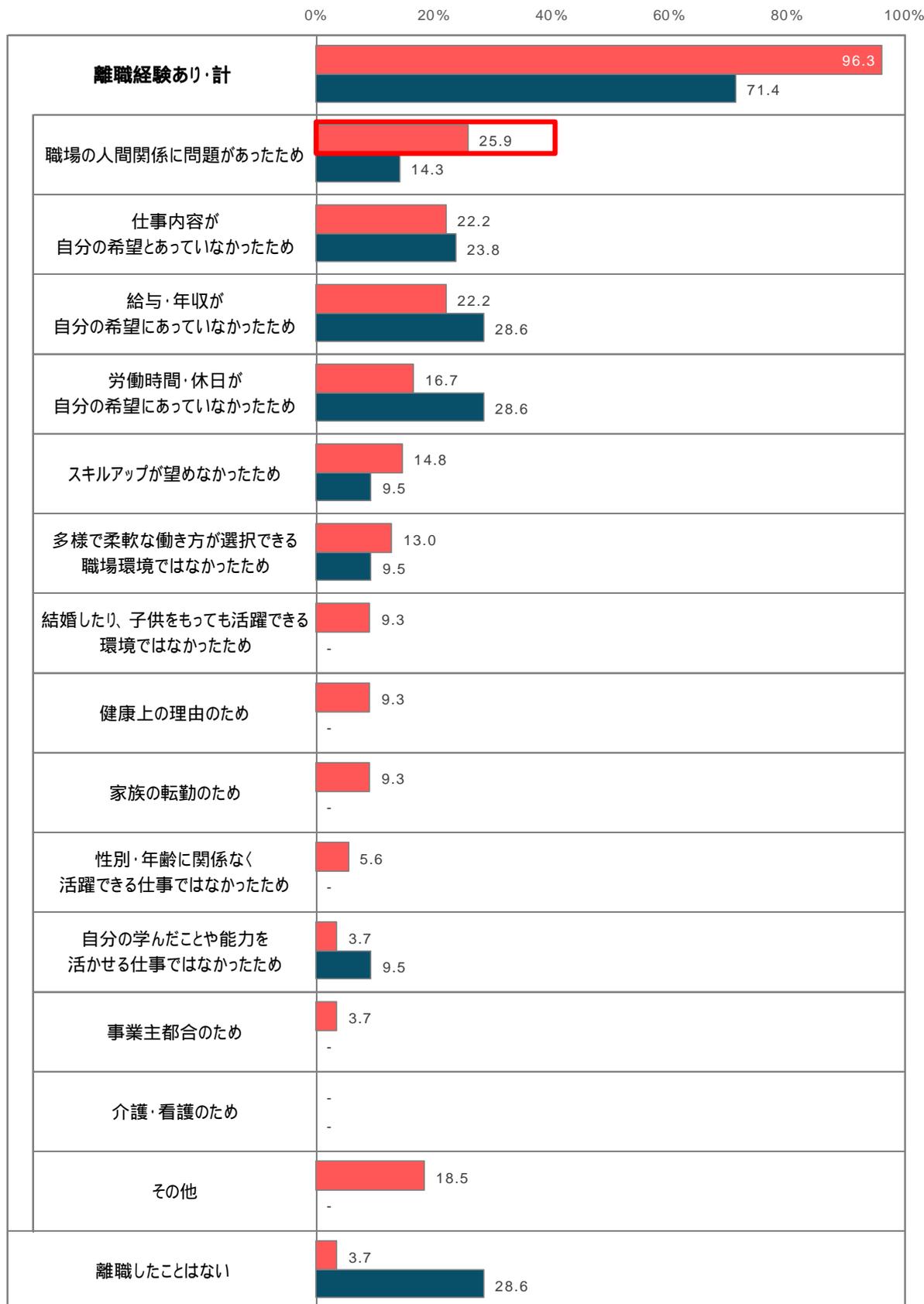
全体のスコアで降順に並び替え

# 首都圏居住者が新潟県内企業を離職した理由

# 性別

■ 首都圏居住者かつ新潟県内企業の離職者における離職理由を性別で見ると、女性では「職場の人間関係に問題があったため」が25.9%となっており、男性を11.6ポイント上回る。

Q21 新潟県内企業を離職した理由について教えてください。(いくつでも)



首都圏居住者 かつ 新潟県内企業 就職経験者ベース  
 n=30s未満は参考値  
 女性のスコアで降順に並び替え

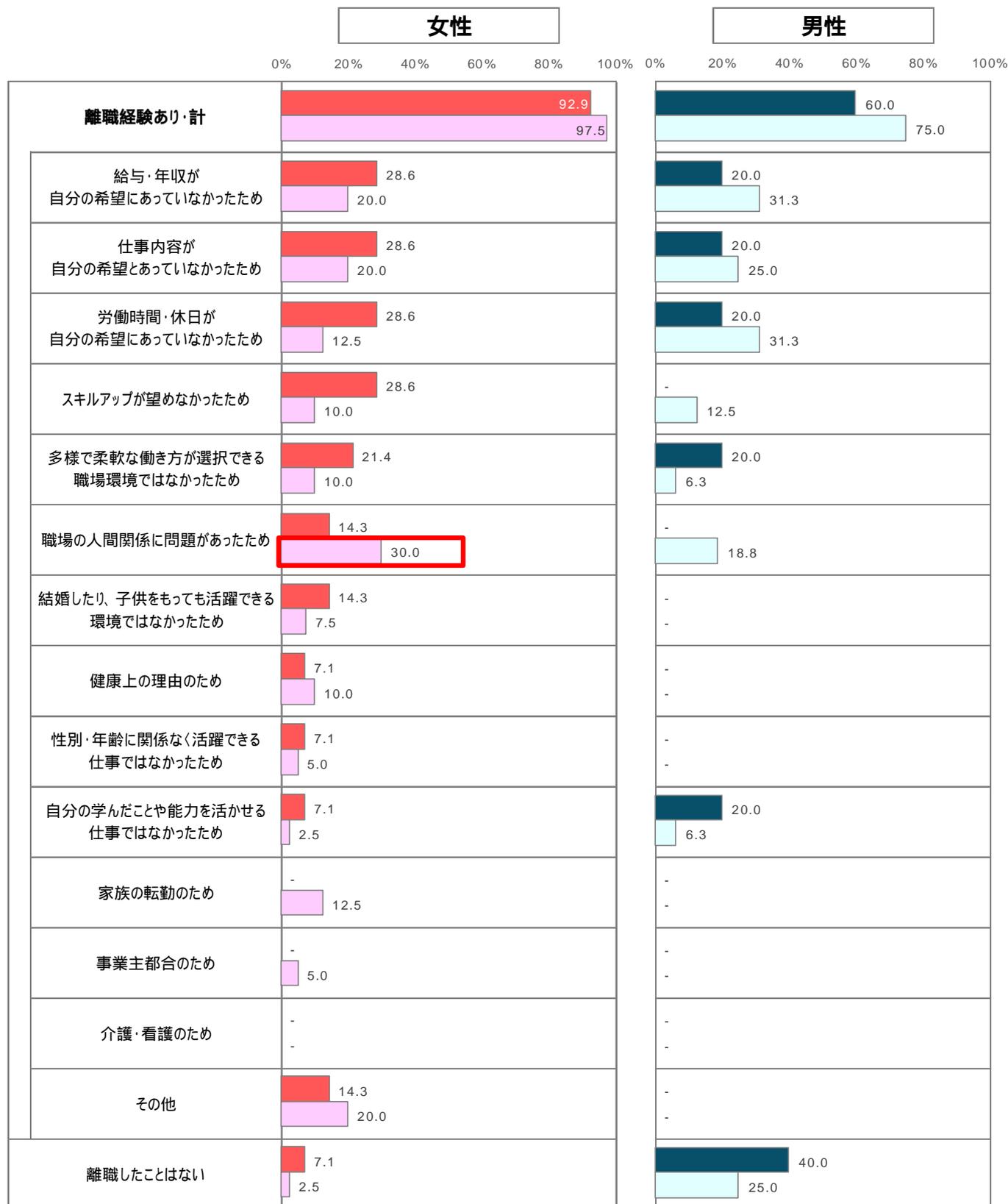
■ 首都圏×女性 (n=54) ■ 首都圏×男性 (n=21)

# 首都圏居住者が新潟県内企業を離職した理由

## 性別×年代別

- 首都圏居住者かつ新潟県内企業の離職者における離職理由を性別×年代別でみると、女性30-39歳では、「職場の人間関係に問題があったため」が30.0%となっており、他の項目を大きく上回る。

Q21 新潟県内企業を離職した理由について教えてください。(いくつでも)



首都圏居住者 かつ 新潟県内企業 就職経験者ベース

n=30s未満は参考値

女性18-29歳のスコアで降順に並び替え

■ 首都圏×女性18-29歳 (n=14)

■ 首都圏×女性30-39歳 (n=40)

■ 首都圏×男性18-29歳 (n=5)

■ 首都圏×男性30-39歳 (n=16)

# 新潟県居住者が新潟県外企業に就職した経験 全体

- 新潟県居住者における新潟県外企業の就職経験をみると、全体では「就職したことがある」が13.3%となっている。
- 年代別でみると、18-29歳は「就職したことがある」が6.5%であるのに対し、30-39歳は20.0%となっており、13.5ポイントの差がみられる。

Q20 あなたは新潟県外の企業に就職したことがありますか。(ひとつだけ) 学生で就職経験ない方は「就職したことがない」を選択してください。

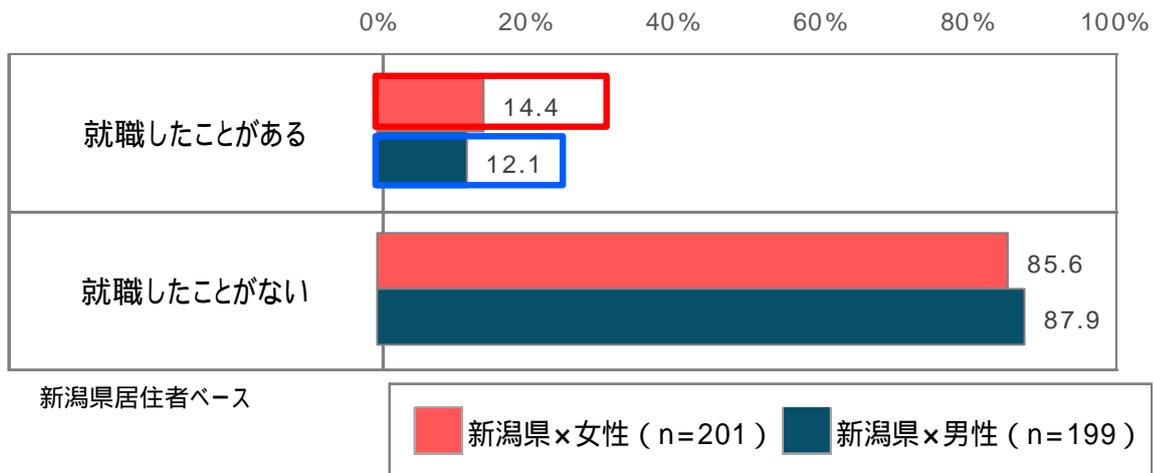
		(n=)	就職したことがある		就職したことがない	
			(%)		(%)	
新潟県 全体		(400)	13.3		86.8	
性別	男性	(199)	12.1		87.9	
	女性	(201)	14.4		85.6	
年代別	18-29歳	(200)	6.5		93.5	
	30-39歳	(200)	20.0		80.0	
性×年代別	男性18-29歳	(99)	5.1		94.9	
	男性30-39歳	(100)	19.0		81.0	
	女性18-29歳	(101)	7.9		92.1	
	女性30-39歳	(100)	21.0		79.0	
性×年代別 <有職者ベース>	男性18-29歳	(28)	14.3		85.7	
	男性30-39歳	(89)	20.2		79.8	
	女性18-29歳	(39)	15.4		84.6	
	女性30-39歳	(73)	20.5		79.5	
新潟県内 居住圏域別 <中学校 卒業時>	下越地域	(34)	20.6		79.4	
	新潟地域	(182)	12.1		87.9	
	中越地域	(108)	12.0		88.0	
	魚沼地域	(24)	8.3		91.7	
	上越地域	(35)	20.0		80.0	
	佐渡地域	(9)	11.1		88.9	

新潟県居住者ベース  
n=30s未満は参考値

性別

- 新潟県居住者における新潟県外企業の就職経験を性別でみると、就職したことがある人は、女性が14.4%であるのに対し、男性は12.1%で、女性が男性を2.3ポイント上回る。

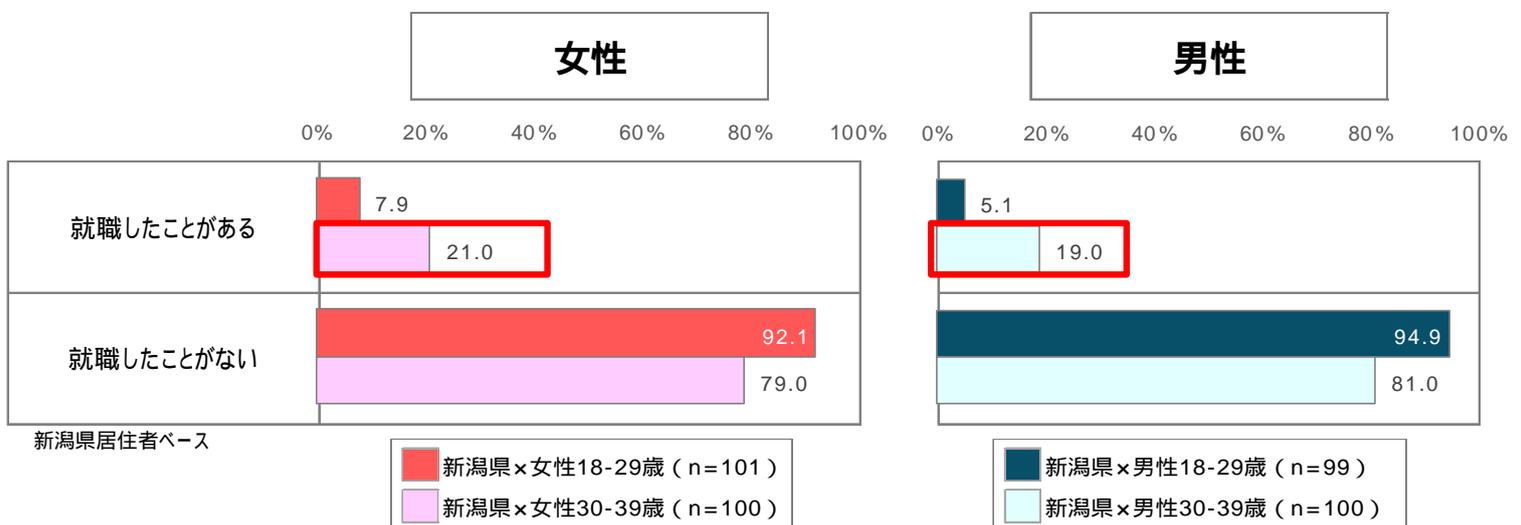
Q20 あなたは新潟県外の企業に就職したことがありますか。（ひとつだけ）



性別×年代別

- 新潟県居住者における新潟県外企業の就職経験を性別×年代別でみると、就職したことがある人は男女とも30-39歳が20-29歳を上回り、女性30-39歳では21.0%、男性30-39歳では19.0%となっている。

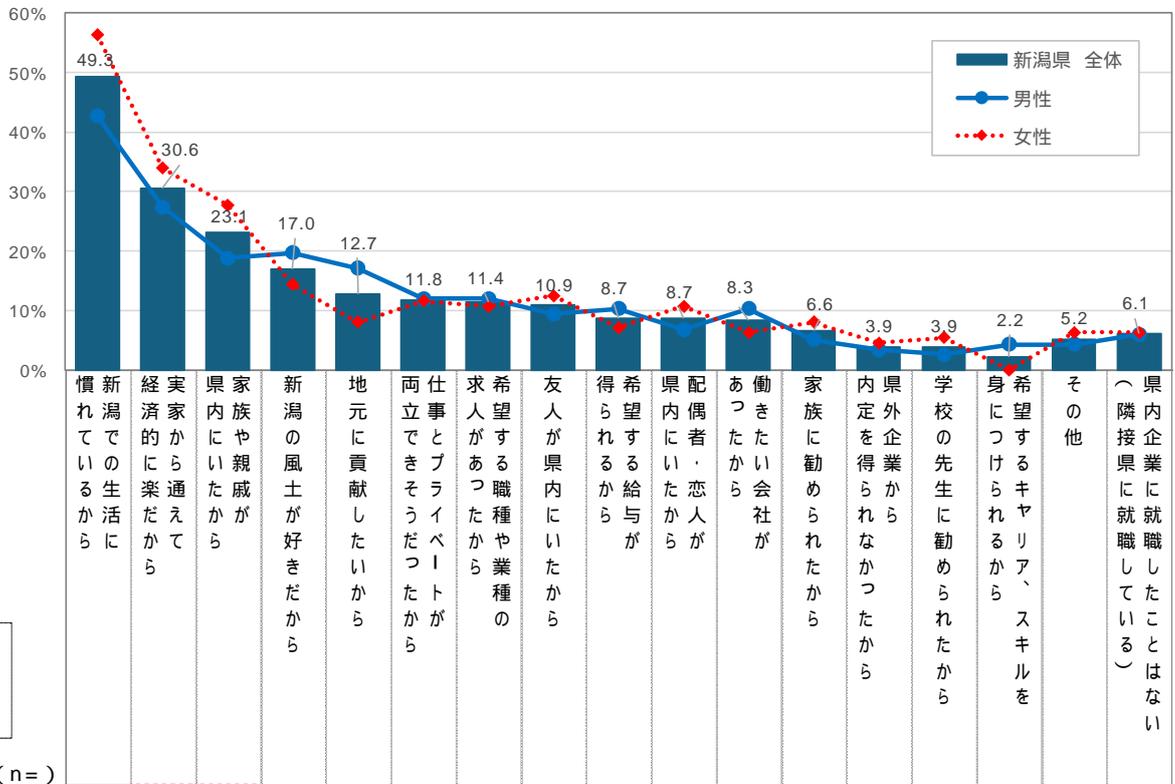
Q20 あなたは新潟県外の企業に就職したことがありますか。（ひとつだけ）



# 新潟県居住者が新潟県内で就職した理由 全体

- 新潟県居住者における新潟県内企業就職者に、新潟県内で就職した理由を確認したところ、全体では「新潟での生活に慣れているから」が49.3%と最も高く、以下、「実家から通えて経済的に楽だから」（30.6%）、「家族や親戚が県内にいたから」（23.1%）の順。
- 年代別でみると、「新潟での生活に慣れているから」は18-29歳が55.2%であるのに対し、30-39歳は46.9%となっており、8.3ポイントの差がみられる。

Q22 新潟県内で就職した理由について教えてください。（いくつでも）



n=30以上で  
  全体+10pt以上  
  全体-10pt以下

		(n=)	49.3	30.6	23.1	17.0	12.7	11.8	11.4	10.9	8.7	8.7	8.3	6.6	3.9	3.9	2.2	5.2	6.1	93.9
新潟県 全体		(229)	49.3	30.6	23.1	17.0	12.7	11.8	11.4	10.9	8.7	8.7	8.3	6.6	3.9	3.9	2.2	5.2	6.1	93.9
性別	男性	(117)	42.7	27.4	18.8	19.7	17.1	12.0	12.0	9.4	10.3	6.8	10.3	5.1	3.4	2.6	4.3	4.3	6.0	94.0
	女性	(112)	56.3	33.9	27.7	14.3	8.0	11.6	10.7	12.5	7.1	10.7	6.3	8.0	4.5	5.4	0.0	6.3	6.3	93.7
年代別	18-29歳	(67)	55.2	29.9	26.9	19.4	11.9	11.9	9.0	19.4	3.0	10.4	9.0	7.5	0.0	7.5	1.5	6.0	3.0	97.0
	30-39歳	(162)	46.9	30.9	21.6	16.0	13.0	11.7	12.3	7.4	11.1	8.0	8.0	6.2	5.6	2.5	2.5	4.9	7.4	92.6
性×年代別	男性18-29歳	(28)	50.0	28.6	14.3	17.9	17.9	10.7	14.3	21.4	0.0	7.1	10.7	7.1	0.0	7.1	3.6	3.6	0.0	100.0
	男性30-39歳	(89)	40.4	27.0	20.2	20.2	16.9	12.4	11.2	5.6	13.5	6.7	10.1	4.5	4.5	1.1	4.5	4.5	7.9	92.1
	女性18-29歳	(39)	59.0	30.8	35.9	20.5	7.7	12.8	5.1	17.9	5.1	12.8	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	5.1	94.9
	女性30-39歳	(73)	54.8	35.6	23.3	11.0	8.2	11.0	13.7	9.6	8.2	9.6	5.5	8.2	6.8	4.1	0.0	5.5	6.8	93.2

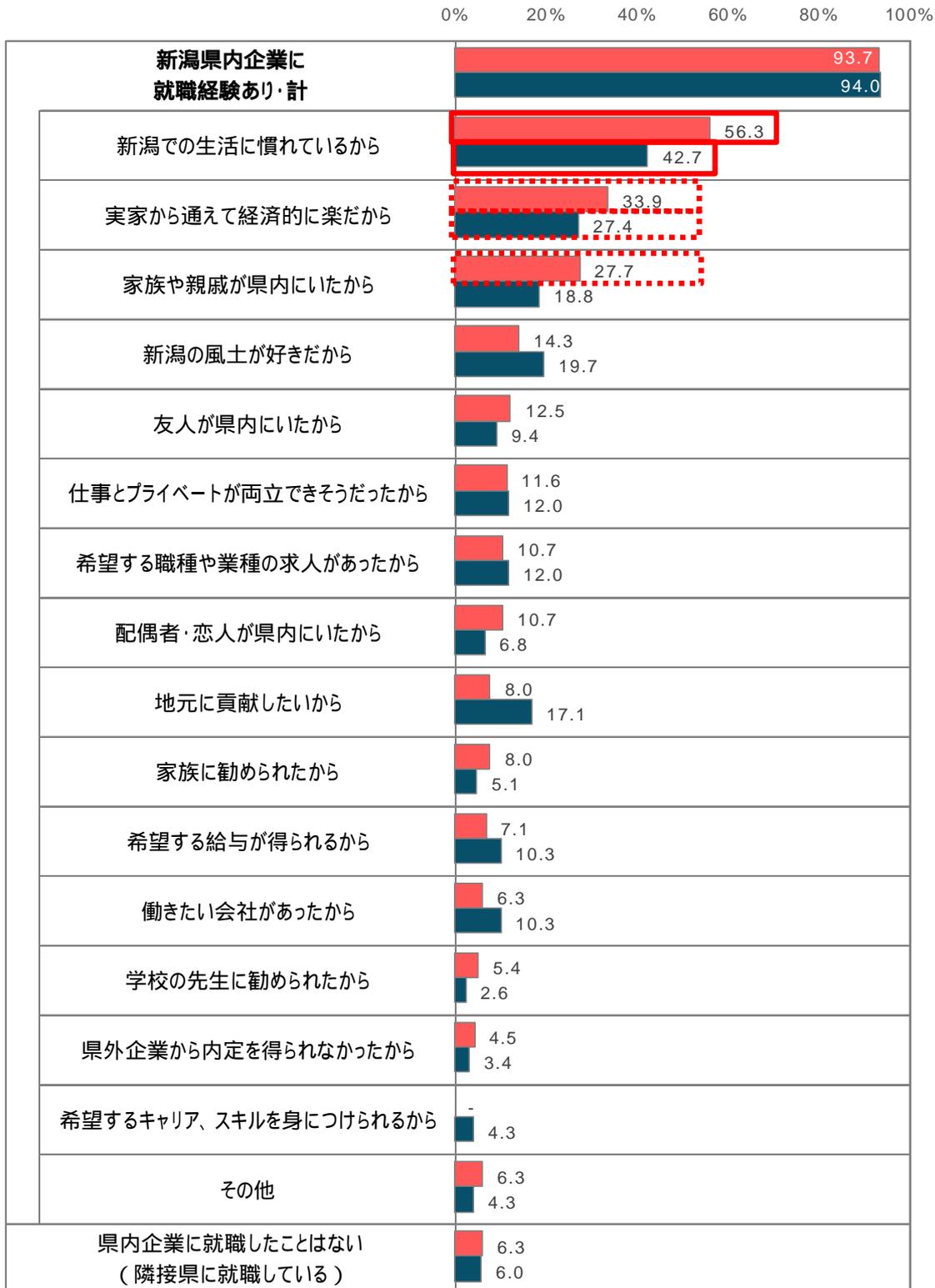
新潟県居住者 かつ 有職者ベース  
 n=30未満は参考値  
 全体のスコアで降順に並び替え

# 新潟県居住者が新潟県内で就職した理由

# 性別

- 新潟県居住者における新潟県内企業就職者が、新潟県内で就職した理由を性別でみると、女性では「新潟の生活に慣れているから」が56.3%と最も高く、以下、「実家から通えて経済的に楽だから」（33.9%）、「家族や親戚が県内にいたから」（27.7%）の順。
- 一方、男性は「新潟の生活に慣れているから」が42.7%と最も高く、「実家から通えて経済的に楽だから」が27.4%で次いでいる。

Q22 新潟県内で就職した理由について教えてください。（いくつでも）

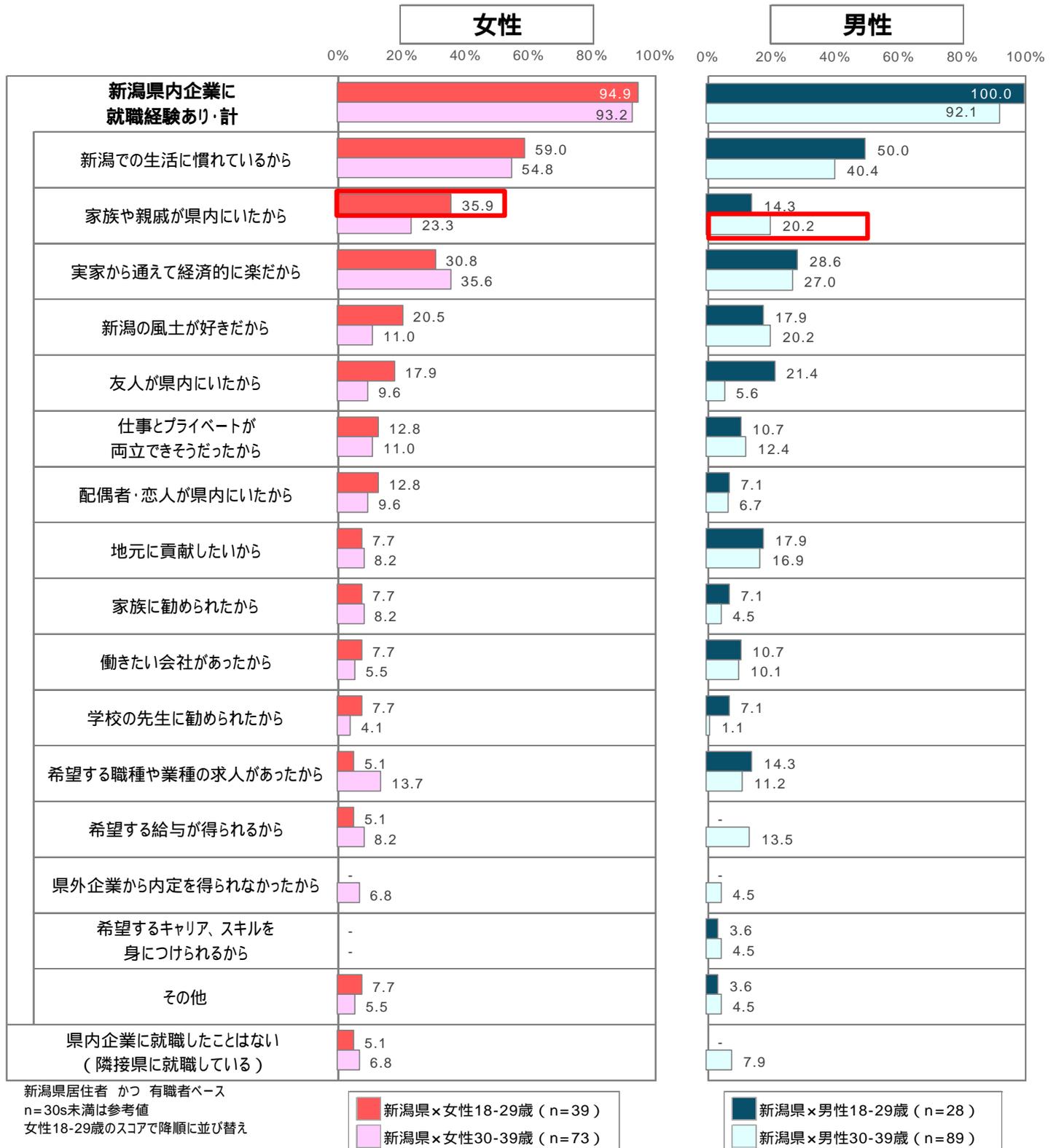


新潟県居住者 かつ 有職者ベース  
女性のスコアで降順に並び替え

■ 新潟県×女性 (n=112) ■ 新潟県×男性 (n=117)

■ 新潟県居住者における新潟県内企業就職者が、新潟県内で就職した理由を性別×年代別にみると、「家族や親戚が県内にいたから」は女性では18-29歳が30-39歳を上回るのに対し、男性では30-39歳が18-29歳をやや上回る結果となっている。

Q22 新潟県内で就職した理由について教えてください。(いくつでも)



## **5 . 国企業認定制度の認知状況**

■ 「くるみん」の認知状況をみると、全体では「認知あり・計」が18.2%となっており、「就職・転職先を選ぶときに意識した」が4.1%となっている。

■ 居住エリア別にみても、大きな違いはみられない。

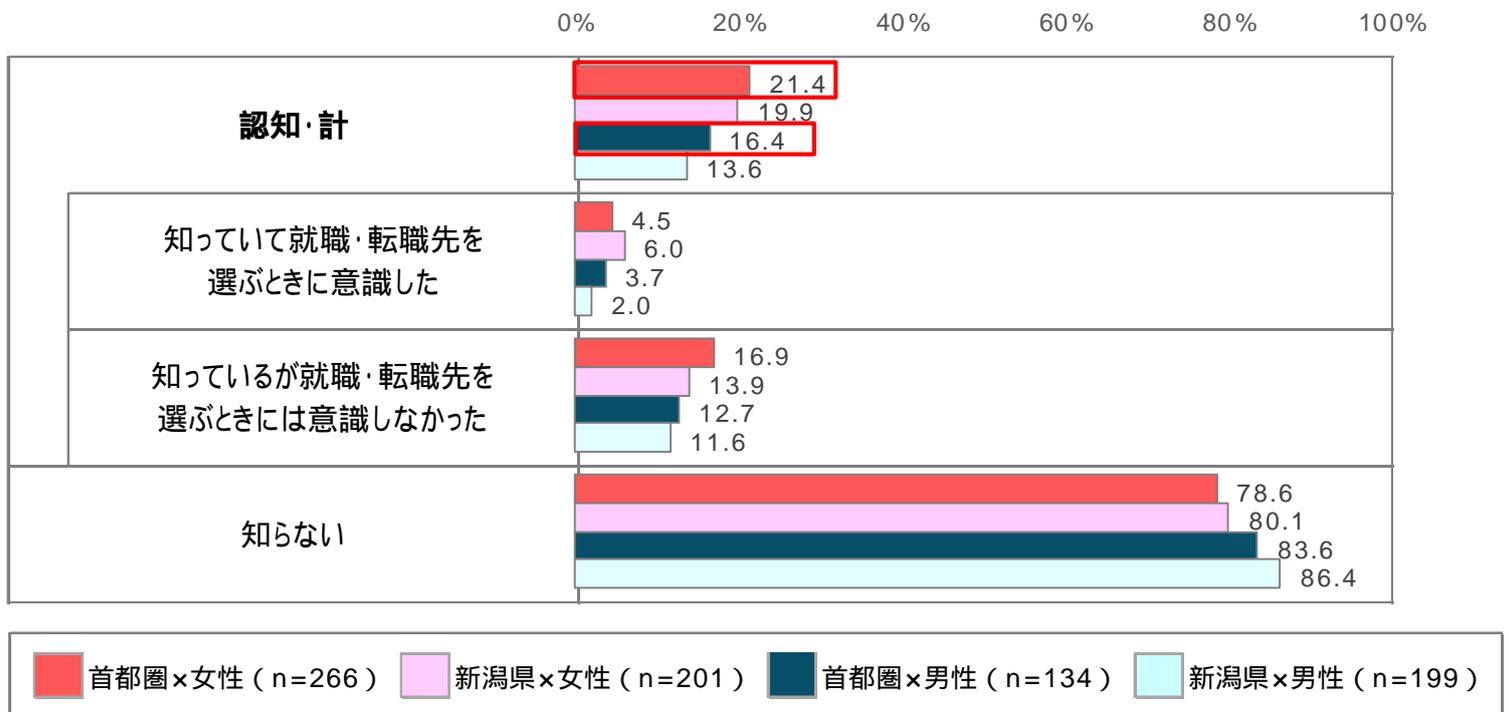
Q23 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）  
「くるみん」（子育て支援等に積極的な企業認定制度）

		(n=)	認知あり		知らない (%)	認知あり・計 (%)
			知っているが 就職・転職先を選ぶときに 意識した	知っているが 就職・転職先を選ぶときには 意識しなかった		
全体		(800)	4.1	14.1	81.8	18.2
居住エリア別	首都圏	(400)	4.3	15.5	80.3	19.8
	新潟県	(400)	4.0	12.8	83.3	16.8
性別	男性	(333)	2.7	12.0	85.3	14.7
	女性	(467)	5.1	15.6	79.2	20.7
年代別	18-29歳	(400)	3.0	14.3	82.8	17.3
	30-39歳	(400)	5.3	14.0	80.8	19.3
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)	1.4	14.5	84.1	15.9
	首都圏×男性30-39歳	(65)	6.2	10.8	83.1	17.0
	首都圏×女性18-29歳	(131)	3.1	17.6	79.4	20.7
	首都圏×女性30-39歳	(135)	5.9	16.3	77.8	22.2
	新潟県×男性18-29歳	(99)	1.0	11.1	87.9	12.1
	新潟県×男性30-39歳	(100)	3.0	12.0	85.0	15.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	5.9	12.9	81.2	18.8
	新潟県×女性30-39歳	(100)	6.0	15.0	79.0	21.0
居住エリア× 性年代別 <有職者 ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)		27.3	72.7	27.3
	首都圏×男性30-39歳	(63)	6.3	11.1	82.5	17.4
	首都圏×女性18-29歳	(80)	3.8	25.0	71.3	28.8
	首都圏×女性30-39歳	(118)	6.8	16.9	76.3	23.7
	新潟県×男性18-29歳	(28)	3.6	21.4	75.0	25.0
	新潟県×男性30-39歳	(89)	2.2	13.5	84.3	15.7
	新潟県×女性18-29歳	(39)	10.3	17.9	71.8	28.2
	新潟県×女性30-39歳	(73)	5.5	19.2	75.3	24.7

n=30未満は参考値

- 「くるみん」の認知状況について居住エリア×性別でみると、男女ともに「認知・計」では首都圏が新潟県をやや上回る。

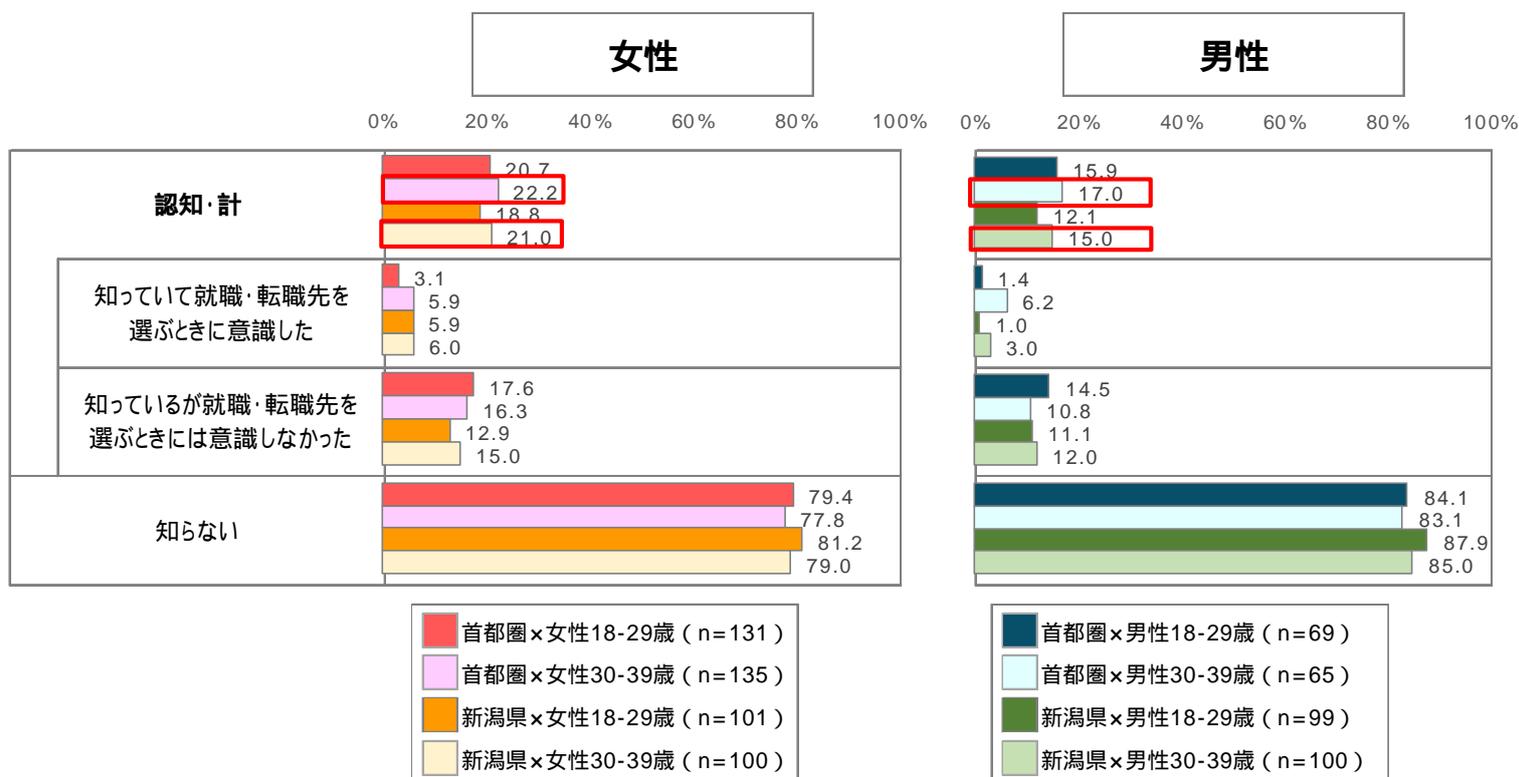
Q23 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）  
 「くるみん」（子育て支援等に積極的な企業認定制度）



- 「くるみん」の認知状況について性別×居住エリア×年代別でみると、「認知・計」では男女ともに、居住エリアを問わず、30-39歳が18-29歳を上回る。

Q23 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）

「くるみん」（子育て支援等に積極的な企業認定制度）



# 認定制度の認知 / 就職・転職時の意識 : 「えるぼし」 全体

- 「えるぼし」の認知状況をみると、全体では「認知あり・計」が15.4%となっており、「就職・転職先を選ぶときに意識した」が3.0%となっている。
- 居住エリア別にみても、大きな違いはみられない。

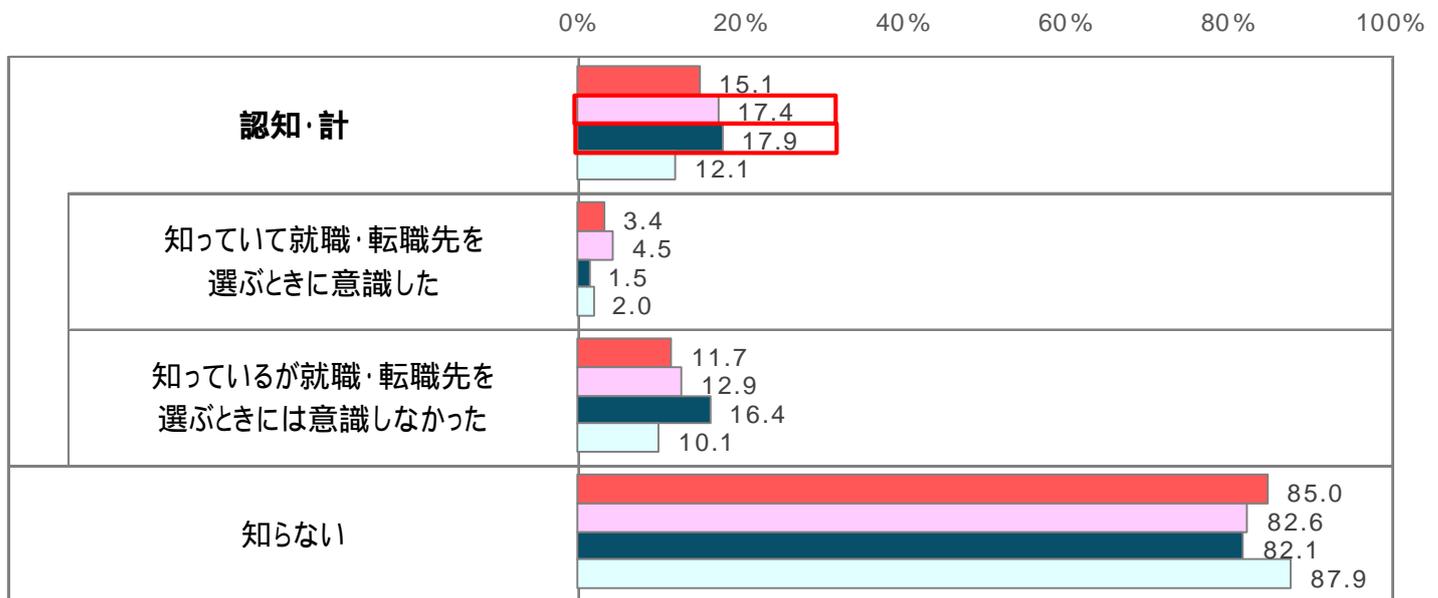
Q24 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。(ひとつだけ)  
「えるぼし」(女性活躍に積極的な企業の認定制度)

		(n=)	認知あり		(%)	(%)
			知っている 就職・転職先を選ぶときに 意識した	知っているが 就職・転職先を選ぶときには 意識しなかった		
全体		(800)	3.0	12.4	84.6	15.4
居住エリア別	首都圏	(400)	2.8	13.3	84.0	16.1
	新潟県	(400)	3.3	11.5	85.3	14.8
性別	男性	(333)	1.8	12.6	85.6	14.4
	女性	(467)	3.9	12.2	83.9	16.1
年代別	18-29歳	(400)	3.3	11.5	85.3	14.8
	30-39歳	(400)	2.8	13.3	84.0	16.1
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	(69)		17.4	82.6	17.4
	首都圏×男性30-39歳	(65)	3.1	15.4	81.5	18.5
	首都圏×女性18-29歳	(131)	3.8	11.5	84.7	15.3
	首都圏×女性30-39歳	(135)	3.0	11.9	85.2	14.9
	新潟県×男性18-29歳	(99)	2.0	8.1	89.9	10.1
	新潟県×男性30-39歳	(100)	2.0	12.0	86.0	14.0
	新潟県×女性18-29歳	(101)	5.9	10.9	83.2	16.8
	新潟県×女性30-39歳	(100)	3.0	15.0	82.0	18.0
居住エリア× 性年代別 <有職者 ベース>	首都圏×男性18-29歳	(33)		30.3	69.7	30.3
	首都圏×男性30-39歳	(63)	3.2	15.9	81.0	19.1
	首都圏×女性18-29歳	(80)	5.0	17.5	77.5	22.5
	首都圏×女性30-39歳	(118)	3.4	11.9	84.7	15.3
	新潟県×男性18-29歳	(28)	7.1	17.9	75.0	25.0
	新潟県×男性30-39歳	(89)	2.2	12.4	85.4	14.6
	新潟県×女性18-29歳	(39)	5.1	17.9	76.9	23.0
	新潟県×女性30-39歳	(73)	2.7	16.4	80.8	19.1

n=30s未満は参考値

- 「えるぼし」の認知状況について居住エリア×性別でみると、新潟県では「認知・計」は女性が男性をやや上回る。  
一方、首都圏では男性が女性をやや上回る。

Q24 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。(ひとつだけ)  
「えるぼし」(女性活躍に積極的な企業の認定制度)

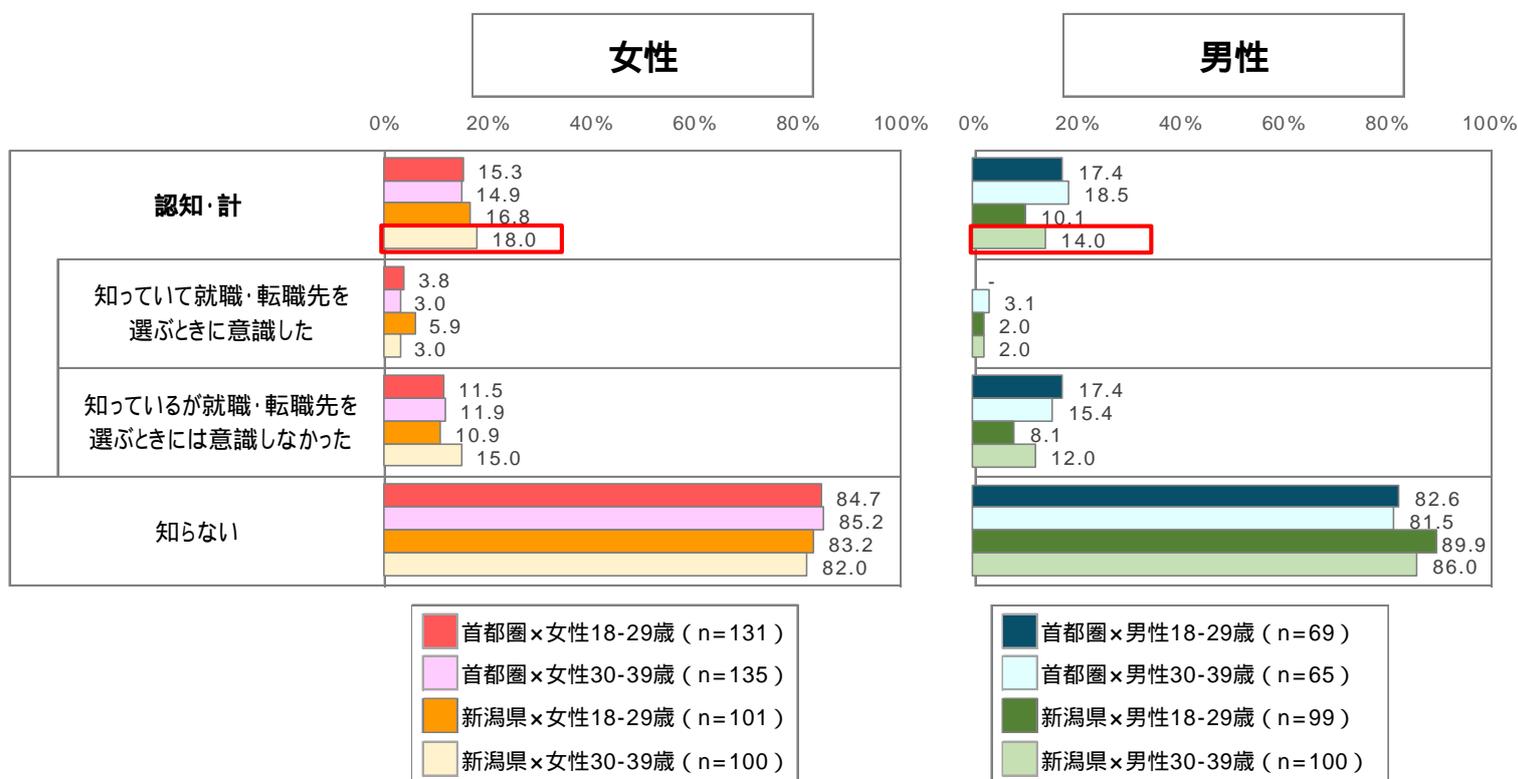


■ 首都圏×女性 (n=266)  
 ■ 新潟県×女性 (n=201)  
 ■ 首都圏×男性 (n=134)  
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

- 「えるぼし」の認知状況について性別×居住エリア×年代別でみると、「認知・計」では男女ともに、新潟県では30-39歳が18-29歳を上回る。  
 なお、首都圏では男女ともに大きな差はみられない。

Q24 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）

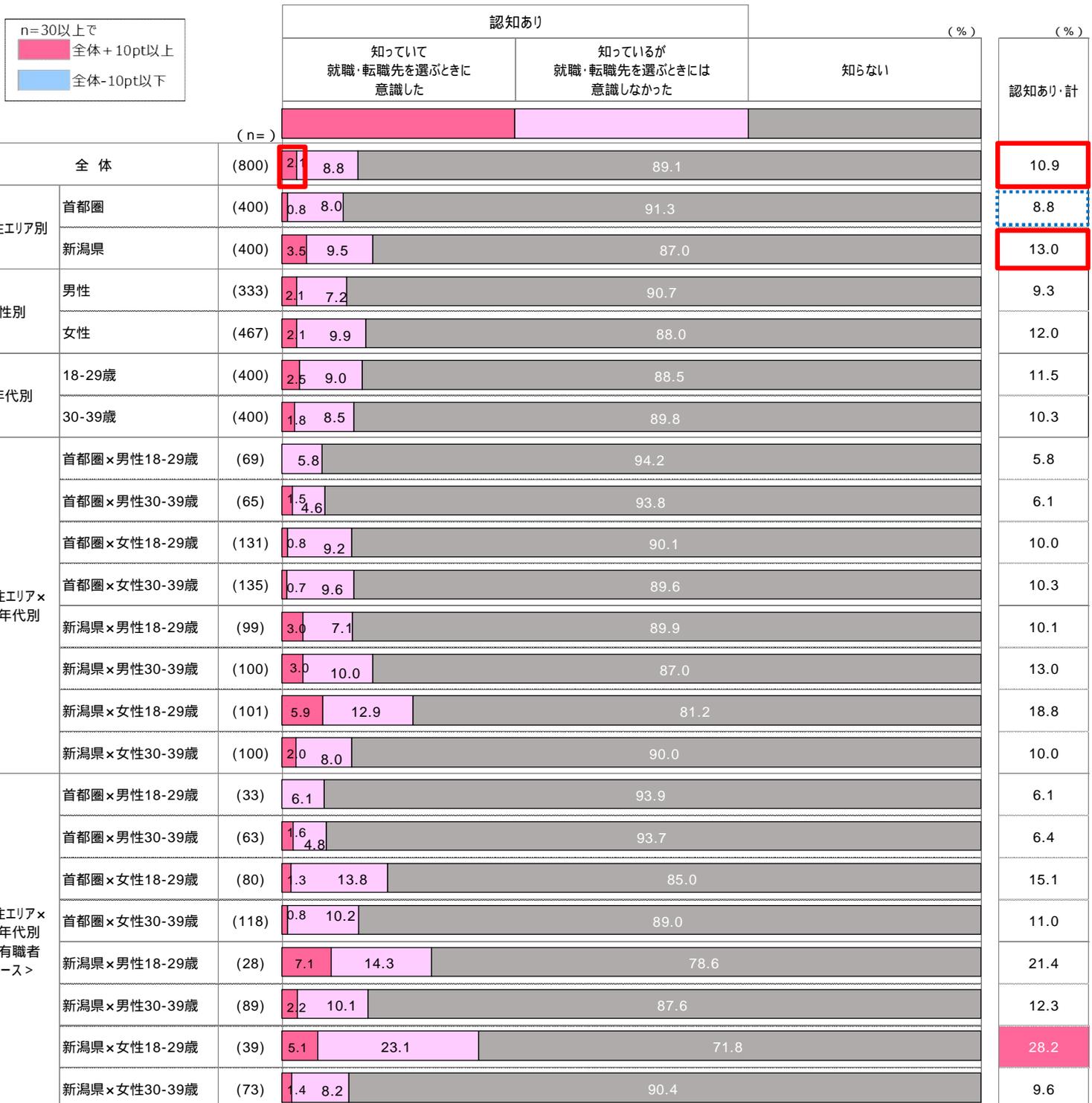
「えるぼし」（女性活躍に積極的な企業の認定制度）



# 認定制度の認知 / 就職・転職時の意識 : 「ユースエール」 全体

- 「ユースエール」の認知状況をみると、全体では「認知あり・計」が10.9%となっており、「就職・転職先を選ぶときに意識した」が2.1%となっている。
- 居住エリア別に「認知あり・計」をみると、新潟県は13.0%であるのに対し、首都圏は8.8%となっており、4.2ポイントの差がみられる。

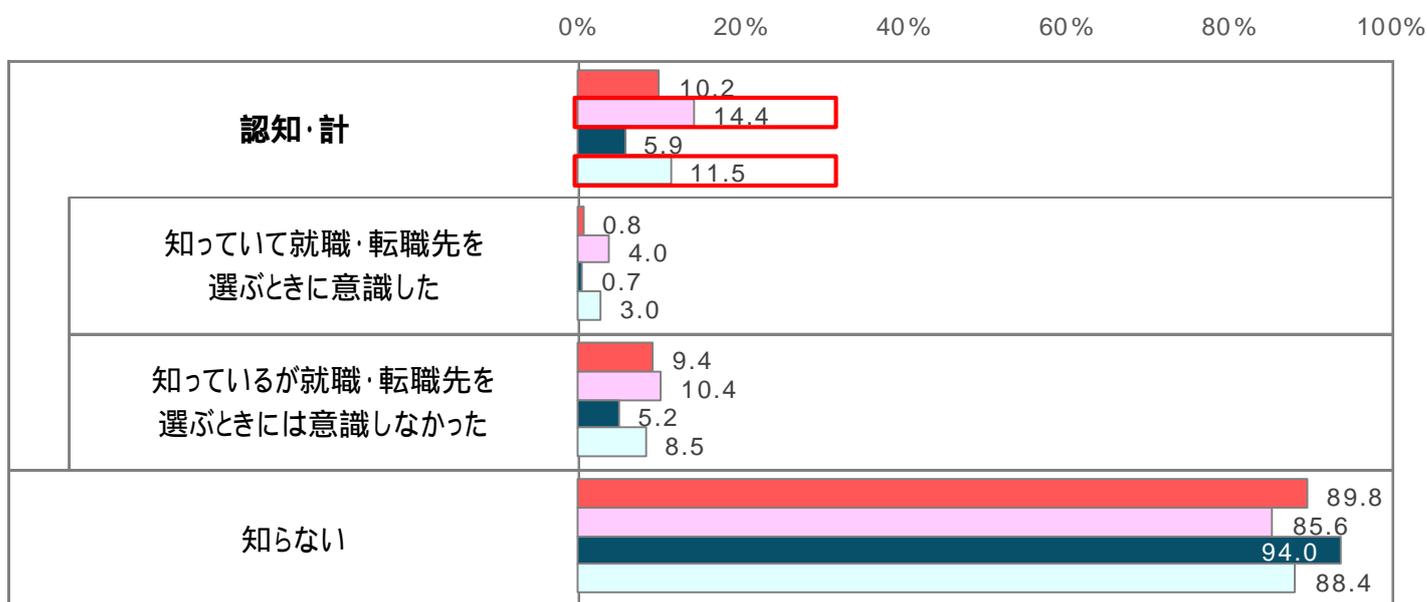
Q25 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。(ひとつだけ)  
 「ユースエール」(若者の採用・育成に積極的な企業の認定制度)



n=30s未満は参考値

- 「ユースエール」の認知状況について居住エリア×性別で見ると、「認知・計」は男女ともに新潟県が首都圏をやや上回る。

Q25 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）  
 「ユースエール」（若者の採用・育成に積極的な企業の認定制度）

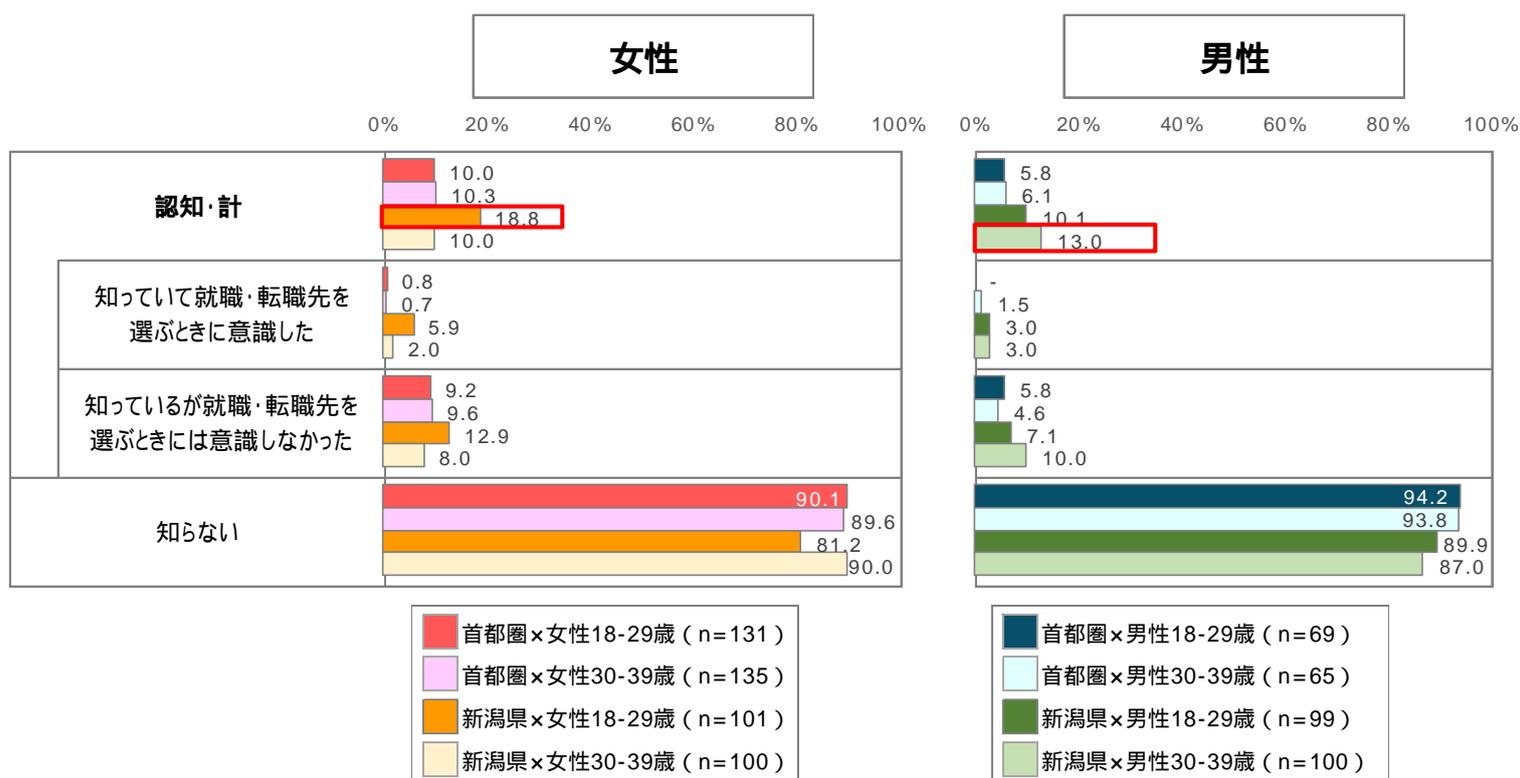


■ 首都圏×女性 (n=266)  
 ■ 新潟県×女性 (n=201)  
 ■ 首都圏×男性 (n=134)  
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

■ 「ユースエール」の認知状況について性別×居住エリア×年代別でみると、「認知・計」では新潟県では女性は18-29歳が30-39歳をやや上回り、男性は30-39歳が18-29歳をやや上回る。なお、首都圏では男女ともに大きな差はみられない。

Q25 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）

「ユースエール」（若者の採用・育成に積極的な企業の認定制度）



■ 「健康経営優良法人」の認知状況をみると、全体では「認知あり・計」が18.0%となっており、「就職・転職先を選ぶときに意識した」が3.4%となっている。

■ 居住エリア別にみても、大きな違いはみられない。

Q26 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）  
「健康経営優良法人」（特に優良な健康経営を行う企業の認定制度）

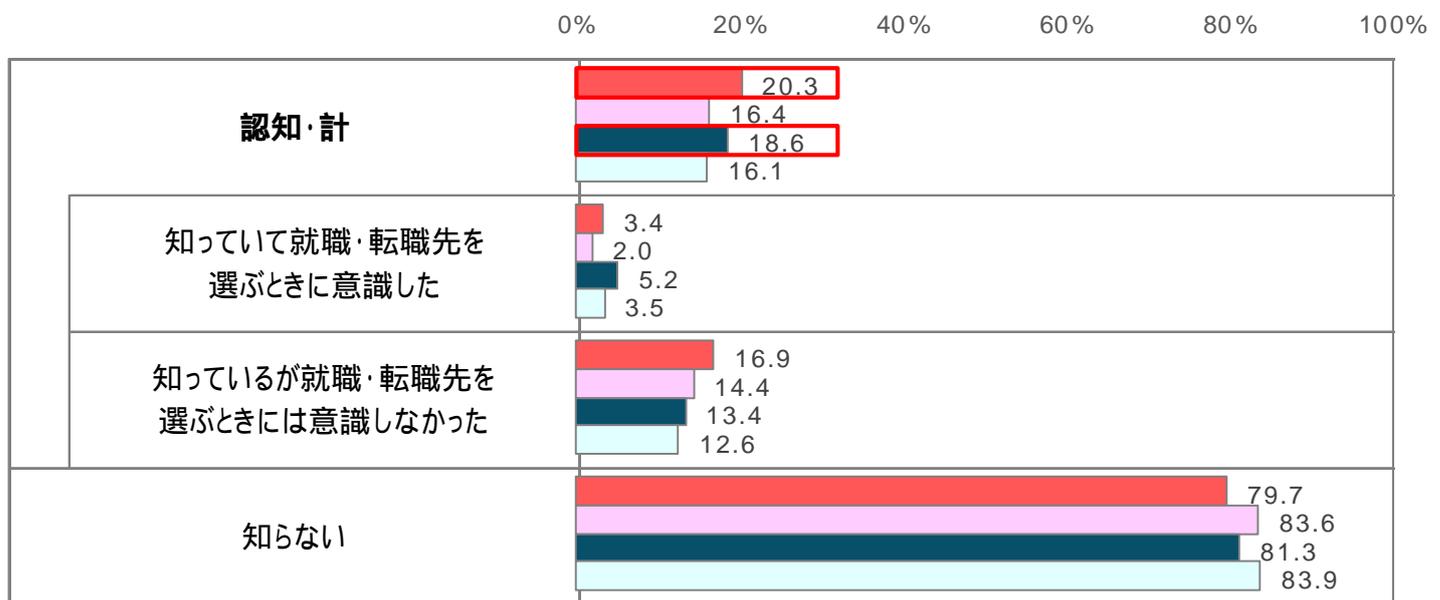
n=30以上で  
 全体+10pt以上  
 全体-10pt以下

		認知あり			（%）	（%）
		知っている 就職・転職先を選ぶときに 意識した	知っているが 就職・転職先を選ぶときには 意識しなかった	知らない	認知あり・計	
全体		3.4	14.6	82.0	18.0	
居住エリア別	首都圏	4.0	15.8	80.3	19.8	
	新潟県	2.8	13.5	83.8	16.3	
性別	男性	4.2	12.9	82.9	17.1	
	女性	2.8	15.8	81.4	18.6	
年代別	18-29歳	4.0	14.0	82.0	18.0	
	30-39歳	2.8	15.3	82.0	18.1	
居住エリア× 性年代別	首都圏×男性18-29歳	7.2	13.0	79.7	20.2	
	首都圏×男性30-39歳	3.1	13.8	83.1	16.9	
	首都圏×女性18-29歳	3.8	18.3	77.9	22.1	
	首都圏×女性30-39歳	3.0	15.6	81.5	18.6	
	新潟県×男性18-29歳	4.0	11.1	84.8	15.1	
	新潟県×男性30-39歳	3.0	14.0	83.0	17.0	
	新潟県×女性18-29歳	2.0	11.9	86.1	13.9	
	新潟県×女性30-39歳	2.0	17.0	81.0	19.0	
居住エリア× 性年代別 <有職者 ベース>	首都圏×男性18-29歳	12.1	18.2	69.7	30.3	
	首都圏×男性30-39歳	3.2	14.3	82.5	17.5	
	首都圏×女性18-29歳	2.5	22.5	75.0	25.0	
	首都圏×女性30-39歳	3.4	15.3	81.4	18.7	
	新潟県×男性18-29歳	7.1	21.4	71.4	28.5	
	新潟県×男性30-39歳	3.4	14.6	82.0	18.0	
	新潟県×女性18-29歳		17.9	82.1	17.9	
	新潟県×女性30-39歳	1.4	17.8	80.8	19.2	

n=30未満は参考値

- 「健康経営優良法人」の認知状況について居住エリア×性別でみると、「認知・計」では男女ともに首都圏が新潟県をやや上回る。

Q26 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）  
 「健康経営優良法人」（特に優良な健康経営を行う企業の認定制度）

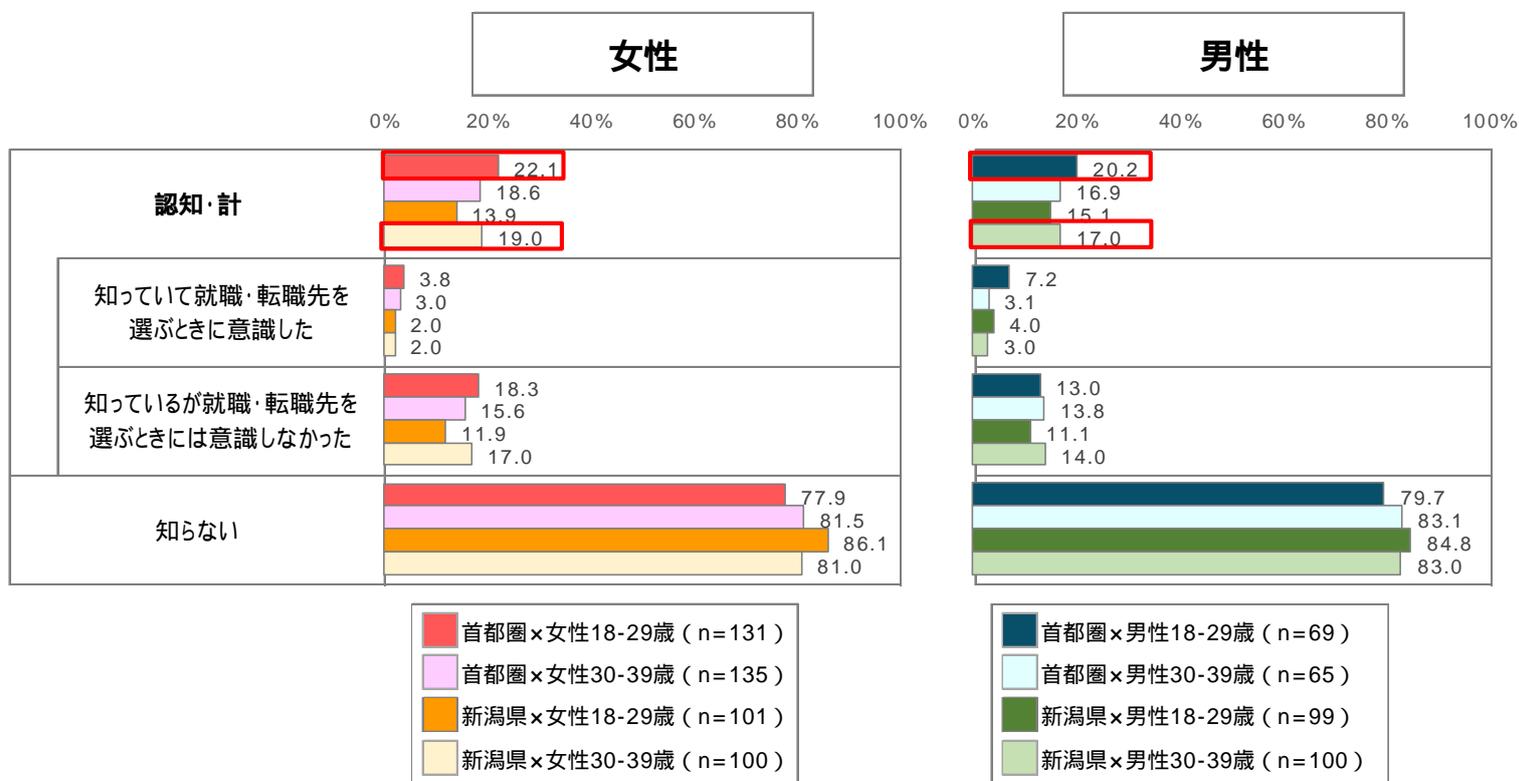


■ 首都圏×女性 (n=266)  
 ■ 新潟県×女性 (n=201)  
 ■ 首都圏×男性 (n=134)  
 ■ 新潟県×男性 (n=199)

- 「健康経営優良法人」の認知状況について性別×居住エリア×年代別でみると、「認知・計」では首都圏は男女ともに18-29歳が30-39歳をやや上回る。  
一方、新潟県は男女ともに30-39歳が20-29歳をやや上回る結果となっている。

Q26 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。(ひとつだけ)

「健康経営優良法人」(特に優良な健康経営を行う企業の認定制度)

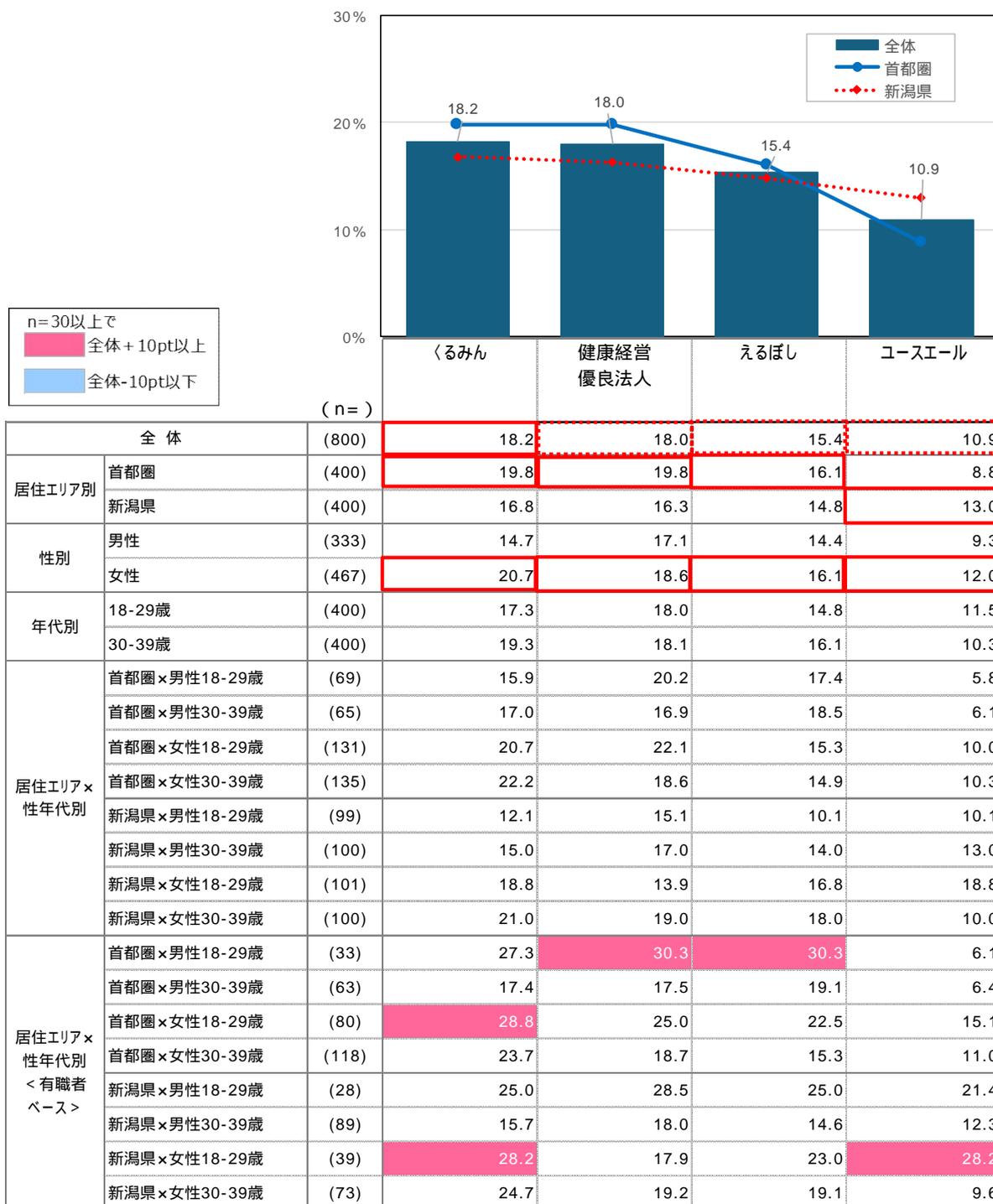


# 認定制度の認知状況：一覧

- 今回の調査で聴取した4つの認定制度の認知状況を一覧で見ると、全体では「くるみん」が18.2%と最も高く、「健康経営優良法人」（18.0%）が僅差で次いでいる。以下、「えるぼし」（15.4%）、「ユースエール」（10.9%）の順。
- 居住エリア別で見ると、「くるみん」、「健康経営優良法人」、「えるぼし」は首都圏が新潟県をやや上回る認知状況となっている。一方、「ユースエール」は、新潟県が首都圏をやや上回る認知状況となっている。
- 性別で見ると、いずれの認定制度とも女性が男性を上回る認知状況となっている。

以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。（ひとつだけ）

- Q23 「くるみん」（子育て支援等に積極的な企業認定制度）
- Q24 「えるぼし」（女性活躍に積極的な企業の認定制度）
- Q25 「ユースエール」（若者の採用・育成に積極的な企業の認定制度）
- Q26 「健康経営優良法人」（特に優良な健康経営を行う企業の認定制度）



n=30未満は参考値  
全体のスコアで降順に並び替え

**6 . 新潟県が若者や女性から  
選ばれるために必要なこと  
（自由意見）**

# 新潟県が若者や女性に選ばれるために必要なこと < 新潟県居住者 >

- 新潟県が若者や女性に選ばれるために必要なことに対する、「新潟県居住者」の主な意見をみると、下記のように集約される。

## 働きやすさ・ 待遇の向上

### ➤ 給与アップを希望する意見が散見される。

- 働きやすさや福利厚生への支援（男性18-29歳）
- 働きやすい環境を作る（男性18-29歳）
- 最低賃金のアップ（男性18-29歳）
- 労働環境や賃金の改善（女性18-29歳）
- 高い給与設定と勤務時間が長くても勤務日の短縮（男性30-39歳）

## 子育て支援の充実

### ➤ 働きやすい環境づくりや施設の充実と、金銭的な支援の両方が求められている。

- 子供がいる人でも働きやすい環境、休みやすい、時間給が取りやすい、病児保育施設が沢山ある、特定の人間が休めない日を作らずサポート体制がしっかりした職場環境を作るこれらをサポートする事（男性30-39歳）
- 未就学児がいる家庭への支援（女性30-39歳）
- 子どもが18歳になるまでの医療費助成が市によってバラツキがあるので統一するべき。新潟県は広いので市によって住みやすさにバラツキがある。各市町や知事がしっかり連携をとってもらいたい（女性30-39歳）

## 地域の活性化・ 利便性の向上

### ➤ 娯楽が少ないことや、除雪や交通の便に関する不満がみられる。

- 生活して楽しい施設等をもっと誘致する（男性30-39歳）
- 仕事終わりに遊びに行く事が出来ないので飲食店や娯楽施設が欲しい（女性30-39歳）
- 冬に除雪作業などがあるので、その辺の余裕くらい（男性30-39歳無職）
- 北陸や東北地方へのアクセスの易化（女性18-29歳）
- 交通の利便性（男性30-39歳）

## 性別役割分担意識 の解消

### ➤ 女性の就労に関する古い考えや差別に対する批判がみられる。

- 平等で差別のない社会（男性30-39歳）
- 給与の安定と昇進が男女関係なくできる（女性30-39歳）
- 昔ながらの考えが多い。事務職や女性が欲しいと感じられる求人になると給与が低いところが多い、子持ちは不要という雰囲気を感じられるので改善してほしい（女性30-39歳）

## 若者へのアピール・ 発信の強化

### ➤ 就職先としての魅力をもっと発信すべきという意見がみられる。

- 学生は意外と何となくで就活してる人も多いと思う。どんどん情報発信して就活生の耳に届くようにしたら良いと思う（男性30-39歳）
- 高校生でのキャリア教育を進めたり、県外に進学した大学生にアピールの機会を設けたりして、様々な県内企業の選択肢を示すこと（女性30-39歳）
- きつい・安いとされる農業や工場での魅力ややりがいをもっと発信するべき（女性30-39歳）

# 新潟県が若者や女性に選ばれるために必要なこと < 首都圏居住者 >

■ 新潟県が若者や女性に選ばれるために必要なことに対する、「首都圏居住者」の主な意見をみると、下記のように集約される。

## 働きやすさ・待遇の向上

- 給与アップを求める意見や、仕事そのものの選択肢の多さを求める意見がみられる。
  - ・フルリモートでの雇用 東京と変わらない給与水準（男性18-29歳）
  - ・年収を上げる（女性30-39歳）
  - ・職場がたくさんあり、住みやすい（女性18-29歳）
- 働きやすい・待遇が良い仕事を増やすために、「企業誘致」が重要と考える人が多いことが特徴的。
  - ・様々な企業の県内支社を誘致して切磋琢磨するなかで待遇や労働環境、マインドセットのアップデートを促進する（男性18-29歳）
  - ・多様な働き方・魅力的な仕事内容を持つ企業の誘致、Uターン支援（男性18-29歳）
  - ・大企業の支社の誘致（男性18-29歳）
  - ・就職しがいのある企業を新潟に呼ぶこと（男性18-29歳）

## 子育て支援の充実

- 子育てのしやすさを求める意見が散見される。
  - ・目先の乳幼児の支援だけでなく大学まで幅広く考えるべき（男性18-29歳）
  - ・中学校の給食無料（男性18-29歳）
  - ・子育てしやすい環境づくり（産婦人科を減らさない、いつでもいける病院を増やすなど）（女性18-29歳）
  - ・育休をもっと身近な存在だと認識できる世の中にする（男性18-29歳）

## 地域の活性化・利便性の向上

- 娯楽が少ないこと等に対する改善を求める意見がみられる。
  - ・公共交通機設備の強化 県に若者が魅力を感じるようなシンボル（例えばテーマパークや遊ぶことの出来る施設、街づくり）をする（女性18-29歳）
  - ・若者が好きな服屋や食べ物だったり、映画館やボウリング・ビリヤードなどの娯楽を集めた場所を作ること（男性18-29歳）
  - ・各地域へのアクセスを良くすること（男性18-29歳）

## 性別役割分担意識の解消

- 女性の就労に関する古い考えに対する意見がみられる。
  - ・女性でもバリバリ働いていいと思える風潮作り（男性18-29歳）
  - ・多様な生き方を推進すること。若者の活躍を推進する取り組み。若者発の取り組みを発信すること（男性18-29歳）
  - ・年配の凝り固まった考えや、良くない地域の考え等を廃止（女性18-29歳）

## 若者へのアピール・発信の強化

- 暮らしやすさ・住むメリットのアピールを求める意見がみられる。
  - ・お米に限らず海鮮や黒崎茶豆などの食文化、交通の便の良さなど新潟県の魅力は多いがあまり知られていないのでアピールが重要だと思う（男性18-29歳）
  - ・住む上での明確なメリットをわかりやすく示せるといい（男性18-29歳）
  - ・県外に出た新潟県出身者への積極的な情報発信（男性18-29歳）

## **7 . 首都圏居住者におけるUターン意向 （自由意見）**

# 首都圏居住者におけるUターン意向 < Uターン意向がある人 >

- 首都圏居住者におけるUターン意向について、「Uターン意向がある人」の主な意見をみると、下記のように集約される。

- Uターンしたいからできるだけ新潟で仕事を探したい人（戻ることが優先）と、条件が合う仕事を確保できればUターンしたい人（仕事への満足度が優先）の意見がみられる。
  - 就職先があれば戻りたい（男性18-29歳）
  - 就職の際に戻る可能性がある（男性18-29歳）
  - 働きたいと思える企業があるなら戻ってもいいと考えます（女性18-29歳）
  - 大学を卒業したら、新潟で就職をし、地元産業に貢献したいと考えている（女性18-29歳）
  - 今の仕事を新潟でも支障なく行うことができるのであれば、新潟に戻ることも検討したい（男性18-29歳）
  - 魅力的な仕事があれば検討したい（男性30-39歳）
  - 給料が上がったら戻りたい（女性18-29歳）
- ライフステージの変化等に関する意見が散見される。
  - 子供ができれば帰りたい（男性18-29歳）
  - 子供ができれば（女性30-39歳）
  - パートナーの状況にもよるが、子育てするようになったら新潟に戻るのも候補の一つとして考えても良いかなと思っている（女性30-39歳）
  - 具体的には予定はないが、親が体調を崩せば実家に戻ることも考えなくない（女性18-29歳）
- 首都圏への転出自体を一時的なものと考え、近い将来のUターンを決めている意見も挙がる。
  - 家業を継ぐため、ある程度年数が経ったら新潟に戻る予定（女性18-29歳）
  - 後一年で配偶者ができなければ戻ろうかなと考えている（女性18-29歳）
  - 2 4年後戻る予定（女性18-29歳）
  - 30くらいに戻りたい（男性18-29歳）
- 首都圏の暮らしを魅力に思いつつ、地元に戻ることも肯定的な意見が挙がる。
  - 趣味を楽しむうちは首都圏にいたいですが、将来的には新潟に戻りたい（男性18-29歳）
  - 関東での生活に満足したら戻りたい（女性18-29歳）
- 定年後や老後のUターンを示す意見もみられる。
  - よほどの事がない限りしばらくは東京で働くつもりではあるが、仕事をリタイアした後に戻る可能性がないとは言いきれない（女性18-29歳）
  - 具体的な予定はないが、老後は戻るかも（男性30-39歳）
  - 子供が大きくなって、定年後とかなら戻ってもいいかなと思う（女性30-39歳）

# 首都圏居住者におけるUターン意向 < Uターン意向がない人・未定の人 >

- 首都圏居住者におけるUターン意向について、「Uターン意向がない人・未定の人」の主な意見をみると、下記のように集約される。

## ➤ 働きやすさや待遇面を中心に、新潟県での労働環境が起因する点を示す意見がみられる。

- いまの年収を維持しつつ育児と両立できる仕事が少なそう、かつ、「子育てや介護は女性がやるもの」という社会的な圧力が強そうなので、新潟に戻るつもりはありません（女性30-39歳）
- 現在よりも良い給料や待遇、環境にいけるとは考えにくいので戻りたいと思わない。（男性30-39歳）
- 戻りたいが仕事がないから戻れない（女性30-39歳）

## ➤ 寒さ等の自然環境や、車社会であることを不便に感じる意見、子供の進路を心配する意見がみられる。

- 寒いので戻りたくないです（女性30-39歳）
- 1度東京の便利さを知ってしまうと戻れない（女性30-39歳）
- 戻りたくはない 車の維持費や雪のことを考えると生活が難しい
- 子どもの進学先などが都心より絞られてしまう（女性30-39歳）
- 空き家になる予定の実家を老後の終の棲家に、とも考えましたが、老後に降雪地域かつ車社会の地域で住むことのリスクが大きすぎるので（男性30-39歳）
- 雪国生活ができない（女性30-39歳）

## ➤ 家族間の問題等が起因する意見が散見される。

- 家族から逃げたいので戻りたくない。両親が逝去したら戻ってもよい（女性30-39歳）
- 地元にはいい思い出があまりないので戻るとしたら最終手段です（女性30-39歳）
- 東京のほうが過ごしやすいため戻らない。多様性の部分で（男性30-39歳）
- 祖父母が古い価値観をもつため帰りたくない（女性30-39歳）
- 知り合いがたくさんいるからあまり戻りたくはない（女性30-39歳）

## ➤ 娯楽等が少ないことに起因する意見もみられる。

- 戻りたいとは思わない。地元は好きだけれど、やりたいことを選択肢が少ない、こうしなきゃいけないという制限も多く我慢することばかりだった。  
自分が自分らしくいるためには、都会の方が向いている（女性30-39歳）
- 戻りたい気持ちも無くないが遊べる場所が少ないので戻りたくない（男性30-39歳）

## ➤ 現在の生活環境が起因する意見もみられる。

- 新潟は好きだが家族もできたのでおそらくもう帰ることはないと思う（女性30-39歳）
- 埼玉で結婚しており、今後戸建てを購入予定であり、新潟に戻る予定はない（女性30-39歳）

## **【付録】 調査項目**

# 本調査 (Q1 ~ Q4)

**Q1** あなたの婚姻状況を教えてください。

- 1 未婚 (結婚したことがない)
- 2 既婚 (結婚している)
- 3 離別 (結婚していた)
- 4 答えたくない

**Q2** 子供の有無について教えてください。

- 1 子供がいる
- 2 子供はいない
- 3 答えたくない

**Q3** 子供の人数について教えてください。

ご自由に入力してください

**Q4** 現在のあなたの就業状況・雇用形態について教えてください。

- 1 正規社員・職員
- 2 正規社員・職員以外 (パート・アルバイト、契約社員、派遣社員など)
- 3 自営業・自由業 (家族経営、フリーランス含む)
- 4 専業主婦・主夫
- 5 学生
- 6 無職
- 7 その他
- 8 わからない・答えたくない

## 本調査 (Q5 ~ Q6)

**Q5** 配偶者の就業状況・雇用形態について教えてください。

- 1 正規社員・職員
- 2 正規社員・職員以外（パート・アルバイト、契約社員、派遣社員など）
- 3 自営業・自由業（家族経営、フリーランス含む）
- 4 専業主婦・主夫
- 5 学生
- 6 無職
- 7 その他
- 8 わからない・答えたくない

**Q6** 社会人の方は最終学歴、学生の方は現在通っている学校について教えてください。

- 1 中学校 (P5 not 5)
- 2 高等学校
- 3 高等専門学校
- 4 専門学校
- 5 短期大学
- 6 大学（大学校含む）
- 7 大学院
- 8 その他
- 9 わからない・答えたくない

## 本調査（Q7～Q8）

**Q7** 現在のあなたの勤務先の業種について教えてください。

- 1 農業、林業、漁業
- 2 鉱業、採石業、砂利採取業
- 3 建設業
- 4 製造業
- 5 電気・ガス・熱供給・水道業
- 6 情報通信業
- 7 運輸業、郵便業
- 8 卸売業、小売業
- 9 金融業、保険業
- 10 不動産業、物品賃貸業
- 11 学術研究、専門・技術サービス業
- 12 宿泊業、飲食サービス業
- 13 生活関連サービス業、娯楽業
- 14 教育、学習支援業
- 15 医療、福祉
- 16 複合サービス業
- 17 その他のサービス業
- 18 国家公務員、地方公務員
- 19 その他
- 20 わからない・答えたくない

**Q8** あなたのお勤め先の全従業員数について教えてください。

- 1 100人以下
- 2 101人～300人
- 3 301人以上
- 4 分からない

## 本調査（Q9～Q10）

Q9 首都圏に住むようになったきっかけについて教えてください。

- 1 進学
- 2 就職（初めての就職が首都圏のため等）
- 3 転勤・転職（起業・独立など含む）
- 4 結婚
- 5 その他

Q10 新潟県から転居した（離れた）理由について、当てはまるものをすべてお選びください。

※自分の意志で転居した（離れた）理由についてお考え下さい。

- 1 希望する進学先が少なかったから
- 2 やりたい仕事や就職先が少なかったから
- 3 性別を理由に活躍できなそうだったから
- 4 年齢を理由に活躍できなそうだったから
- 5 給与・年収が高い仕事が少なかったから
- 6 仕事と結婚生活・子育てを両立できなそうだったから
- 7 ゆとりのある暮らしができなそうだったから
- 8 生活に必要な施設・サービスが充実していなかったから
- 9 若者が楽しめる場所や施設が少なかったから
- 10 人と出会う機会が少なそうだったから
- 11 キャリアアップのチャンスが少なそうだったから
- 12 親や周囲の人の干渉から逃れたかったから
- 13 多様な価値観が受け入れられなそうだったから
- 14 家や学校、地域に居場所がなかったから
- 15 女性だから、男性だからという状況、言動等があったから
- 16 学校や職場に通いづらかったから
- 17 地元や親や兄弟姉妹の近くに住みたかったから
- 18 地元から離れたかったから
- 19 その他
- 20 自分の意志で決定していない

## 本調査 (Q11 ~ Q12)

Q11 あなたは、親や親戚から「よく言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 地元で進学先を探してほしい
- 2 地元で仕事を探してほしい
- 3 いずれは結婚してほしい
- 4 いずれは子供を持ってほしい
- 5 結婚したら仕事は辞めた方がよい
- 6 子供を持ったら仕事は辞めた方がよい
- 7 一緒に住んでほしい・いずれは一緒に住んでほしい
- 8 いずれは地元に戻ってきてほしい
- 9 いずれは家を継いでほしい
- 10 地元に戻ってこなくてもよい
- 11 その他
- 12 特に言われたことはない

Q12 あなたは、親や親戚から「時々言われたことがある」ものについて、あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 地元で進学先を探してほしい
- 2 地元で仕事を探してほしい
- 3 いずれは結婚してほしい
- 4 いずれは子供を持ってほしい
- 5 結婚したら仕事は辞めた方がよい
- 6 子供を持ったら仕事は辞めた方がよい
- 7 一緒に住んでほしい・いずれは一緒に住んでほしい
- 8 いずれは地元に戻ってきてほしい
- 9 いずれは家を継いでほしい
- 10 地元に戻ってこなくてもよい
- 11 その他
- 12 特に言われたことはない

# 本調査 (Q13 ~ Q14)

Q13 あなたの生まれ育った地域で、「よくあったこと」について、  
あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事
- 2 自治会などの重要な役割は男性の仕事
- 3 正社員は男性、女性は非正規社員
- 4 職場でのお茶出しや事務などのサポート業務は女性の仕事
- 5 子どもが生まれたり、女性が仕事を控えめにしたほうがよい
- 6 男性が前に立って、女性が後ろで支えるべき
- 7 家を継ぐのは男性がよい
- 8 家事・育児・介護は女性の仕事
- 9 個人の価値観よりも世間体が大事
- 10 学校で先生からの、女子だから・男子だからという状況・言動等
- 11 進学・就職時の家族等からの、性別による差別的な状況・言動等
- 12 自治会・学校等で、性別により意見が軽んじられる、発言しにくい
- 13 結婚することや子どもを持つことは当然である
- 14 性別に合わせた「話し方」「服装」「ふるまい」をしたほうがよい
- 15 その他
- 16 特になし

Q14 あなたの生まれ育った地域で、「時々あった」ことについて、  
あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 地域や親戚の集まりでの食事の準備やお茶出しは女性の仕事
- 2 自治会などの重要な役割は男性の仕事
- 3 正社員は男性、女性は非正規社員
- 4 職場でのお茶出しや事務などのサポート業務は女性の仕事
- 5 子どもが生まれたり、女性が仕事を控えめにしたほうがよい
- 6 男性が前に立って、女性が後ろで支えるべき
- 7 家を継ぐのは男性がよい
- 8 家事・育児・介護は女性の仕事
- 9 個人の価値観よりも世間体が大事
- 10 学校で先生からの、女子だから・男子だからという状況・言動等
- 11 進学・就職時の家族等からの、性別による差別的な状況・言動等
- 12 自治会・学校等で、性別により意見が軽んじられる、発言しにくい
- 13 結婚することや子どもを持つことは当然である
- 14 性別に合わせた「話し方」「服装」「ふるまい」をしたほうがよい
- 15 その他
- 16 特になし

# 本調査 (Q15 ~ Q16)

**Q15** 仕事に就くにあたり「かなり重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。

※働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。

- 1 仕事内容が自分の希望にあっているか
- 2 自分の学んだことや能力を活かせそうか
- 3 仕事を通じて自分が成長できそうか
- 4 労働時間や休日といった労働条件が自分の希望にあっているか
- 5 自己啓発や趣味など、仕事以外の個人の時間が持てそうか
- 6 給与・年収が自分の希望にあっているか
- 7 多様で柔軟な働き方ができそうか
- 8 性別・年齢に関係なく働くことができそうか
- 9 結婚したり、子供をもっても働き続けることができそうか
- 10 親や家族の意見
- 11 転勤がない職場か
- 12 その他
- 13 特になし

**Q16** 仕事に就くにあたり「ある程度重視した」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。

※働いたことがない人は、働く時のことを考えてお答えください。

- 1 仕事内容が自分の希望にあっているか
- 2 自分の学んだことや能力を活かせそうか
- 3 仕事を通じて自分が成長できそうか
- 4 労働時間や休日といった労働条件が自分の希望にあっているか
- 5 自己啓発や趣味など、仕事以外の個人の時間が持てそうか
- 6 給与・年収が自分の希望にあっているか
- 7 多様で柔軟な働き方ができそうか
- 8 性別・年齢に関係なく働くことができそうか
- 9 結婚したり、子供をもっても働き続けることができそうか
- 10 親や家族の意見
- 11 転勤がない職場か
- 12 その他
- 13 特になし

# 本調査 (Q17 ~ Q18)

**Q17** 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「よく言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。

- 1 収入が高い仕事に就いた方がよい
- 2 安定した仕事に就いた方がよい
- 3 家庭や子育てと両立しやすい仕事に就いた方がよい
- 4 よい結婚相手と出会えそうな職場の方がよい
- 5 事務的な仕事に就いた方がよい
- 6 技術的な仕事に就いた方がよい
- 7 残業がない又は少ない仕事に就いた方がよい
- 8 転勤がない仕事に就いた方がよい
- 9 正社員でなくても構わない
- 10 能力や学歴を生かせる仕事に就いた方がよい
- 11 資格を活かせる仕事に就いた方がよい
- 12 地元や親の近くで働いた方がよい
- 13 都会で働いたほうがよい
- 14 キャリアアップを目指した方がよい
- 15 その他
- 16 特になし

**Q18** 仕事や就職先の検討について親や家族、周囲の人から「時々言われた」ことについてあてはまるものをすべてお選びください。

- 1 収入が高い仕事に就いた方がよい
- 2 安定した仕事に就いた方がよい
- 3 家庭や子育てと両立しやすい仕事に就いた方がよい
- 4 よい結婚相手と出会えそうな職場の方がよい
- 5 事務的な仕事に就いた方がよい
- 6 技術的な仕事に就いた方がよい
- 7 残業がない又は少ない仕事に就いた方がよい
- 8 転勤がない仕事に就いた方がよい
- 9 正社員でなくても構わない
- 10 能力や学歴を生かせる仕事に就いた方がよい
- 11 資格を活かせる仕事に就いた方がよい
- 12 地元や親の近くで働いた方がよい
- 13 都会で働いたほうがよい
- 14 キャリアアップを目指した方がよい
- 15 その他
- 16 特になし

# 本調査（Q19～Q21）

**Q19** あなたは新潟県内の企業に就職したことがありますか。

※学生で就職経験ない方は「就職したことがない」を選択してください。

- 1 就職したことがある
- 2 就職したことがない

**Q20** あなたは新潟県外の企業に就職したことがありますか。

※学生で就職経験ない方は「就職したことがない」を選択してください。

- 1 就職したことがある
- 2 就職したことがない

**Q21** 新潟県内企業を離職した理由について教えてください。

※離職したことのない方は「離職したことはない」のみ選択してください。

- 1 仕事内容が自分の希望とあっていなかったため
- 2 自分の学んだことや能力を活かせる仕事ではなかったため
- 3 スキルアップが望めなかったため
- 4 労働時間・休日が自分の希望にあっていなかったため
- 5 給与・年収が自分の希望にあっていなかったため
- 6 多様で柔軟な働き方が選択できる職場環境ではなかったため
- 7 性別・年齢に関係なく活躍できる仕事ではなかったため
- 8 結婚したり、子供をもっても活躍できる環境ではなかったため
- 9 職場の人間関係に問題があったため
- 10 事業主都合のため
- 11 介護・看護のため
- 12 健康上の理由のため
- 13 家族の転勤のため
- 14 その他
- 15 離職したことはない

# 本調査（Q22）

Q22 新潟県内で就職した理由について教えてください。

- 1 希望する給与が得られるから
- 2 希望する職種や業種の求人があったから
- 3 希望するキャリア、スキルを身につけられるから
- 4 働きたい会社があったから
- 5 地元で貢献したいから
- 6 新潟の風土が好きだから
- 7 新潟での生活に慣れているから
- 8 実家から通えて経済的に楽だから
- 9 仕事とプライベートが両立できそうだったから
- 10 県外企業から内定を得られなかったから
- 11 家族や親戚が県内にいたから
- 12 家族に勧められたから
- 13 学校の先生に勧められたから
- 14 配偶者・恋人が県内にいたから
- 15 友人が県内にいたから
- 16 その他
- 17 県内企業に就職したことはない（隣接県に就職している）

# 本調査（Q23～Q28）

**Q23** 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。くるみん（子育て支援等に積極的な企業認定制度）

- 1 知っていて就職・転職先を選ぶときに意識した
- 2 知っているが就職・転職先を選ぶときには意識しなかった
- 3 知らない

**Q24** 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。えるぼし（女性活躍に積極的な企業の認定制度）

- 1 知っていて就職・転職先を選ぶときに意識した
- 2 知っているが就職・転職先を選ぶときには意識しなかった
- 3 知らない

**Q25** 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。ユースエール（若者の採用・育成に積極的な企業の認定制度）

- 1 知っていて就職・転職先を選ぶときに意識した
- 2 知っているが就職・転職先を選ぶときには意識しなかった
- 3 知らない

**Q26** 以下の国企業認定制度について、あなたの認知状況と就職・転職活動への影響を教えてください。健康経営優良法人（特に優良な健康経営を行う企業の認定制度）

- 1 知っていて就職・転職先を選ぶときに意識した
- 2 知っているが就職・転職先を選ぶときには意識しなかった
- 3 知らない

**Q27** 新潟県が若者や女性に選ばれる地域になるために必要と思うこと、県がすべきと考えることについてお聞かせください。

ご自由に入力してください

**Q28** 新潟に戻ることへの関心についてお聞きします。戻る予定がある・具体的な予定はないがいつかは戻りたい・戻りたくないなどあなたの考えをお聞かせください。

ご自由に入力してください

# 新潟県出身若年層の意識に関する調査報告書

新潟県知事政策局政策企画課  
男女平等・共同参画推進室

〒950-8570新潟市中央区新光町4番地1

Tel 025-280-5787

E-mail [ngt000160@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt000160@pref.niigata.lg.jp)

ホームページ <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/danjobyodo/>